

東近江市 子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査

【結果報告書】

平成31年3月

東 近 江 市

目 次

I. 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方	1

II. 調査結果 (就学前児童調査・小学生調査)

1 家族構成などについて	2
2 子どもの育ちの環境について	7
3 暮らしの状況について	9
4 保護者の就労について	14
5 平日の教育・保育事業の利用などについて (就学前児童)	24
6 休日の教育・保育事業の利用などについて (就学前児童)	43
7 病気の際の対応について (就学前児童)	45
8 一時的な教育・保育の利用などについて (就学前児童)	50
9 地域子育て支援拠点事業の利用などについて (就学前児童)	55
10 放課後の過ごし方などについて	66
11 子育てと仕事の両立支援について (就学前児童)	73
12 親としての思いや市の取組について	80
13 自由回答	100

I. 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第2期東近江市子ども・子育て支援事業計画」の策定に係る基礎資料として、保育ニーズや東近江市の子育て支援サービスの利用状況・利用意向、また、子育て世帯の生活実態、要望・意見などを把握することを目的に実施しました。

2 調査概要

●調査地域：東近江市全域

●調査対象者：【就学前児童調査】

住民基本台帳から市内の0歳から5歳の子どもがいる世帯 2,000 世帯を抽出

【小学生調査】

住民基本台帳から市内の小学生がいる世帯 1,000 世帯を抽出

●調査期間：平成31年1月7日（月）～平成31年1月21日（月）

●調査方法：郵送による配布・回収

調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童	2,000	1,039	52.0%
小学生	1,000	524	52.4%
合計	3,000	1,563	52.1%

3 報告書の見方

●回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映されています。

●クロス集計の表側（縦列）の「不明・無回答」は分析に不要なため除いています。そのため、「全体」の「合計」は、表側の各選択肢の「合計」を足した数とは一致しません。

●複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。

●図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

●図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

●本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

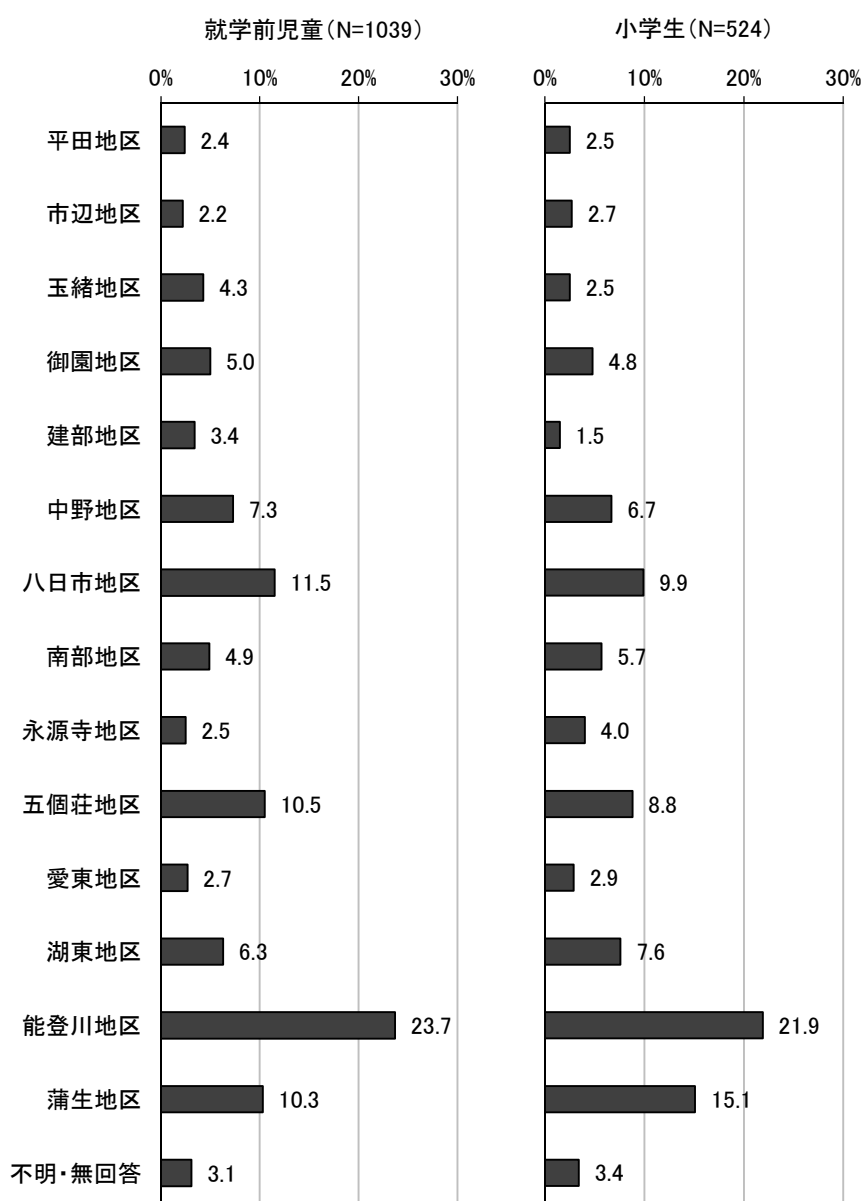
Ⅱ. 調査結果 (就学前児童調査・小学生調査)

1 家族構成などについて

(1) 居住地区〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問1〕

居住地区についてみると、就学前児童では、「能登川地区」が 23.7%と最も高く、次いで「八日市地区」が 11.5%、「五個荘地区」が 10.5%となっています。

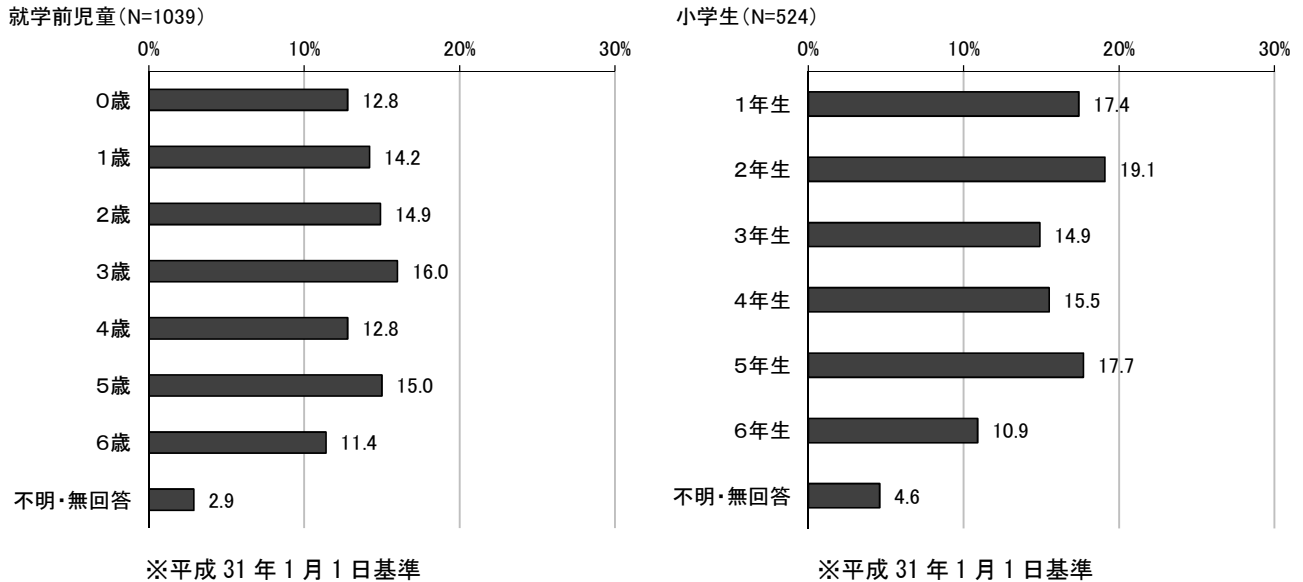
小学生では、「能登川地区」が 21.9%と最も高く、次いで「蒲生地区」が 15.1%、「八日市地区」が 9.9%となっています。



(2) 子どもの年齢・学年〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問2〕

年齢についてみると、就学前児童では、「3歳」が16.0%と最も高く、次いで「5歳」が15.0%、「2歳」が14.9%となっています。

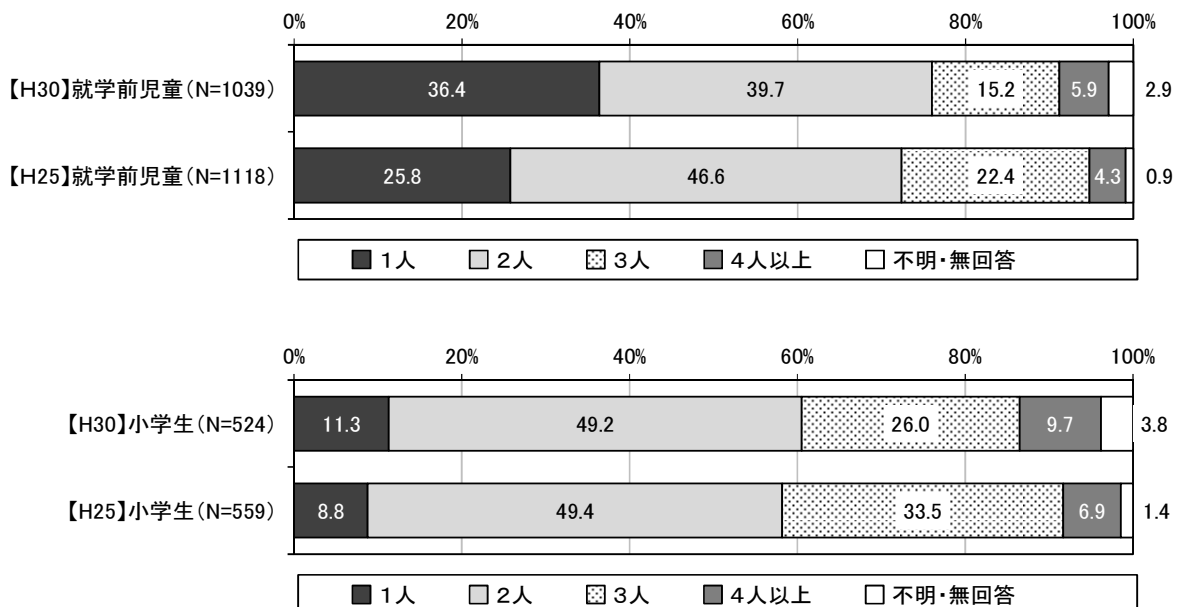
小学生では、「2年生」が19.1%と最も高く、「5年生」が17.7%、「1年生」が17.4%となっています。



(3) 子どもの人数〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問3〕

きょうだいの数についてみると、就学前児童では、「2人」が39.7%と最も高く、次いで「1人」が36.4%、「3人」が15.2%となっています。前回調査と比較すると「1人」が10.6ポイント増加しています。

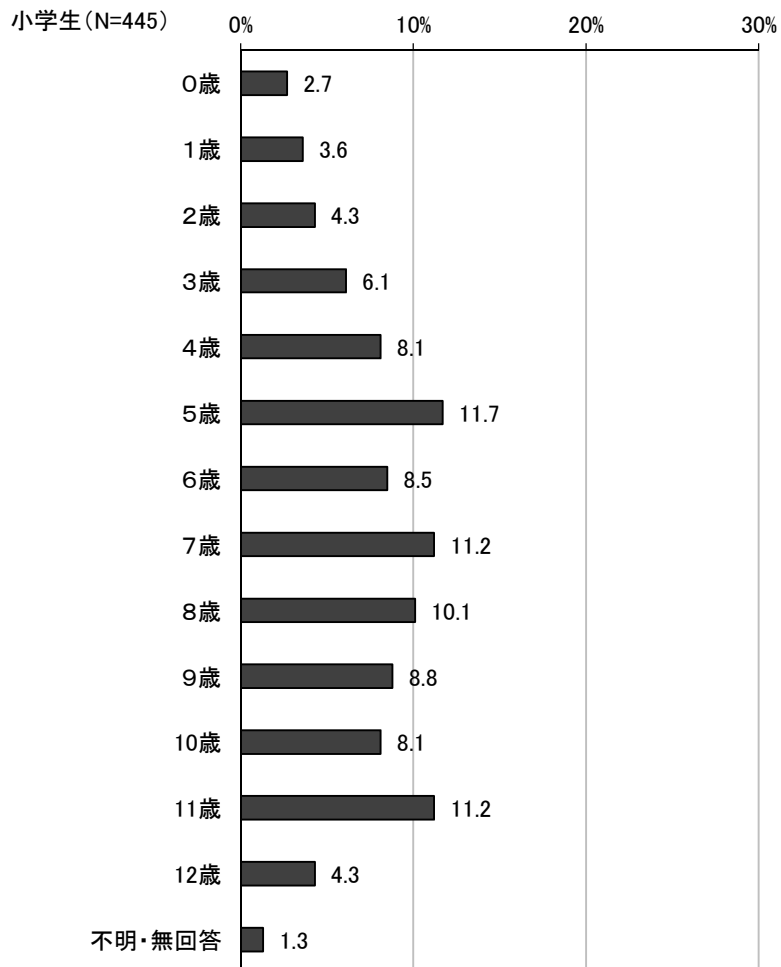
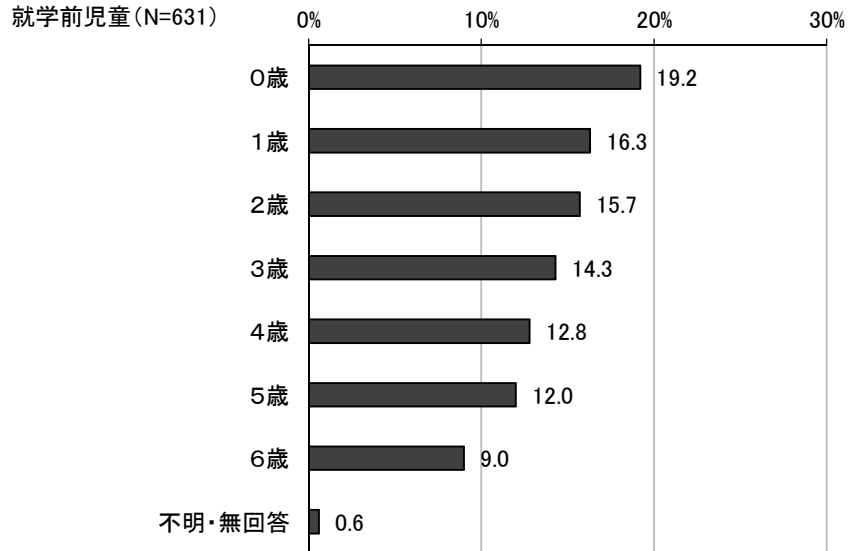
小学生では、「2人」が49.2%と最も高く、次いで「3人」が26.0%、「1人」が11.3%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。



(3) - 1 末子の年齢〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問3-1〕

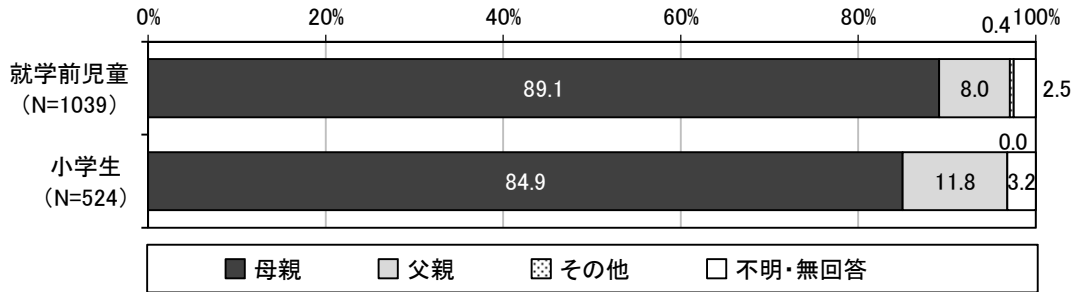
末子の年齢についてみると、就学前児童では、「0歳」が19.2%と最も高く、次いで「1歳」が16.3%、「2歳」が15.7%となっています。

小学生では、「5歳」が11.7%と最も高く、次いで「7歳」「11歳」がそれぞれ11.2%、「8歳」が10.1%となっています。



(4) 調査票の回答者〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問4〕

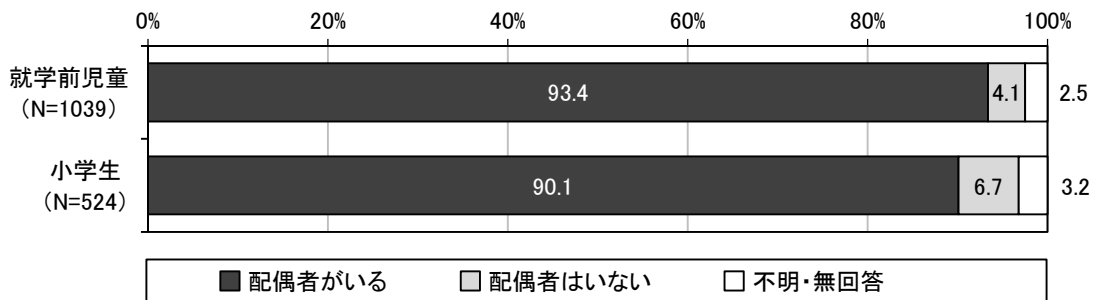
回答者についてみると、就学前児童では、「母親」が89.1%と最も高く、次いで「父親」が8.0%となっています。小学生では、「母親」が84.9%と最も高く、次いで「父親」が11.8%となっています。



(5) 調査票の回答者の配偶関係〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問5〕

回答者の配偶関係の有無についてみると、就学前児童では、「配偶者がいる」が93.4%と最も高く、次いで「配偶者はいない」が4.1%となっています。

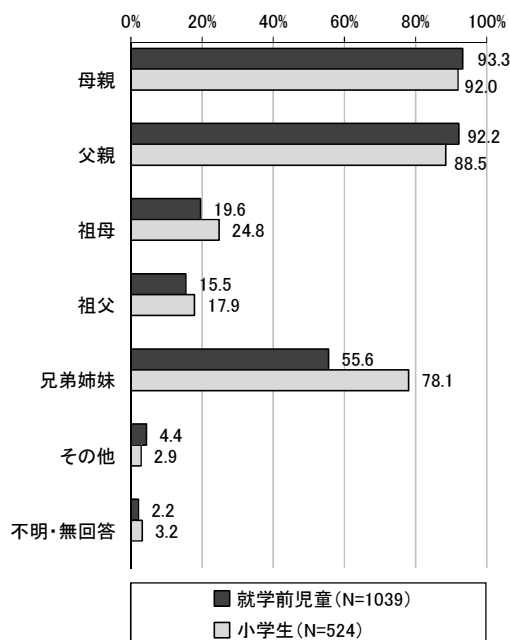
小学生では、「配偶者がいる」が90.1%と最も高く、次いで「配偶者はいない」が6.7%となっています。



(6) 同居の家族〈複数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問6〕

同居の家族についてみると、就学前児童では、「母親」が93.3%と最も高く、次いで「父親」が92.2%、「兄弟姉妹」が55.6%となっています。

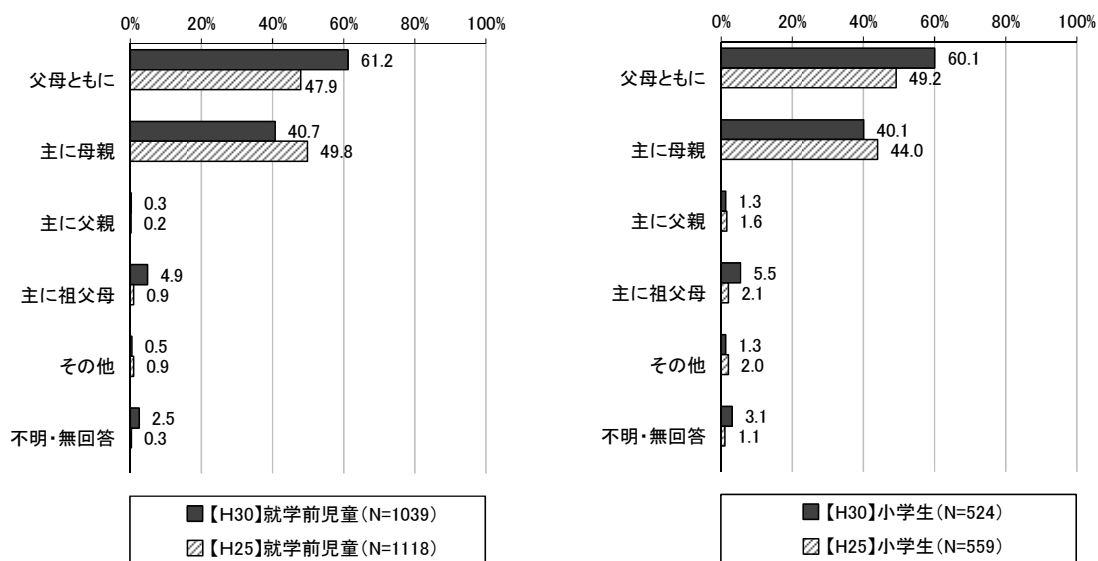
小学生では、「母親」が92.0%と最も高く、次いで「父親」が88.5%、「兄弟姉妹」が78.1%となっています。



(7) 子育てを主に行っている方〈複数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問7〕

子育てや教育を主に行っている方についてみると、就学前児童では、「父母ともに」が61.2%と最も高く、次いで「主に母親」が40.7%、「主に祖父母」が4.9%となっています。前回調査と比較すると「父母ともに」が13.3ポイント増加しています。

小学生では、「父母ともに」が60.1%と最も高く、次いで「主に母親」が40.1%、「主に祖父母」が5.5%となっています。前回調査と比較すると「父母ともに」が10.9ポイント増加しています。

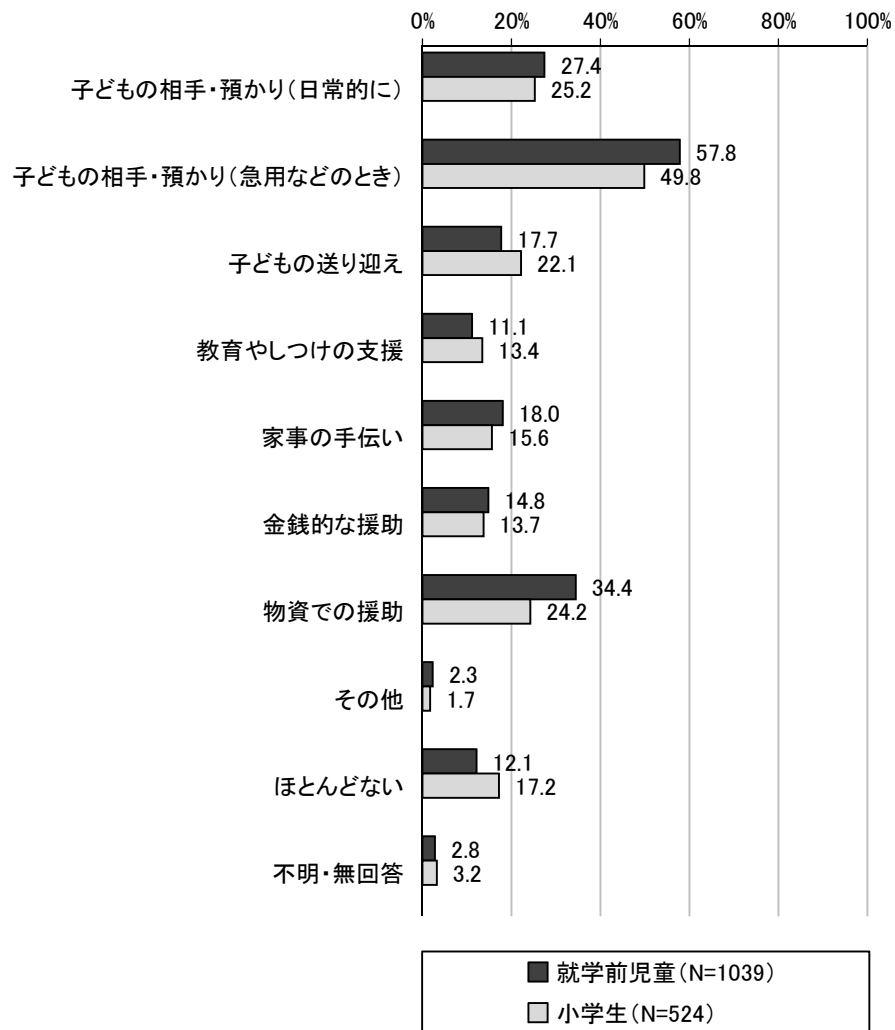


2 子どもの育ちの環境について

(1) 親族から受けている子育て支援〈複数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問8〕

親族から受けている子育て支援についてみると、就学前児童では、「子どもの相手・預かり(急用などのとき)」が57.8%と最も高く、次いで「物資での援助」が34.4%、「子どもの相手・預かり(日常的に)」が27.4%となっています。

小学生では、「子どもの相手・預かり(急用などのとき)」が49.8%と最も高く、次いで「子どもの相手・預かり(日常的に)」が25.2%、「物資での援助」が24.2%となっています。

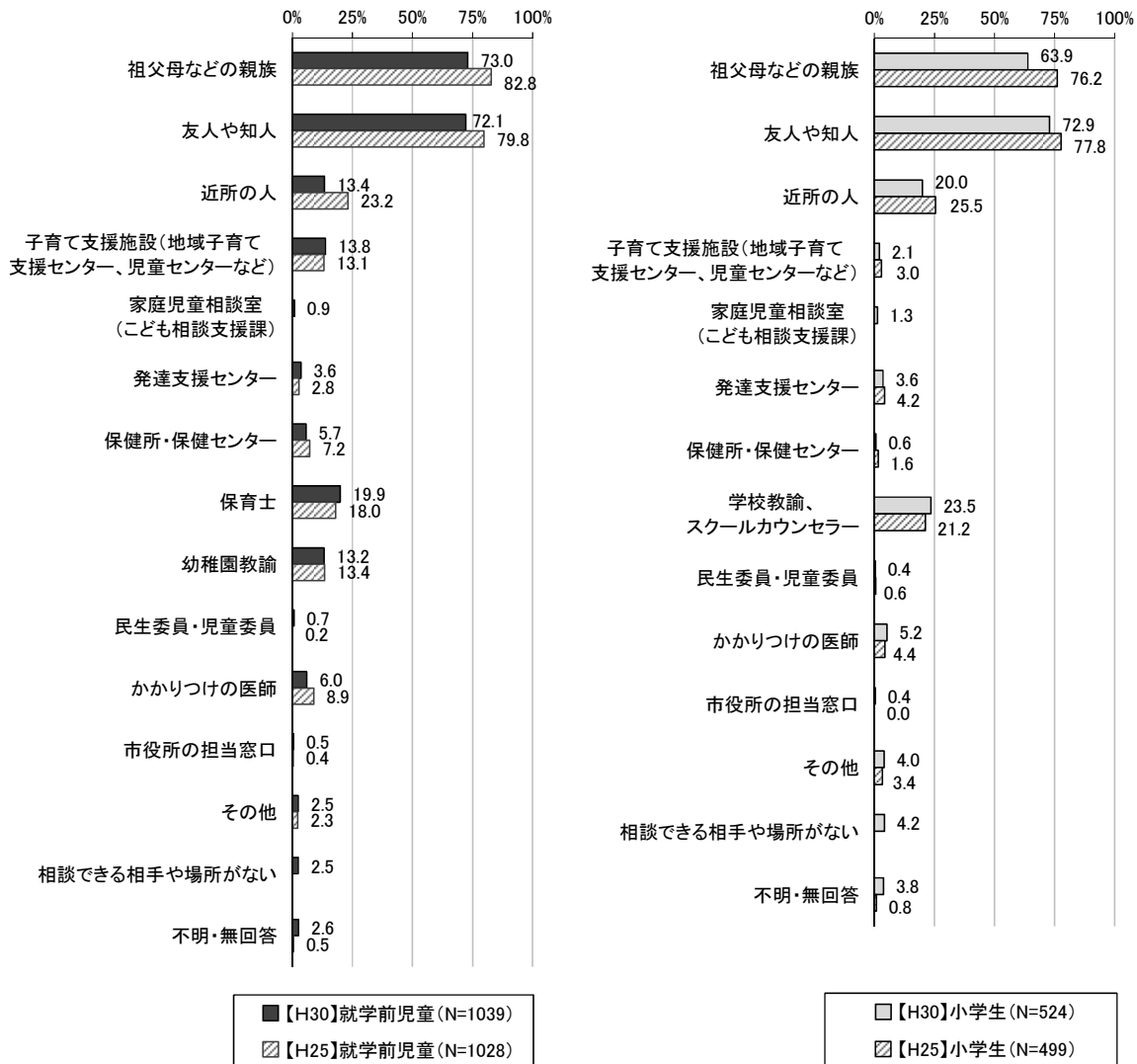


(2) 子育てや教育に関する悩みや不安などの相談先〈複数回答〉

〔就学前児童調査・小学生調査…問9〕

子育てや教育に関する悩みや不安などの相談先についてみると、就学前児童では、「祖父母などの親族」が73.0%と最も高く、次いで「友人や知人」が72.1%、「保育士」が19.9%となっています。前回調査と比較すると「祖父母などの親族」、「近所の人」がそれぞれ9.8ポイント減少しています。

小学生では、「友人や知人」が72.9%と最も高く、次いで「祖父母などの親族」が63.9%、「学校教諭、スクールカウンセラー」が23.5%となっています。前回調査と比較すると「祖父母などの親族」が12.3ポイント減少しています。

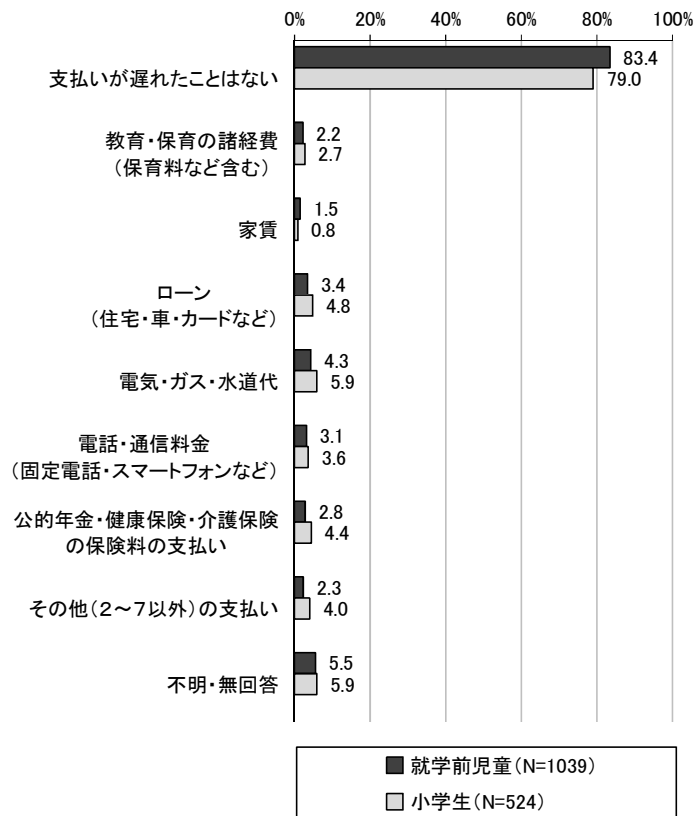


3 暮らしの状況について

(1) 支払いが遅れた経験〈複数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問10〕

支払いが遅れた経験についてみると、就学前児童では、「支払いが遅れたことはない」が83.4%と最も高く、次いで「電気・ガス・水道代」が4.3%、「ローン(住宅・車・カードなど)」が3.4%となっています。

小学生では、「支払いが遅れたことはない」が79.0%と最も高く、次いで「電気・ガス・水道代」が5.9%、「ローン(住宅・車・カードなど)」が4.8%となっています。

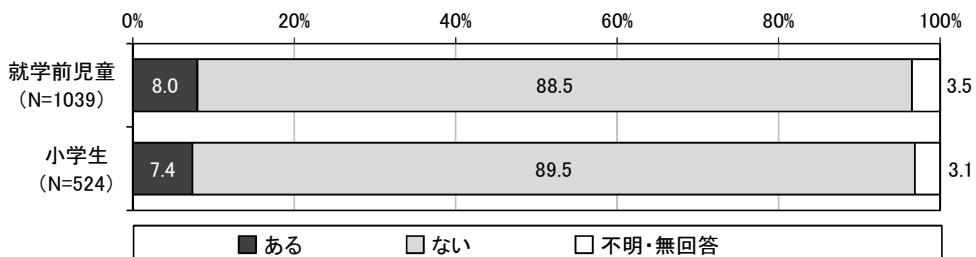


(2) 病院や診療所を受診した方がよいが、受診しなかった経験〈単数回答〉

〔就学前児童調査・小学生調査…問11〕

病院や診療所を受診した方がよいが、受診しなかった経験についてみると、就学前児童では、「ない」が88.5%と最も高く、次いで「ある」が8.0%となっています。

小学生では、「ない」が89.5%と最も高く、次いで「ある」が7.4%となっています。



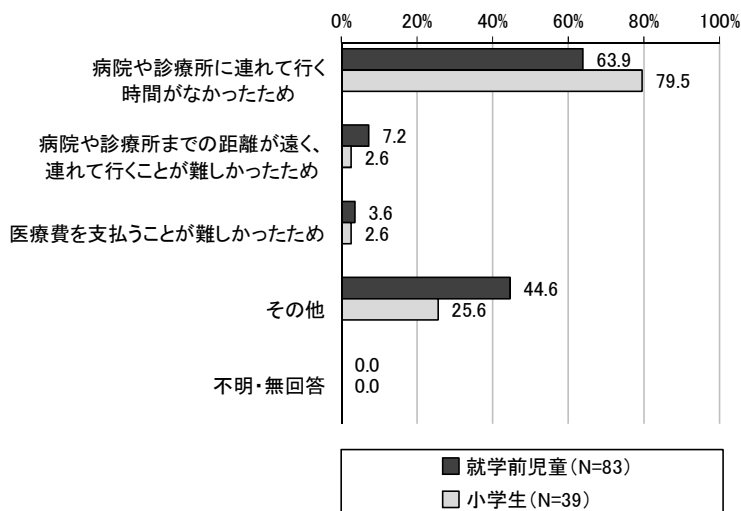
(2)で「ある」を選んだ方

(2) - 1 病院や診療所を受診しなかった理由〈複数回答〉

〔就学前児童調査・小学生調査…問 11-1〕

病院や診療所を受診しなかった理由についてみると、就学前児童では、「病院や診療所に連れて行く時間がなかったため」が63.9%と最も高く、次いで「病院や診療所までの距離が遠く、連れて行くことが難しかったため」が7.2%、「医療費を支払うことが難しかったため」が3.6%となっています。

小学生では、「病院や診療所に連れて行く時間がなかったため」が79.5%と最も高く、次いで「病院や診療所までの距離が遠く、連れて行くことが難しかったため」「医療費を支払うことが難しかったため」がそれぞれ2.6%となっています。



■病院や診療所を受診しなかった理由（その他回答）

・就学前児童

内容	件数
病院や診療所が休みだった・空いていなかった。	7
自宅で様子をみた、様子をみているうちに治った。	5
軽度だった。	4
兄弟をみてもらう人がいない。子どもを2人連れて、1人で行くのは無理だった。	4
受診すべきかわからなかった。	3
受診するほどでなかった。	2
予約が取れなかった。	2
他の病気をもらいそうだから。	2
その他	8

・小学生

内容	件数
休日や時間外などで病院や診療所が休みだった。	2
病院が混んでおり、待ち時間が長すぎる。	2
その他	6

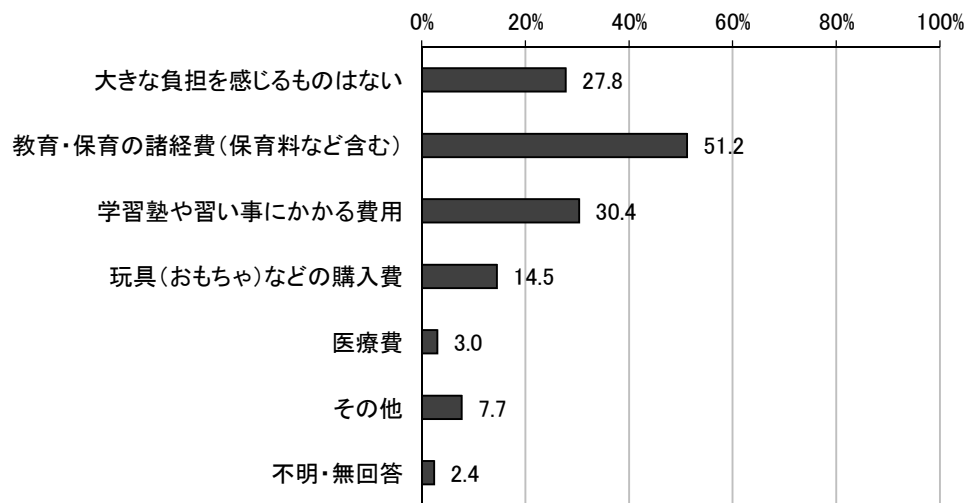
(3) お子さんにかかる費用のうち、経済的に負担が大きいと感じるもの〈複数回答〉

〔就学前児童調査・小学生調査…問 12〕

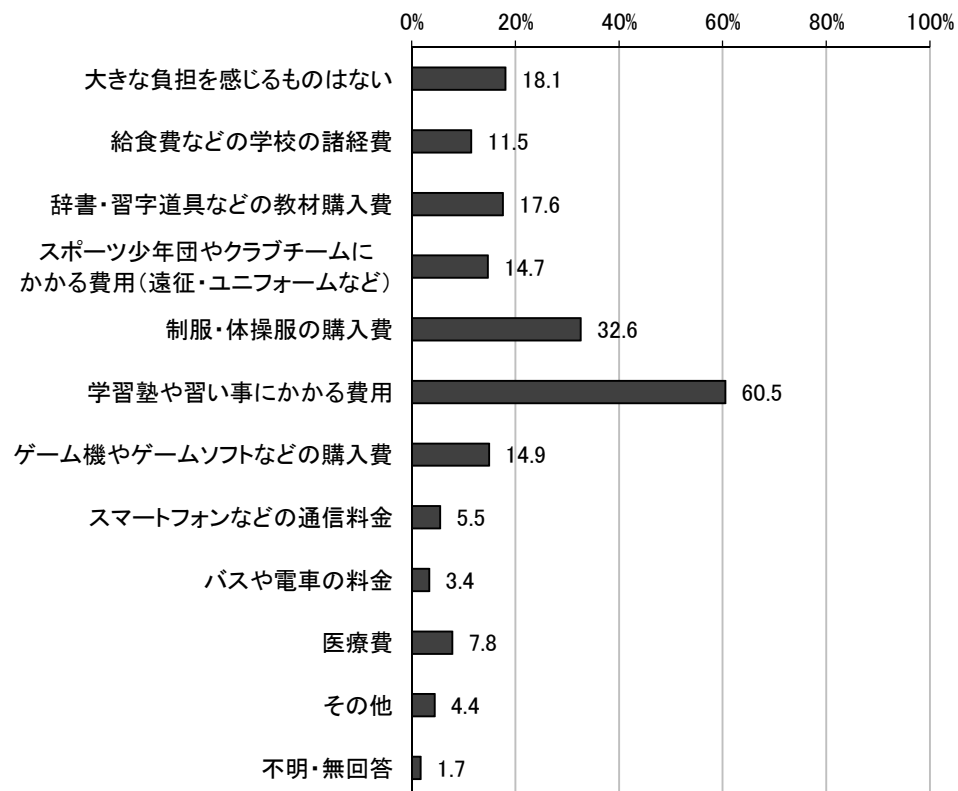
お子さんにかかる費用のうち、経済的に負担が大きいと感じるものについてみると、就学前児童では、「教育・保育の諸経費(保育料など含む)」が 51.2%と最も高く、次いで「学習塾や習い事にかかる費用」が 30.4%、「大きな負担を感じるものはない」が 27.8%となっています。

小学生では、「学習塾や習い事にかかる費用」が 60.5%と最も高く、次いで「制服・体操服の購入費」が 32.6%、「大きな負担を感じるものはない」が 18.1%となっています。

就学前児童(N=1039)



小学生(N=524)

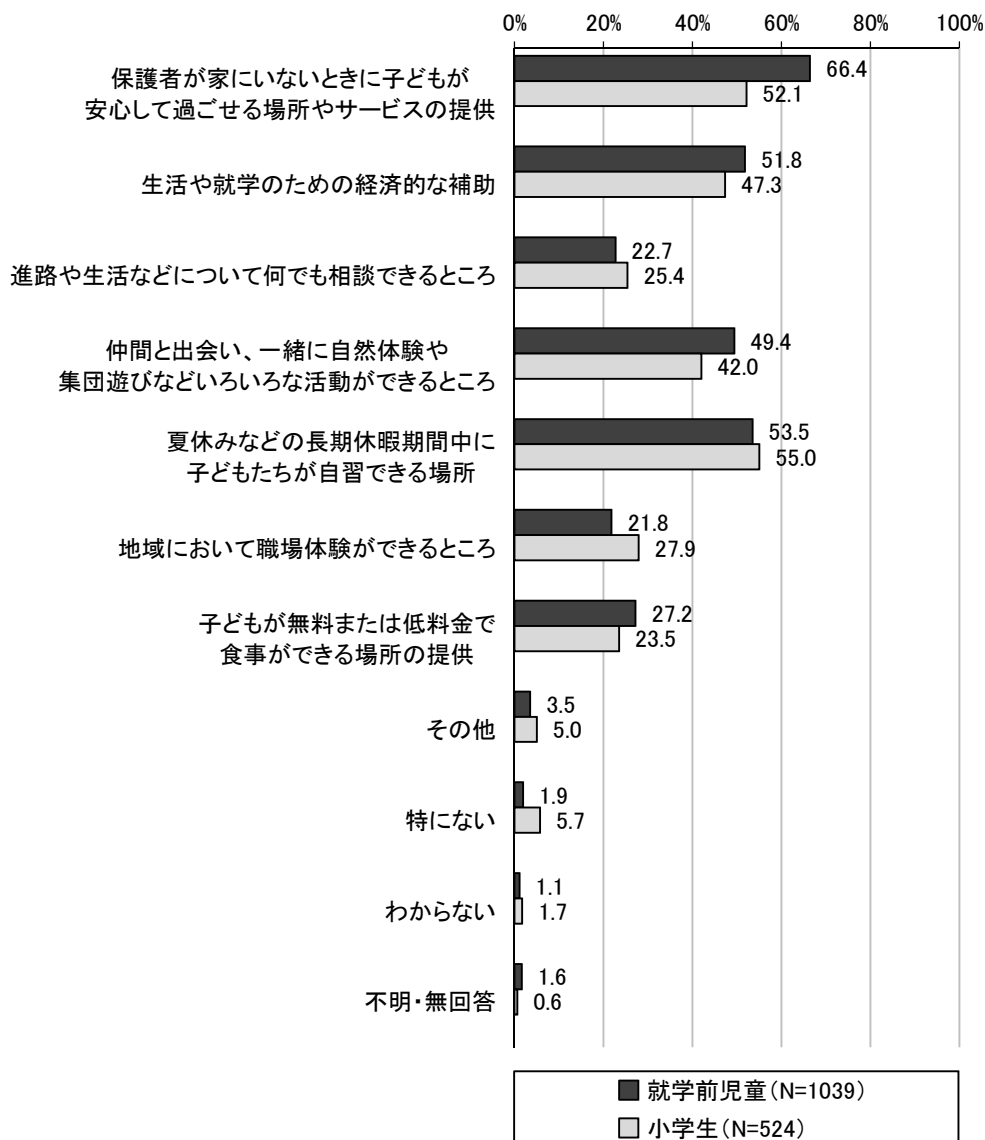


(4) 利用したいと思う支援〈複数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問13〕

利用したいと思う支援についてみると、就学前児童では、「保護者が家にいないときに子どもが安心して過ごせる場所やサービスの提供」が66.4%と最も高く、次いで「夏休みなどの長期休暇期間中に子どもたちが自習できる場所」が53.5%、「生活や就学のための経済的な補助」が51.8%となっています。

小学生では、「夏休みなどの長期休暇期間中に子どもたちが自習できる場所」が55.0%と最も高く、次いで「保護者が家にいないときに子どもが安心して過ごせる場所やサービスの提供」が52.1%、「生活や就学のための経済的な補助」が47.3%となっています。

利用したいと思う支援について支払いが遅れた経験別にみると、就学前児童では、『1つ選択』『2つ以上選択』では、「生活や就学のための経済的な補助」が最も高くなっています。



【クロス集計：支払いが遅れた経験別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問13 利用したいと思う支援					
		合計	保護者が家に いないときに子 どもが安心して 過ごせる場所 やサービスの 提供	生活や就学 のための経済 的な補助	進路や生活な どについて何 でも相談でき るところ	仲間と出会い 、一緒に自然 体験や集団遊 びなどいろい ろな活動がで きるところ	夏休みなどの 長期休暇期間 中に子どもた ちが自習でき る場所
問10 支払い が遅 れた 経験	全体	1039	690	538	236	513	556
		100.0	66.4	51.8	22.7	49.4	53.5
	2つ以上選択	44	25	31	8	19	21
		100.0	56.8	70.5	18.2	43.2	47.7
	1つ選択	71	47	50	22	27	36
	100.0	66.2	70.4	31.0	38.0	50.7	
	支払いが遅れたことはない	867	581	431	197	445	472
		100.0	67.0	49.7	22.7	51.3	54.4
上段:件数 下段:%		地域において職 場体験ができ るところ	子どもが無料ま たは低料金で 食事ができる場 所の提供	その他	特にない	わからない	不明・無回答
問10 支払い が遅 れた 経験	全体	227	283	36	20	11	17
		21.8	27.2	3.5	1.9	1.1	1.6
	2つ以上選択	9	19	0	1	1	1
		20.5	43.2	0.0	2.3	2.3	2.3
	1つ選択	16	23	3	2	1	3
	22.5	32.4	4.2	2.8	1.4	4.2	
	支払いが遅れたことはない	191	228	31	15	9	11
		22.0	26.3	3.6	1.7	1.0	1.3

【クロス集計：支払いが遅れた経験別（小学生）】

上段:件数 下段:%		問13 利用したいと思う支援					
		合計	保護者が家に いないときに子 どもが安心して 過ごせる場所 やサービスの 提供	生活や就学 のための経済 的な補助	進路や生活な どについて何 でも相談でき るところ	仲間と出会い 、一緒に自然 体験や集団遊 びなどいろい ろな活動がで きるところ	夏休みなどの 長期休暇期間 中に子どもた ちが自習でき る場所
問10 支払い が遅 れた 経験	全体	524	273	248	133	220	288
		100.0	52.1	47.3	25.4	42.0	55.0
	2つ以上選択	31	19	24	13	12	20
		100.0	61.3	77.4	41.9	38.7	64.5
	1つ選択	48	27	29	15	18	30
	100.0	56.3	60.4	31.3	37.5	62.5	
	支払いが遅れたことはない	414	210	179	101	173	221
		100.0	50.7	43.2	24.4	41.8	53.4
上段:件数 下段:%		地域において職 場体験ができ るところ	子どもが無料ま たは低料金で 食事ができる場 所の提供	その他	特にない	わからない	不明・無回答
問10 支払い が遅 れた 経験	全体	146	123	26	30	9	3
		27.9	23.5	5.0	5.7	1.7	0.6
	2つ以上選択	10	10	3	0	0	0
		32.3	32.3	9.7	0.0	0.0	0.0
	1つ選択	11	8	5	2	0	0
	22.9	16.7	10.4	4.2	0.0	0.0	
	支払いが遅れたことはない	118	97	18	27	9	3
		28.5	23.4	4.3	6.5	2.2	0.7

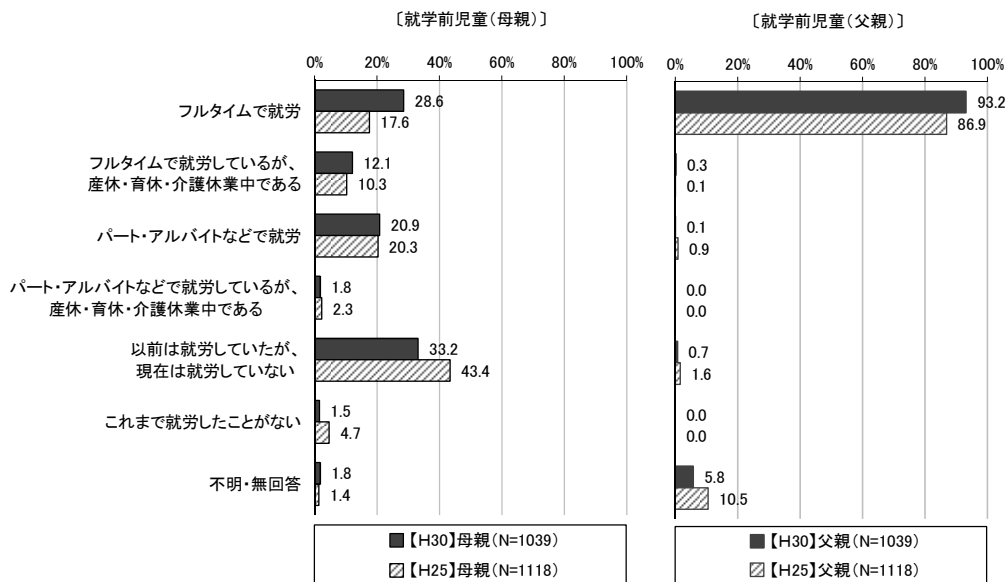
4 保護者の就労について

(1) 両親の現在の就労状況〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問14〕

■就学前児童

保護者の就労状況についてみると、就学前児童の母親では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が33.2%と最も高く、次いで「フルタイムで就労」が28.6%、「パート・アルバイトなどで就労」が20.9%となっています。就学前児童の父親では、「フルタイムで就労」が93.2%と最も高く、大部分を占めています。前回調査と比較すると就学前児童の母親で「フルタイムで就労」が11.0ポイント増加し、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が10.2ポイント減少しています。

就学前児童の母親の就労状況について年齢別にみると『4歳児(年中)』『5歳児(年長)』では、「フルタイムで就労」が最も高くなっています。また、年齢が上がるにつれて、「パート・アルバイトなどで就労」が高くなっています。



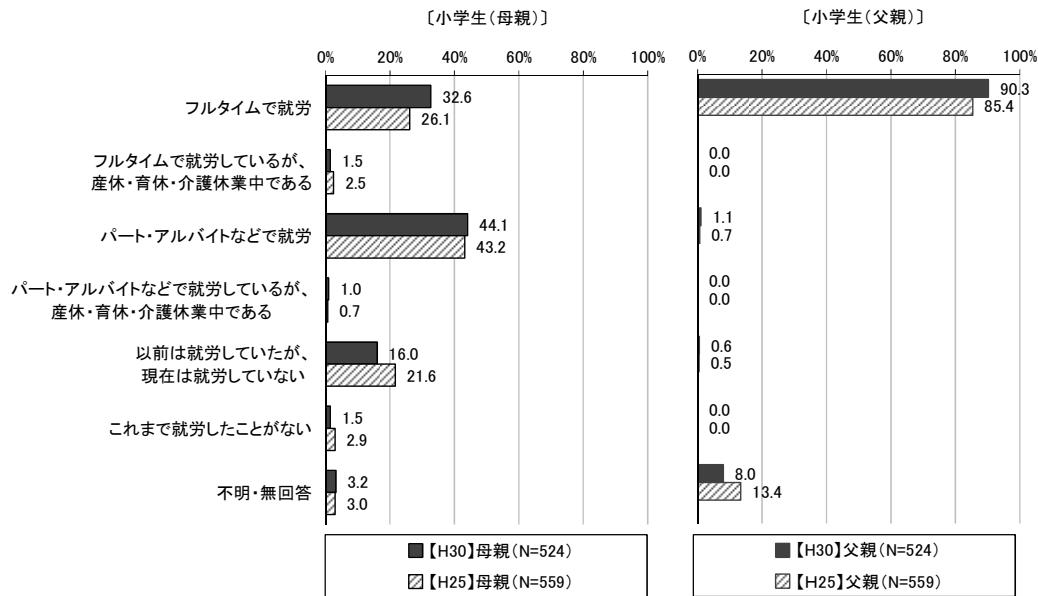
【クロス集計：年齢別（就学前児童）】

上段件数 下段%		問14 (母親) 就労状況							
		合計	フルタイムで就労	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイトなどで就労	パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答
問2 年齢(学年基準)	全体	1039	297	126	217	19	345	16	19
		100.0	28.6	12.1	20.9	1.8	33.2	1.5	1.8
	0歳児	236	35	69	15	10	100	2	5
		100.0	14.8	29.2	6.4	4.2	42.4	0.8	2.1
	1歳児	160	48	21	25	4	60	0	2
		100.0	30.0	13.1	15.6	2.5	37.5	0.0	1.3
	2歳児	167	53	14	33	2	58	5	2
		100.0	31.7	8.4	19.8	1.2	34.7	3.0	1.2
	3歳児(年少)	145	41	14	39	2	42	4	3
		100.0	28.3	9.7	26.9	1.4	29.0	2.8	2.1
4歳児(年中)	149	53	5	45	0	38	5	3	
	100.0	35.6	3.4	30.2	0.0	25.5	3.4	2.0	
5歳児(年長)	152	60	1	47	1	40	0	3	
	100.0	39.5	0.7	30.9	0.7	26.3	0.0	2.0	

■小学生

小学生の母親では「パート・アルバイトなどで就労」が 44.1%と最も高く、次いで「フルタイムで就労」が 32.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 16.0%となっています。小学生の父親では、「フルタイムで就労」が 90.3%と最も高く、大部分を占めています。前回調査と比較すると大きな傾向の差はみられません。

小学生の母親の就労状況については年齢別で大きな傾向の差はみられません。



【クロス集計：年齢別（小学生）】

上段：件数 下段：%		問14（母親）就労状況							
		合計	フルタイムで就労	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイトなどで就労	パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答
問2 年齢（学年基準）	全体	524	171	8	231	5	84	8	17
		100.0	32.6	1.5	44.1	1.0	16.0	1.5	3.2
	6歳（1年生）	91	23	3	40	2	18	1	4
		100.0	25.3	3.3	44.0	2.2	19.8	1.1	4.4
	7歳（2年生）	100	30	2	46	1	17	1	3
		100.0	30.0	2.0	46.0	1.0	17.0	1.0	3.0
	8歳（3年生）	78	28	0	32	1	13	3	1
		100.0	35.9	0.0	41.0	1.3	16.7	3.8	1.3
9歳（4年生）	81	27	0	39	0	11	2	2	
	100.0	33.3	0.0	48.1	0.0	13.6	2.5	2.5	
10歳（5年生）	93	33	3	38	0	16	1	2	
	100.0	35.5	3.2	40.9	0.0	17.2	1.1	2.2	
11歳（6年生）	57	23	0	26	1	2	0	5	
	100.0	40.4	0.0	45.6	1.8	3.5	0.0	8.8	

(1)で「就労している」を選んだ方

(1) - 1 就労している保護者の状況 (①就労日数/週)〈数量回答〉

〔就学前児童調査・小学生調査…問 14-2(1)〕

1週当たりの就労日数についてみると、就学前児童の母親では、「5日」が72.1%と最も高く、次いで「4日」が9.3%、「6日」が6.8%となっています。就学前児童の父親では、「5日」が66.4%と最も高く、次いで「6日」が24.3%、「7日」が2.3%となっています。

小学生の母親では、「5日」が68.2%と最も高く、次いで「4日」が12.0%、「3日」が8.4%となっています。小学生の父親では、「5日」が63.3%と最も高く、次いで「6日」が29.2%、「7日」が1.9%となっています。

【就学前児童】 1週当たりの 就労日数	母親 (N=659)		父親 (N=972)	
	件数	%	件数	%
1日	9	1.4	0	0.0
2日	12	1.8	2	0.2
3日	38	5.8	9	0.9
4日	61	9.3	8	0.8
5日	475	72.1	645	66.4
6日	45	6.8	236	24.3
7日	3	0.5	22	2.3
不明・無回答	16	2.4	50	5.1

【小学生】 1週当たりの 就労日数	母親 (N=415)		父親 (N=479)	
	件数	%	件数	%
1日	4	1.0	0	0.0
2日	15	3.6	1	0.2
3日	35	8.4	3	0.6
4日	50	12.0	5	1.0
5日	283	68.2	303	63.3
6日	22	5.3	140	29.2
7日	1	0.2	9	1.9
不明・無回答	5	1.2	18	3.8

(1)で「就労している」を選んだ方

(1)－1 就労している保護者の状況(②就労時間/日)〈数量回答〉

〔就学前児童調査・小学生調査…問 14-2(2)〕

1日当たりの就労時間についてみると、就学前児童の母親では、「8時間」が36.9%と最も高く、次いで「7時間」が14.3%、「6時間」が13.1%となっています。就学前児童の父親では、「8時間」が30.2%と最も高く、次いで「10時間」が24.8%、「9時間」が11.6%となっています。

小学生の母親では、「8時間」が27.7%と最も高く、次いで「6時間」が18.8%、「5時間」が11.8%となっています。小学生の父親では、「8時間」が27.6%と最も高く、次いで「10時間」が24.4%、「9時間」が15.4%となっています。

【就学前児童】 1日当たりの 就労時間	母親 (N=659)		父親 (N=972)	
	件数	%	件数	%
1時間	1	0.2	2	0.2
2時間	8	1.2	1	0.1
3時間	26	3.9	0	0.0
4時間	42	6.4	0	0.0
5時間	38	5.8	3	0.3
6時間	86	13.1	1	0.1
7時間	94	14.3	14	1.4
8時間	243	36.9	294	30.2
9時間	45	6.8	113	11.6
10時間	38	5.8	241	24.8
11時間	5	0.8	55	5.7
12時間	13	2.0	102	10.5
13時間以上	4	0.6	62	6.4
不明・無回答	16	2.4	84	8.6

【小学生】 1日当たりの 就労時間	母親 (N=415)		父親 (N=479)	
	件数	%	件数	%
1時間	0	0.0	0	0.0
2時間	8	1.9	0	0.0
3時間	20	4.8	1	0.2
4時間	46	11.1	1	0.2
5時間	49	11.8	1	0.2
6時間	78	18.8	1	0.2
7時間	43	10.4	2	0.4
8時間	115	27.7	132	27.6
9時間	26	6.3	74	15.4
10時間	15	3.6	117	24.4
11時間	6	1.4	31	6.5
12時間	4	1.0	54	11.3
13時間以上	1	0.2	31	6.5
不明・無回答	4	1.0	34	7.1

(1) で「就労している」を選んだ方

(1) - 1 就労している保護者の状況 (③家を出る時刻) <数量回答>

[就学前児童調査・小学生調査…問 14-2(3)]

家を出る時刻についてみると、就学前児童の母親では、「7時台」が41.4%と最も高く、次いで「8時台」が39.3%、「9時台」が7.9%となっています。就学前児童の父親では、「7時台」が51.1%と最も高く、次いで「6時台」が18.0%、「8時台」が15.2%となっています。

小学生の母親では、「8時台」が49.6%と最も高く、次いで「7時台」が30.1%、「9時台」が11.8%となっています。小学生の父親では、「7時台」が50.3%と最も高く、次いで「6時台」が21.1%、「8時台」が14.8%となっています。

【就学前児童】 家を出る時刻	母親 (N=659)		父親 (N=972)	
	件数	%	件数	%
6時前	6	0.9	41	4.2
6時台	19	2.9	175	18.0
7時台	273	41.4	497	51.1
8時台	259	39.3	148	15.2
9時台	52	7.9	15	1.5
10時以降	25	3.8	22	2.3
不明・無回答	25	3.8	74	7.6

【小学生】 家を出る時刻	母親 (N=415)		父親 (N=479)	
	件数	%	件数	%
6時前	1	0.2	18	3.8
6時台	11	2.7	101	21.1
7時台	125	30.1	241	50.3
8時台	206	49.6	71	14.8
9時台	49	11.8	10	2.1
10時以降	15	3.6	12	2.5
不明・無回答	8	1.9	26	5.4

(1) で「就労している」を選んだ方

(1) - 1 就労している保護者の状況 (④帰宅時刻) <数量回答>

[就学前児童調査・小学生調査…問 14-2(4)]

帰宅時刻についてみると、就学前児童の母親では、「18時台」が33.4%と最も高く、次いで「17時台」が24.6%、「17時前」が24.0%となっています。就学前児童の父親では、「19時台」が21.7%と最も高く、次いで「20時台」が20.3%、「18時台」が17.9%となっています。

小学生の母親では、「17時前」が41.2%と最も高く、次いで「17時台」が23.1%、「18時台」が19.8%となっています。小学生の父親では、「20時台」が23.2%と最も高く、次いで「19時台」が19.6%、「21時台」が16.9%となっています。

【就学前児童】 帰宅時刻	母親 (N=659)		父親 (N=972)	
	件数	%	件数	%
17時前	158	24.0	29	3.0
17時台	162	24.6	47	4.8
18時台	220	33.4	174	17.9
19時台	60	9.1	211	21.7
20時台	26	3.9	197	20.3
21時台	3	0.5	144	14.8
22時台	3	0.5	57	5.9
23時台	2	0.3	26	2.7
24時台	1	0.2	11	1.1
不明・無回答	24	3.6	76	7.8

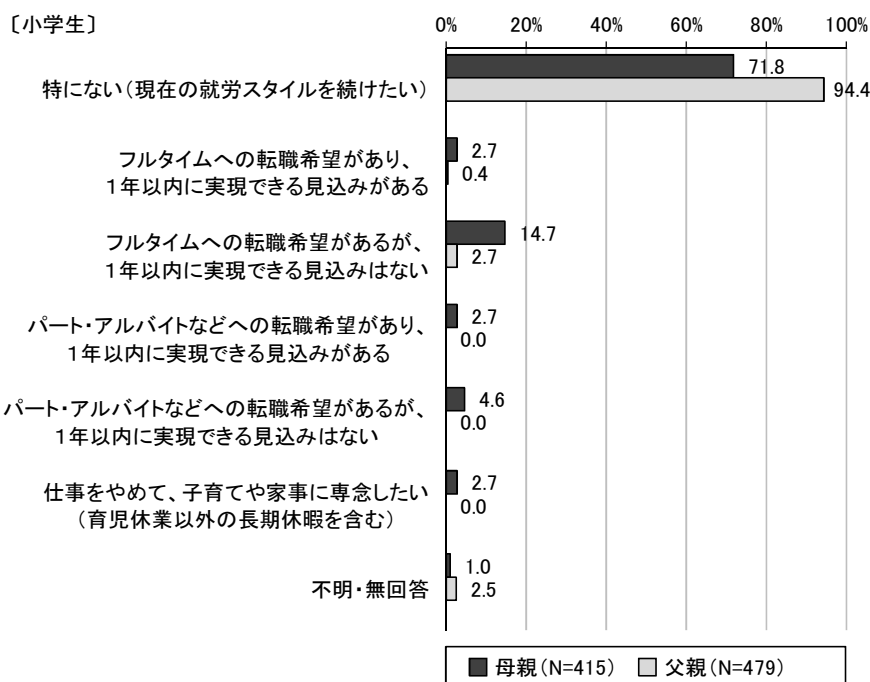
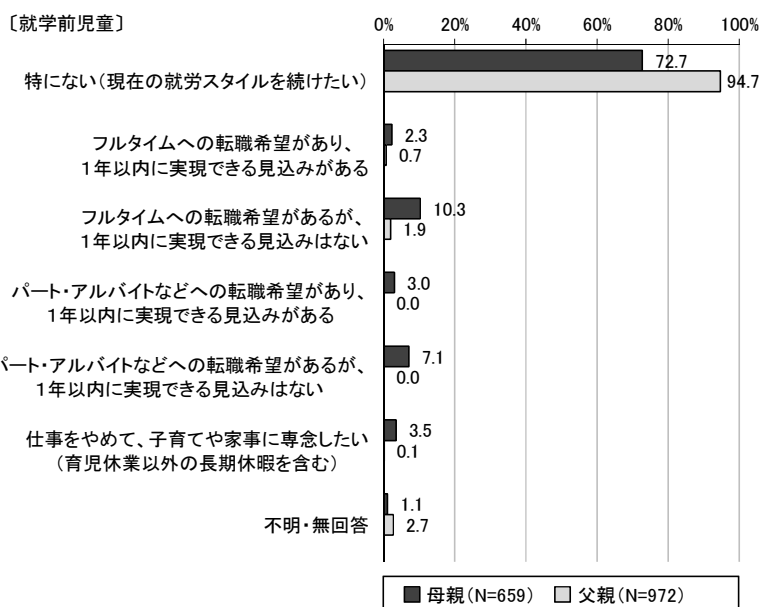
【小学生】 帰宅時刻	母親 (N=415)		父親 (N=479)	
	件数	%	件数	%
17時前	171	41.2	15	3.1
17時台	96	23.1	20	4.2
18時台	82	19.8	69	14.4
19時台	39	9.4	94	19.6
20時台	10	2.4	111	23.2
21時台	3	0.7	81	16.9
22時台	2	0.5	44	9.2
23時台	1	0.2	10	2.1
24時台	0	0.0	6	1.3
不明・無回答	11	2.7	29	6.1

(1)で「就労している」を選んだ方

(1)－2 今後の転職や退職の希望〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問14-1〕

就労している保護者の、今後の転職や退職の希望についてみると、就学前児童の母親では、「特にない(現在の就労スタイルを続けたい)」が72.7%と最も高く、次いで「フルタイムへの転職希望があるが、1年以内に実現できる見込みはない」が10.3%、「パート・アルバイトなどへの転職希望があるが、1年以内に実現できる見込みはない」が7.1%となっています。就学前児童の父親では、「特にない(現在の就労スタイルを続けたい)」が94.7%と最も高く、大部分を占めています。

小学生の母親では、「特にない(現在の就労スタイルを続けたい)」が71.8%と最も高く、次いで「フルタイムへの転職希望があるが、1年以内に実現できる見込みはない」が14.7%、「パート・アルバイトなどへの転職希望があるが、1年以内に実現できる見込みはない」が4.6%となっています。小学生の父親では、「特にない(現在の就労スタイルを続けたい)」が94.4%と最も高く、大部分を占めています。



(1)で「就労していない」を選んだ方

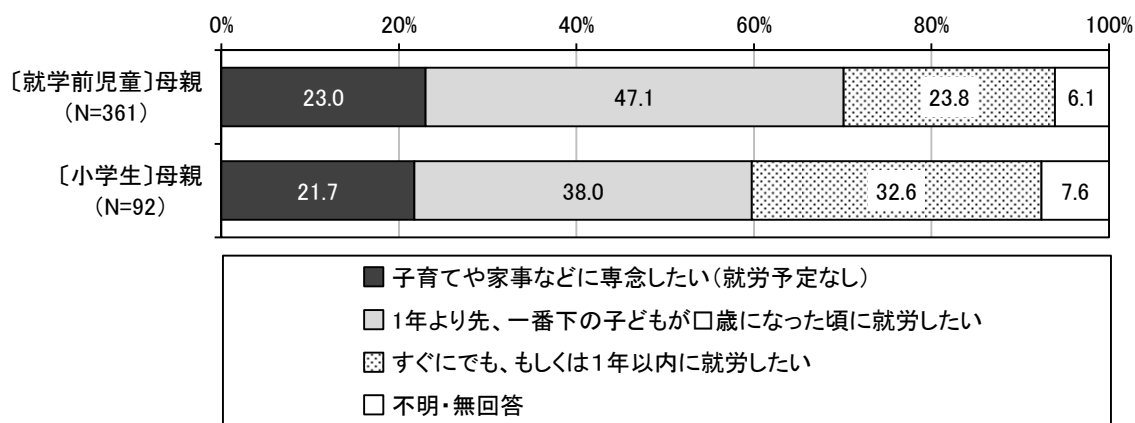
(1)－3 就労していない保護者の今後の就労希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査・小学生調査…問 14-3〕

就労していない保護者の、今後の就労希望についてみると、就学前児童の母親では、「1年より先、一番下の子どもが〇歳になった頃に就労したい」が47.1%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が23.8%、「子育てや家事などに専念したい」が23.0%となっています。就学前児童の父親(N=7)については、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1件、「不明・無回答」が6件でした。

小学生の母親では、「1年より先、一番下の子どもが〇歳になった頃に就労したい」が38.0%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が32.6%、「子育てや家事などに専念したい」が21.7%となっています。小学生の父親(N=3)については、「子育てや家事などに専念したい」が2件、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1件でした。

就労していない母親の、今後の就労希望について年齢別にみると、『0歳児』『1歳児』では、「1年より先、一番下の子どもが〇歳になった頃に就労したい」が半数以上と、全体に比べ高くなっています。



【クロス集計：年齢別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%	問14-3 (母親)就労したいという希望					
	合計	子育てや家事などに専念したい	1年より先、一番下の子どもが〇歳になった頃に就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	不明・無回答	
全体	361 100.0	83 23.0	170 47.1	86 23.8	22 6.1	
問2 年齢(学年基準)	0歳児	102 100.0	21 20.6	56 54.9	17 16.7	8 7.8
	1歳児	60 100.0	11 18.3	34 56.7	10 16.7	5 8.3
	2歳児	63 100.0	11 17.5	28 44.4	23 36.5	1 1.6
	3歳児(年少)	46 100.0	14 30.4	18 39.1	13 28.3	1 2.2
	4歳児(年中)	43 100.0	11 25.6	17 39.5	10 23.3	5 11.6
	5歳児(年長)	40 100.0	14 35.0	16 40.0	9 22.5	1 2.5

【クロス集計：年齢別（小学生）】

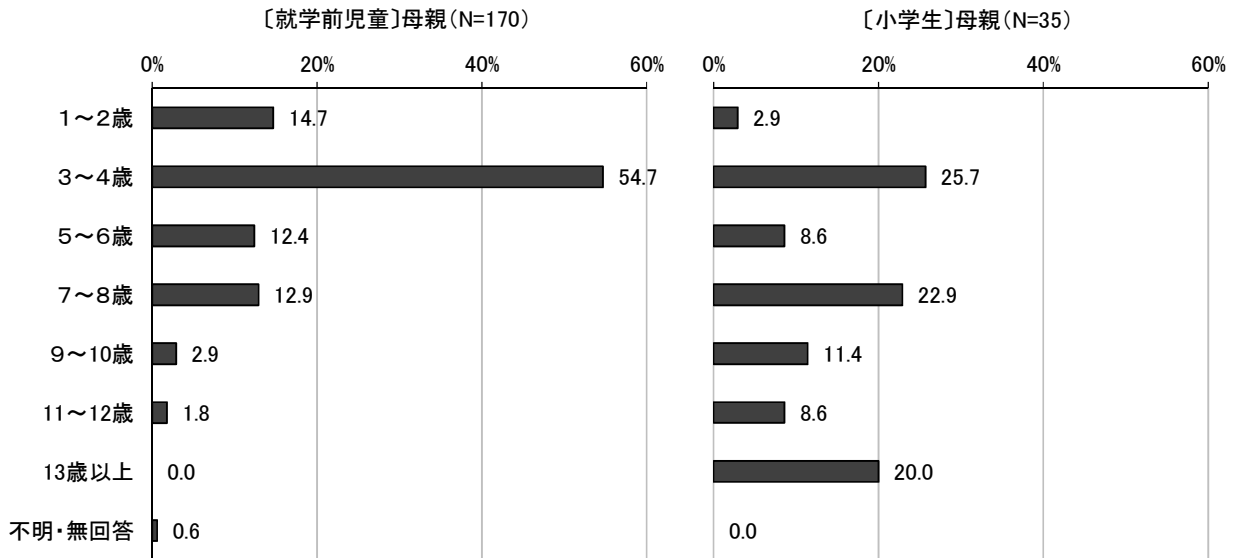
上段:件数 下段:%	問14-3 (母親)就労したいという希望					
	合計	子育てや家事などに専念したい	1年より先、一番下の子どもが〇歳になった頃に就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	不明・無回答	
全体	92 100.0	20 21.7	35 38.0	30 32.6	7 7.6	
問2 年齢(学年基準)	6歳(1年生)	19 100.0	0 0.0	8 42.1	8 42.1	3 15.8
	7歳(2年生)	18 100.0	7 38.9	3 16.7	7 38.9	1 5.6
	8歳(3年生)	16 100.0	6 37.5	7 43.8	3 18.8	0 0.0
	9歳(4年生)	13 100.0	1 7.7	4 30.8	6 46.2	2 15.4
	10歳(5年生)	17 100.0	5 29.4	7 41.2	4 23.5	1 5.9
	11歳(6年生)	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

(1) - 3で「1年より先、一番下の子どもが〇歳になった頃に就労したい」を選んだ方

◎ 就労したい時の一番下の子どもの年齢〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問 14-3〕

「1年より先、一番下の子どもが〇歳になった頃に就労したい」を選んだ方の、就労したい時の一番下の子どもの年齢についてみると、就学前児童の母親では、「3～4歳」が 54.7%と最も高く、次いで「1～2歳」が 14.7%、「7～8歳」が 12.9%となっています。就学前児童の父親については、回答がありませんでした。

小学生の母親では、「3～4歳」が 25.7%と最も高く、次いで「7～8歳」が 22.9%、「13歳以上」が 20.0%となっています。小学生の父親については、回答がありませんでした。

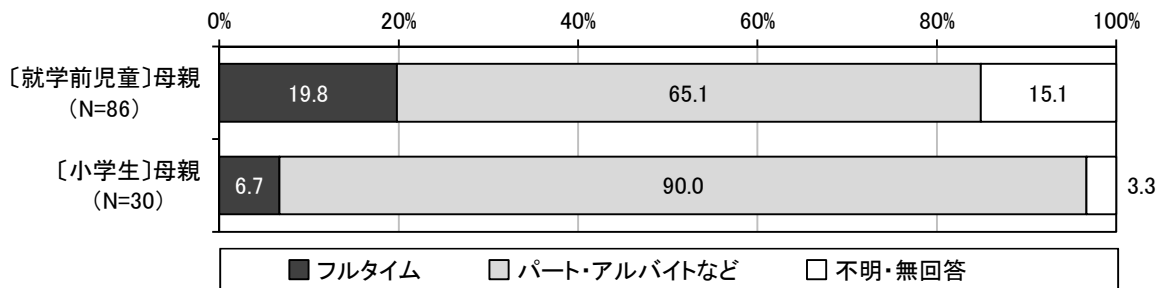


(1) - 3で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方

(1) - 4 希望する就労形態〈単数回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問 14-4〕

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方の、希望する就労形態についてみると、就学前児童の母親では、「パート・アルバイトなど」が 65.1%と最も高く、次いで「フルタイム」が 19.8%となっています。就学前児童の父親(N=1)については、「フルタイム」が1件でした。

小学生の母親では、「パート・アルバイトなど」が 90.0%と最も高く、次いで「フルタイム」が 6.7%となっています。小学生の父親(N=1)については、「フルタイム」が1件でした。



(1) -4で「パート・アルバイトなど」を選んだ方

◎ 希望する1週当たりの就労日数〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問 14-4〕

「パート・アルバイトなど」を選んだ方の、希望する1週当たりの就労日数についてみると、就学前児童の母親では、「3日」が30.4%と最も高く、次いで「5日」が28.6%、「4日」が26.8%となっています。就学前児童の父親については、回答がありませんでした。

小学生の母親では、「4日」が40.7%と最も高く、次いで「3日」が29.6%、「5日」が22.2%となっています。小学生の父親については、回答がありませんでした。

【就学前児童】 1週当たりの 就労日数	母親 (N=56)		【小学生】 1週当たりの 就労日数	母親 (N=27)	
	件数	%		件数	%
1日	0	0.0	1日	0	0.0
2日	5	8.9	2日	1	3.7
3日	17	30.4	3日	8	29.6
4日	15	26.8	4日	11	40.7
5日	16	28.6	5日	6	22.2
6日	0	0.0	6日	0	0.0
7日	0	0.0	7日	0	0.0
不明・無回答	3	5.4	不明・無回答	1	3.7

(1) -4で「パート・アルバイトなど」を選んだ方

◎ 希望する1日当たりの就労時間〈数量回答〉〔就学前児童調査・小学生調査…問 14-4〕

「パート・アルバイトなど」を選んだ方の、希望する1日当たりの就労時間についてみると、就学前児童の母親では、「4時間」が32.1%と最も高く、次いで「5時間」が26.8%、「3時間」が14.3%となっています。就学前児童の父親については、回答がありませんでした。

小学生の母親では、「4時間」「5時間」がそれぞれ33.3%と最も高く、次いで「6時間」が22.2%、「3時間」が7.4%となっています。小学生の父親については、回答がありませんでした。

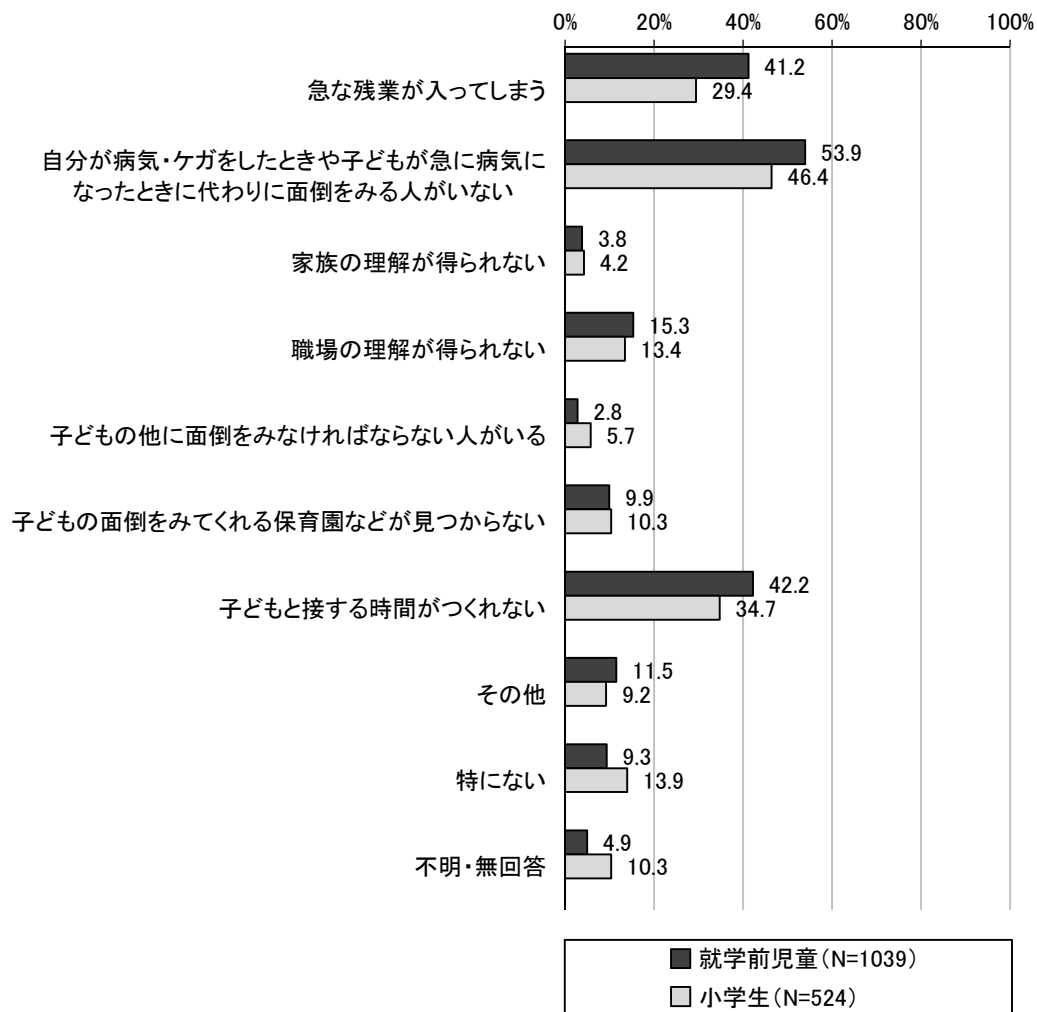
【就学前児童】 1日当たりの 就労時間	母親 (N=56)		【小学生】 1日当たりの 就労時間	母親 (N=27)	
	件数	%		件数	%
1時間	0	0.0	1時間	0	0.0
2時間	0	0.0	2時間	0	0.0
3時間	8	14.3	3時間	2	7.4
4時間	18	32.1	4時間	9	33.3
5時間	15	26.8	5時間	9	33.3
6時間	7	12.5	6時間	6	22.2
7時間	4	7.1	7時間	1	3.7
8時間	2	3.6	8時間	0	0.0
9時間	0	0.0	9時間	0	0.0
10時間以上	0	0.0	10時間以上	0	0.0
不明・無回答	2	3.6	不明・無回答	0	0.0

(2) 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること〈複数回答〉

〔就学前児童調査・小学生調査…問 15〕

仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることについてみると、就学前児童では、「自分が病気・ケガをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりに面倒をみる人がいない」が 53.9%と最も高く、次いで「子どもと接する時間がつくれない」が 42.2%、「急な残業が入ってしまう」が 41.2%となっています。

小学生では、「自分が病気・ケガをしたときや子どもが急に病気になったときに代わりに面倒をみる人がいない」が 46.4%と最も高く、次いで「子どもと接する時間がつくれない」が 34.7%、「急な残業が入ってしまう」が 29.4%となっています。

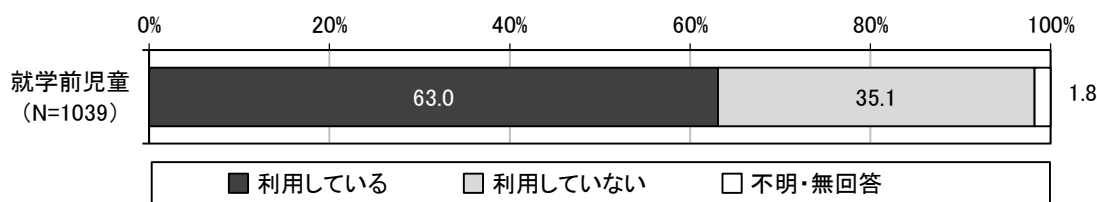


5 平日の教育・保育事業の利用などについて（就学前児童）

（１）平日の定期的な教育・保育事業※の利用の有無〈単数回答〉〔就学前児童調査…問16〕

平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無についてみると、「利用している」が63.0%、「利用していない」が35.1%となっています。

平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無について年齢別にみると、年齢が上がるにつれて、「利用していない」が低くなっています。



【クロス集計：年齢別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問16 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無			
		合計	利用している	利用していない	不明・無回答
問2 年齢 (学年基準)	全体	1039	655	365	19
		100.0	63.0	35.1	1.8
	0歳児	236	40	191	5
		100.0	16.9	80.9	2.1
	1歳児	160	74	84	2
		100.0	46.3	52.5	1.3
	2歳児	167	83	79	5
	100.0	49.7	47.3	3.0	
3歳児(年少)	145	138	5	2	
	100.0	95.2	3.4	1.4	
4歳児(年中)	149	146	0	3	
	100.0	98.0	0.0	2.0	
5歳児(年長)	152	151	1	0	
	100.0	99.3	0.7	0.0	

※教育・保育事業とは、幼稚園や保育園、認定こども園などの事業。

(1) で「利用している」を選んだ方

(1) - 1 平日に利用している教育・保育事業〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 16-1〕

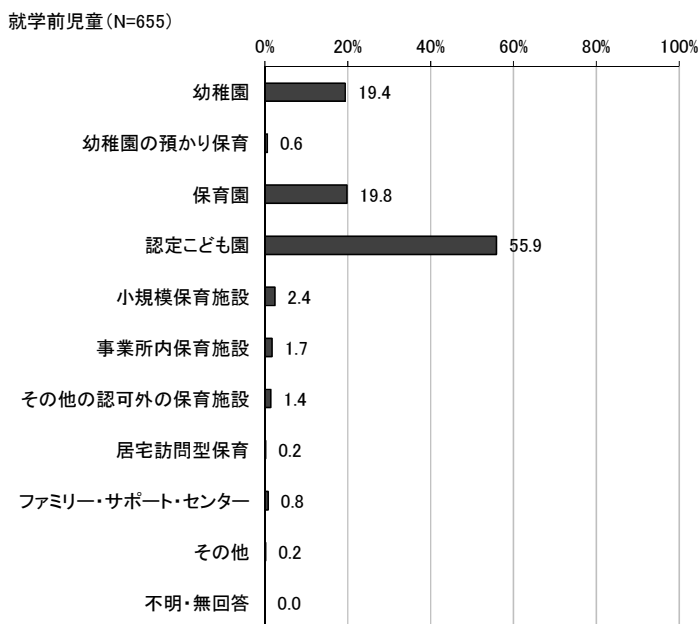
平日に利用している教育・保育事業についてみると、「認定こども園」が 55.9%と最も高く、次いで「保育園」が 19.8%、「幼稚園」が 19.4%となっています。

また、市内・市外別の教育・保育事業の利用状況についてみると、[保育園][認定こども園]では、「市内」が大部分を占めています。[事業所内保育施設]では、「市内」が 54.5%と最も高く、次いで「市外」が 45.5%となっています。[その他の認可外の保育施設]では、「市内」が 77.8%と最も高く、次いで「市外」が 22.2%となっています。

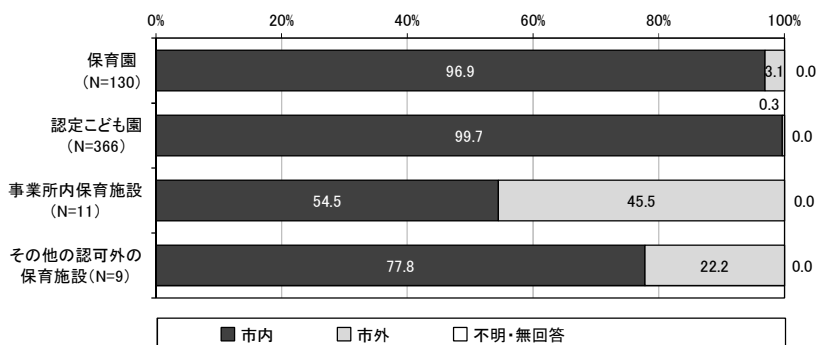
[幼稚園][幼稚園の預かり保育][小規模保育施設][居宅訪問型保育][ファミリー・サポート・センター]は「市内」のみでした。[その他]は「市外」のみでした。

平日に利用している教育・保育事業について年齢別にみると、いずれの年齢でも「認定こども園」が最も高くなっています。また、『3歳児』以上では、「幼稚園」が2割台となっています。

平日に利用している教育・保育事業について母親の就労状況別にみると、『フルタイムで就労』『フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である』『パート・アルバイトなどで就労』は「認定こども園」が最も高く、『パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である』は「保育園」が最も高くなっています。『以前は就労していたが、現在は就労していない』『これまで就労したことがない』は「幼稚園」と「認定こども園」がそれぞれ半数程度となっています。



◎ 市内・市外別の教育・保育事業の利用状況〈単数回答〉



【クロス集計：年齢別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問16-1 平日に利用している教育・保育事業					
		合計	幼稚園	幼稚園の預かり 保育	保育園	認定こども園	小規模保育施設
問2 年齢（学年基準）	全体	655	127	4	130	366	16
		100.0	19.4	0.6	19.8	55.9	2.4
	0歳児	40	3	1	9	22	2
		100.0	7.5	2.5	22.5	55.0	5.0
	1歳児	74	2	0	14	46	6
		100.0	2.7	0.0	18.9	62.2	8.1
	2歳児	83	1	0	24	48	5
		100.0	1.2	0.0	28.9	57.8	6.0
	3歳児（年少）	138	39	0	23	76	0
		100.0	28.3	0.0	16.7	55.1	0.0
	4歳児（年中）	146	41	0	26	79	0
		100.0	28.1	0.0	17.8	54.1	0.0
	5歳児（年長）	151	36	3	30	82	2
		100.0	23.8	2.0	19.9	54.3	1.3
上段:件数 下段:%		事業所内保育施設	その他の認可外の 保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・ センター	その他	不明・無回答
問2 年齢（学年基準）	全体	11	9	1	5	1	0
		1.7	1.4	0.2	0.8	0.2	0.0
	0歳児	2	1	0	1	0	0
		5.0	2.5	0.0	2.5	0.0	0.0
	1歳児	4	4	0	2	0	0
		5.4	5.4	0.0	2.7	0.0	0.0
	2歳児	3	2	0	0	0	0
		3.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0
	3歳児（年少）	0	1	1	0	1	0
		0.0	0.7	0.7	0.0	0.7	0.0
	4歳児（年中）	0	0	0	1	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0
	5歳児（年長）	2	0	0	1	0	0
		1.3	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0

【クロス集計：母親の就労状況別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問16-1 平日に利用している教育・保育事業					
		合計	幼稚園	幼稚園の預かり保育	保育園	認定こども園	小規模保育施設
問14 （母親） 就労状況	全体	655	127	4	130	366	16
		100.0	19.4	0.6	19.8	55.9	2.4
	フルタイムで就労	40	3	1	9	22	2
		100.0	7.5	2.5	22.5	55.0	5.0
	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	74	2	0	14	46	6
		100.0	2.7	0.0	18.9	62.2	8.1
	パート・アルバイトなどで就労	83	1	0	24	48	5
		100.0	1.2	0.0	28.9	57.8	6.0
パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	138	39	0	23	76	0	
	100.0	28.3	0.0	16.7	55.1	0.0	
以前は就労していたが、現在は就労していない	146	41	0	26	79	0	
	100.0	28.1	0.0	17.8	54.1	0.0	
これまで就労したことがない	151	36	3	30	82	2	
	100.0	23.8	2.0	19.9	54.3	1.3	
上段:件数 下段:%		事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
問14 （母親） 就労状況	全体	11	9	1	5	1	0
		1.7	1.4	0.2	0.8	0.2	0.0
	フルタイムで就労	5	2	0	1	1	0
		1.8	0.7	0.0	0.4	0.4	0.0
	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0	3	0	0	0	0
		0.0	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	パート・アルバイトなどで就労	5	3	0	2	0	0
		2.8	1.7	0.0	1.1	0.0	0.0
パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
以前は就労していたが、現在は就労していない	0	1	0	1	0	0	
	0.0	0.8	0.0	0.8	0.0	0.0	
これまで就労したことがない	0	0	0	1	0	0	
	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	

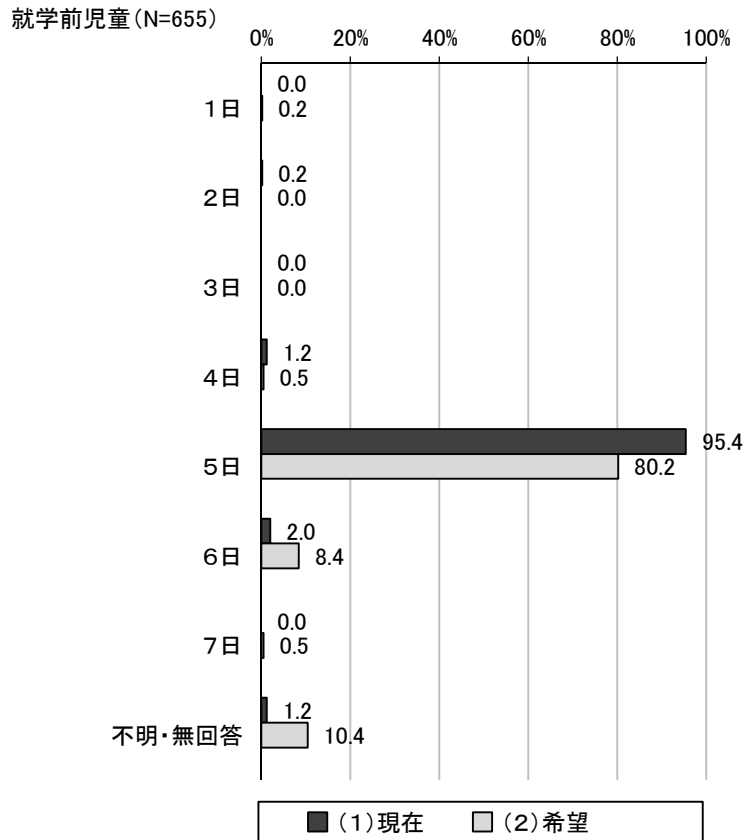
(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－2 平日に利用している教育・保育事業の現在と希望の利用状況

(1週当たりの利用日数)〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 16-2(1)(2)〕

平日に利用している教育・保育事業の現在と希望の1週当たりの利用日数についてみると、現在では、「5日」が95.4%と最も高く、次いで「6日」が2.0%となっています。

希望では、「5日」が80.2%と最も高く、次いで「6日」が8.4%となっています。



(1)で「利用している」を選んだ方

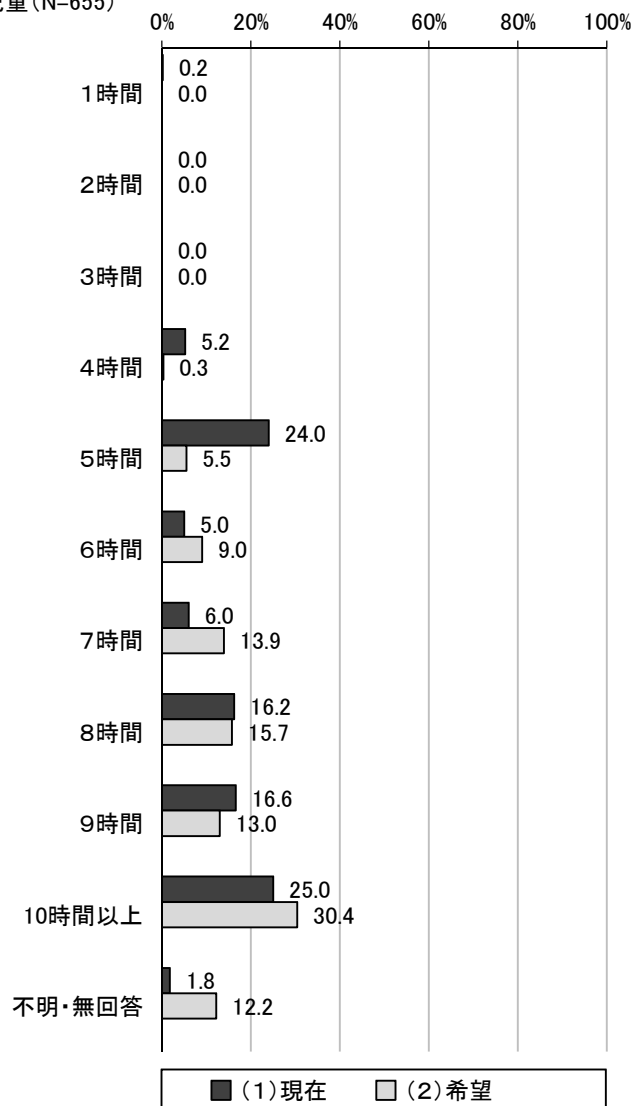
(1) - 2 平日に利用している教育・保育事業の現在と希望の利用状況

(1日当たりの利用時間)〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 16-2(1)(2)〕

平日に利用している教育・保育事業の現在と希望の1日当たりの利用時間についてみると、現在では、「10時間以上」が25.0%と最も高く、次いで「5時間」が24.0%、「9時間」が16.6%となっています。

希望では、「10時間以上」が30.4%と最も高く、次いで「8時間」が15.7%、「7時間」が13.9%となっています。

就学前児童(N=655)



(1)で「利用している」を選んだ方

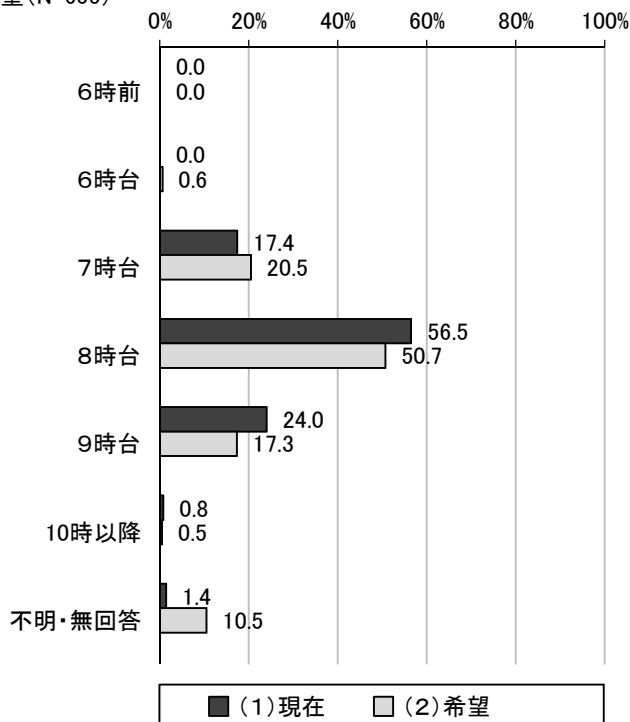
(1)－2 平日に利用している教育・保育事業の現在と希望の利用状況

(利用開始時間)〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 16-2(1)(2)〕

平日に利用している教育・保育事業の現在と希望の利用開始時間についてみると、現在では、「8時台」が 56.5%と最も高く、次いで「9時台」が 24.0%、「7時台」が 17.4%となっています。

希望では、「8時台」が 50.7%と最も高く、次いで「7時台」が 20.5%、「9時台」が 17.3%となっています。

就学前児童 (N=655)



(1)で「利用している」を選んだ方

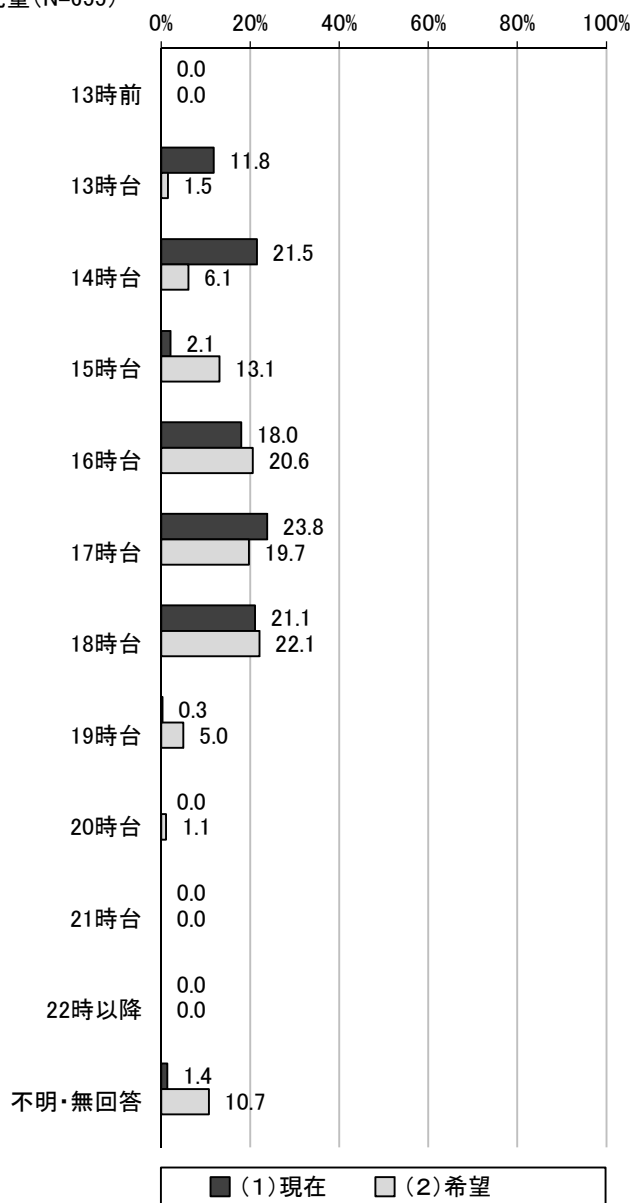
(1) - 2 平日に利用している教育・保育事業の現在と希望の利用状況

(利用終了時間)〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 16-2(1)(2)〕

平日に利用している教育・保育事業の現在と希望の利用終了時間についてみると、現在では、「17 時台」が 23.8%と最も高く、次いで「14 時台」が 21.5%、「18 時台」が 21.1%となっています。

希望では、「18 時台」が 22.1%と最も高く、次いで「16 時台」が 20.6%、「17 時台」が 19.7%となっています。

就学前児童(N=655)

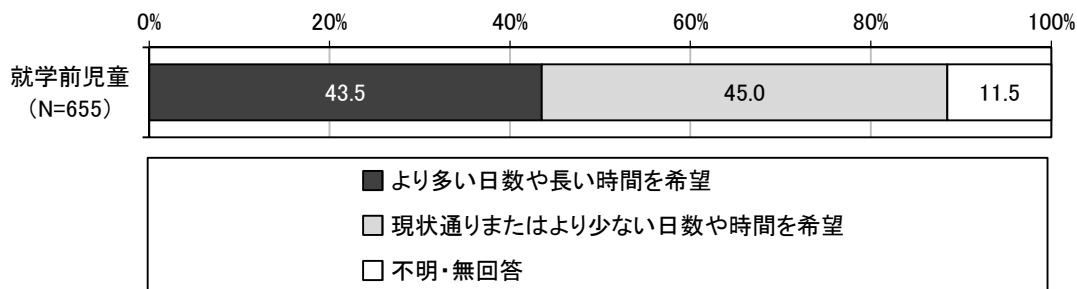


(1)で「利用している」を選んだ方

(1)－2 平日に利用している教育・保育事業の現在と希望の利用状況

(現在と希望の時間・日数の差)〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 16-2(1)(2)〕

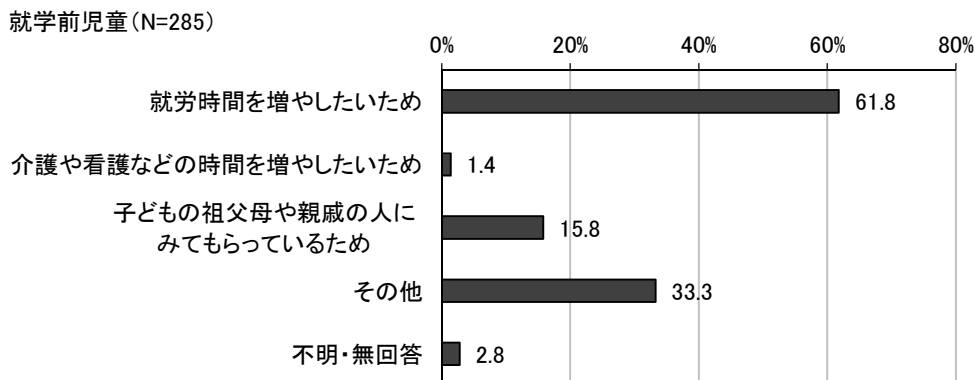
現在と希望の時間・日数の差についてみると、「現状通りまたはより少ない日数や時間を希望」が45.0%と最も高く、次いで「より多い日数や長い時間を希望」が43.5%となっています。



(1)－2で現在より希望の日数または時間が長い方

(1)－3 現在より希望の日数または時間が長い理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 16-3〕

現在より希望の日数または時間が長い理由についてみると、「就労時間を増やしたいため」が61.8%と最も高く、次いで「子どもの祖父母や親戚の人にみてもらっているため」が15.8%、「介護や看護などの時間を増やしたいため」が1.4%となっています。

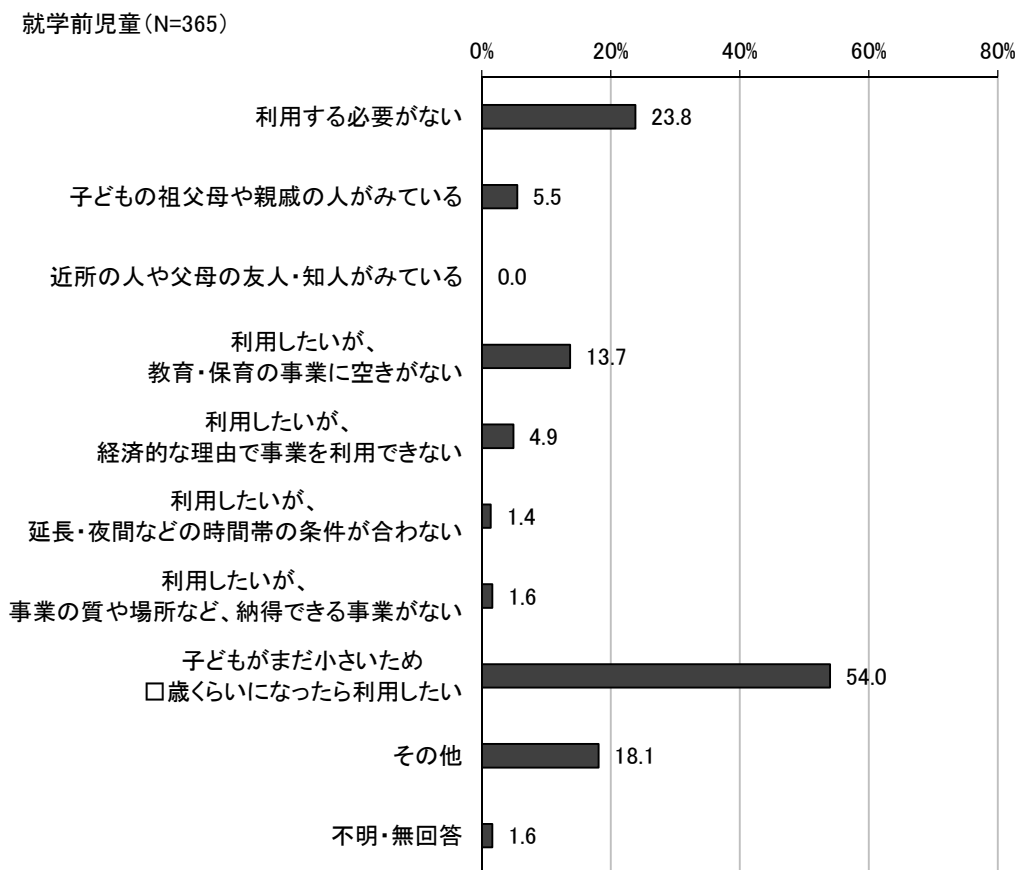


(1) で「利用していない」を選んだ方

(1) - 4 利用していない主な理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 16-4〕

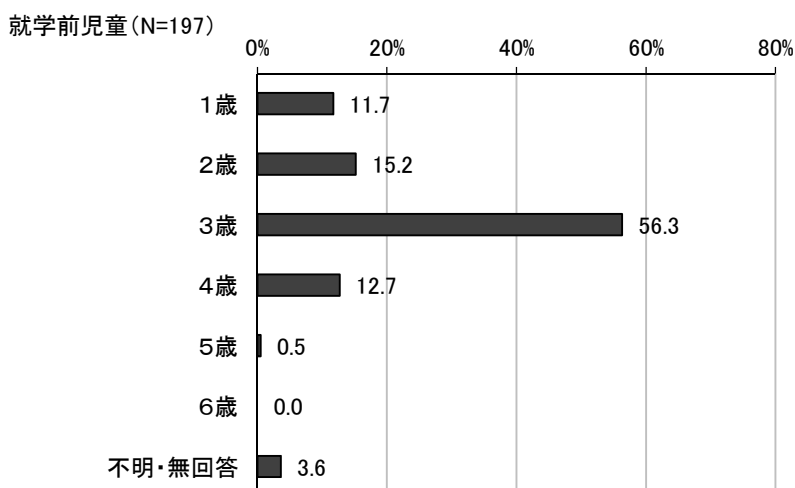
平日の定期的な教育・保育事業を利用していない主な理由についてみると、「子どもがまだ小さいため〇歳くらいになったら利用したい」が 54.0%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が 23.8%、「利用したいが教育・保育の事業に空きがない」が 13.7%となっています。

「子どもがまだ小さいため〇歳くらいになったら利用したい」を選んだ方の、利用したい時の子どもの年齢についてみると、「3歳」が 56.3%と最も高く、次いで「2歳」が 15.2%、「4歳」が 12.7%となっています。



◎ 利用したい時の子どもの年齢〈数量回答〉

《「子どもがまだ小さいため〇歳くらいになったら利用したい」を選んだ方》



(2) 平成31年10月から幼児教育・保育の無償化が実施される予定を見込んだ、定期的に利用したい教育・保育事業〈単数回答〉〔就学前児童調査…問17〕

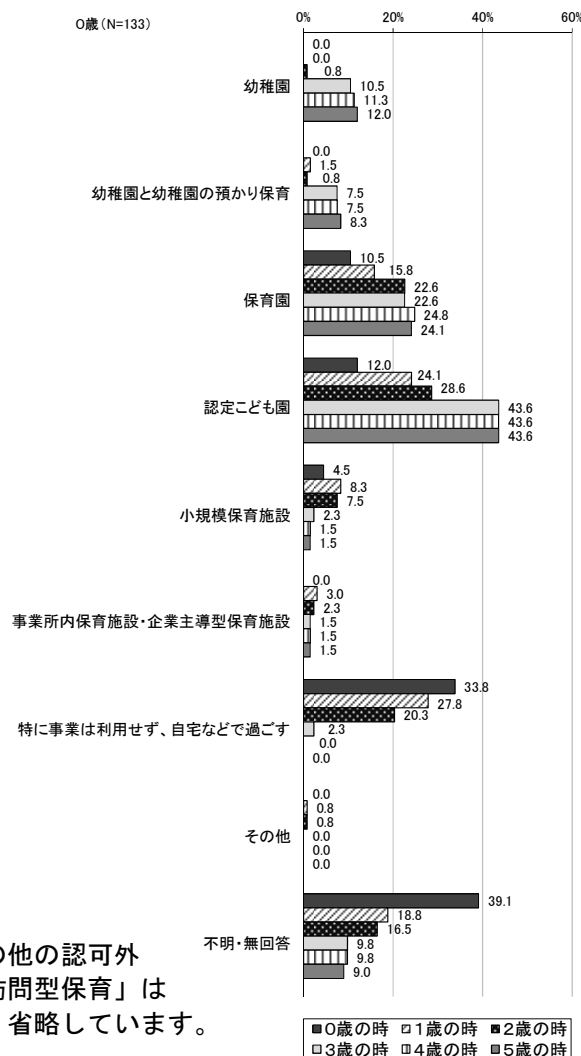
■平成31年1月1日現在で0歳の子どもが5歳までに利用したい教育・保育事業

調査時点で0歳の子どもの各年齢で定期的に利用したい教育・保育事業についてみると、「幼稚園」は『3歳の時』～『5歳の時』で約1割となっています。「保育園」は『0歳の時』『1歳の時』で1割台、『2歳の時』～『5歳の時』で2割台となっています。「認定こども園」は『0歳の時』で1割台、『1歳の時』『2歳の時』で2割台、『3歳の時』～『5歳の時』で43.6%となっており、『2歳の時』と比べて15ポイント高くなっています。「特に事業は利用せず、自宅などで過ごす」は『0歳の時』で33.8%と最も高く、『4歳の時』『5歳の時』では0.0%となっています。

調査時点で0歳の子どもの各年齢で定期的に利用したい教育・保育事業について母親の就労状況別にみると0歳児の母親(フルタイム就労)の利用意向は『0歳の時』は「特に事業は利用せず、自宅などで過ごす」が最も高く、『1歳の時』～『5歳の時』は「認定こども園」が最も高くなっています。

0歳児の母親(パートタイム就労)の利用意向は『0歳の時』は「保育園」「認定こども園」が最も高く、『1歳の時』～『5歳の時』は「認定こども園」が最も高くなっています。

0歳児の母親(就労していない)の利用意向は『0歳の時』～『2歳の時』は「特に事業は利用せず、自宅などで過ごす」が最も高く、『3歳の時』～『5歳の時』は「認定こども園」が最も高くなっています。



※「家庭的保育」「その他の認可外の保育施設」「居宅訪問型保育」は0.0%であったため、省略しています。

【クロス集計：母親の就労状況別（就学前児童）】

0歳児の母親（フルタイムタイム就労）の利用意向

上段:件数 下段:%		問17 幼児教育・保育の無償化が実施される予定を見込んだ、定期的に利用したい教育・保育事業						
		合計	幼稚園	幼稚園と幼稚園の預かり保育	保育園	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育
0歳児が5歳児になるまでの間に （母親がフルタイムで就労）	0歳の時	104	0	0	9	15	1	0
		100.0	0.0	0.0	8.7	14.4	1.0	0.0
	1歳の時	104	0	0	28	41	5	1
		100.0	0.0	0.0	26.9	39.4	4.8	1.0
	2歳の時	104	1	0	35	48	5	0
		100.0	1.0	0.0	33.7	46.2	4.8	0.0
	3歳の時	104	3	4	34	58	1	0
		100.0	2.9	3.8	32.7	55.8	1.0	0.0
	4歳の時	104	3	4	34	58	1	0
		100.0	2.9	3.8	32.7	55.8	1.0	0.0
	5歳の時	104	3	5	33	58	1	0
		100.0	2.9	4.8	31.7	55.8	1.0	0.0
	上段:件数 下段:%	事業所内保育施設・企業主導型保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	特に事業は利用せず、自宅などで過ごす	その他	不明・無回答	
	0歳児が5歳児になるまでの間に （母親がフルタイムで就労）	0歳の時	1	0	0	21	0	57
1.0			0.0	0.0	20.2	0.0	54.8	
1歳の時		3	0	1	16	0	9	
		2.9	0.0	1.0	15.4	0.0	8.7	
2歳の時		3	0	0	6	0	6	
		2.9	0.0	0.0	5.8	0.0	5.8	
3歳の時		1	0	0	0	0	3	
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	
4歳の時		1	0	0	0	0	3	
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	
5歳の時		1	0	0	0	0	3	
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	

※上記の表は、「問 17 幼児教育・保育の無償化が実施される予定を見込んだ、定期的に利用したい教育・保育事業」を「問 14（母親）就労状況」で『フルタイム（産休・育休・介護休業中を含む）で就労』と答え、かつ「問 2 お子さんの年齢」で『0歳児』と答えた方の結果を抽出しています。

0歳児の母親（パートタイム就労）の利用意向

上段:件数 下段:%		問17 幼児教育・保育の無償化が実施される予定を見込んだ、定期的にご利用したい教育・保育事業						
		合計	幼稚園	幼稚園と幼稚園の預かり保育	保育園	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育
0歳児が5歳児になるまでの間に (母親がパートタイム教育・保育事業で就労)	0歳の時	25	0	0	3	3	2	0
		100.0	0.0	0.0	12.0	12.0	8.0	0.0
	1歳の時	25	0	0	5	9	4	0
		100.0	0.0	0.0	20.0	36.0	16.0	0.0
	2歳の時	25	0	0	6	11	3	0
		100.0	0.0	0.0	24.0	44.0	12.0	0.0
	3歳の時	25	2	2	5	11	1	0
		100.0	8.0	8.0	20.0	44.0	4.0	0.0
	4歳の時	25	3	2	6	11	0	0
		100.0	12.0	8.0	24.0	44.0	0.0	0.0
	5歳の時	25	4	2	6	11	0	0
		100.0	16.0	8.0	24.0	44.0	0.0	0.0
	上段:件数 下段:%		事業所内保育施設・企業主導型保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	特に事業は利用せず、自宅などで過ごす	その他	不明・無回答
	0歳児が5歳児になるまでの間に (母親がパートタイム教育・保育事業で就労)	0歳の時	0	0	0	2	0	15
0.0			0.0	0.0	8.0	0.0	60.0	
1歳の時		0	1	0	2	0	4	
		0.0	4.0	0.0	8.0	0.0	16.0	
2歳の時		0	0	0	2	0	3	
		0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	12.0	
3歳の時		0	0	0	1	0	3	
		0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	12.0	
4歳の時		0	0	0	0	0	3	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	
5歳の時		0	0	0	0	0	2	
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	

※上記の表は、「問 17 幼児教育・保育の無償化が実施される予定を見込んだ、定期的にご利用したい教育・保育事業」を「問 14 (母親) 就労状況」で『パートタイム (産休・育休・介護休業中を含む) で就労』と答え、かつ「問 2 お子さんの年齢」で『0歳児』と答えた方の結果を抽出しています。

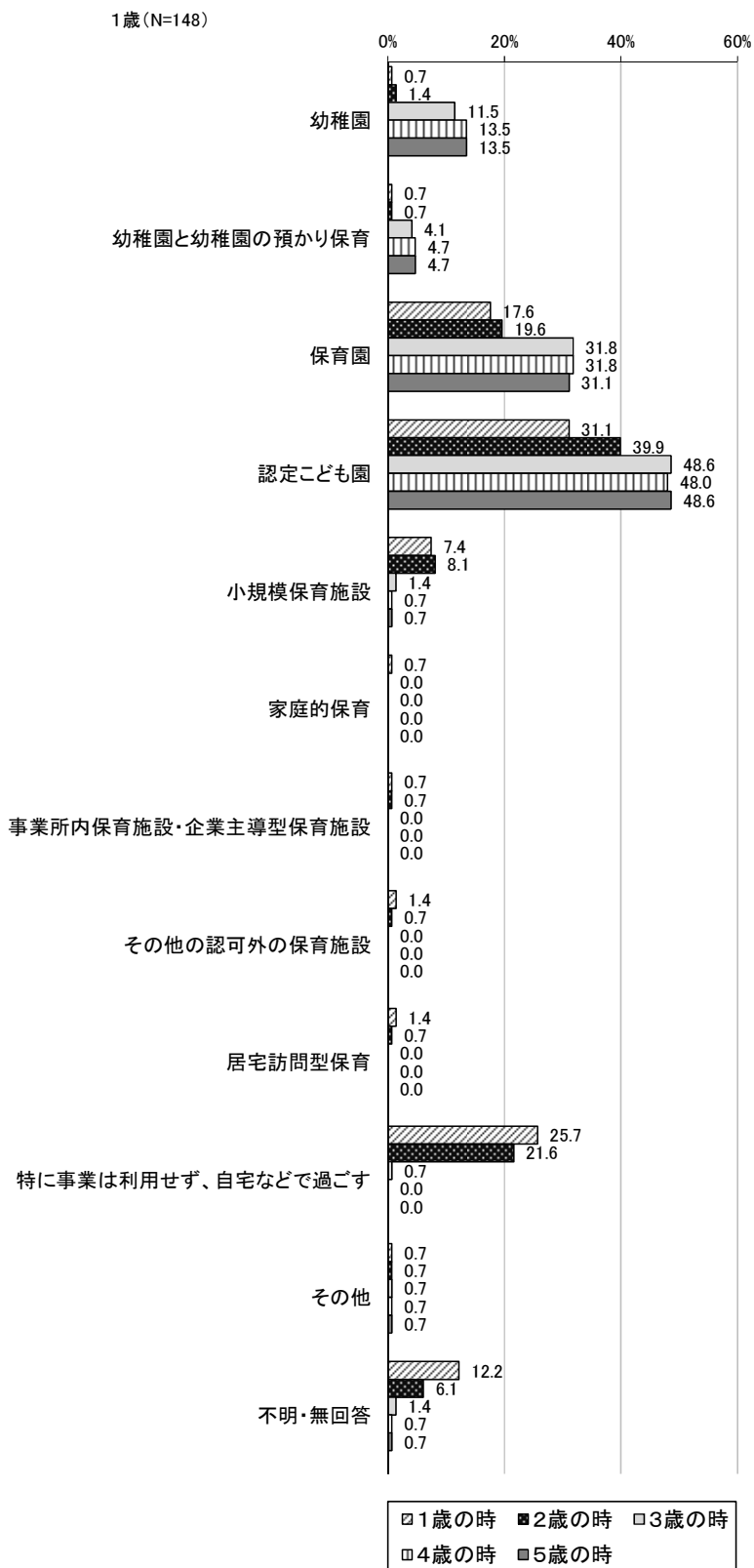
0歳児の母親（就労していない）の利用意向

上段:件数 下段:%		問17 幼児教育・保育の無償化が実施される予定を見込んだ、定期的に利用したい教育・保育事業						
		合計	幼稚園	幼稚園と幼稚園の預かり保育	保育園	認定こども園	小規模保育施設	家庭的保育
0歳児が5歳児になるまでの間に （母親が非就労・就労経験無） 利用したい教育・保育事業	0歳の時	102	0	0	4	5	2	0
		100.0	0.0	0.0	3.9	4.9	2.0	0.0
	1歳の時	102	1	3	10	15	6	0
		100.0	1.0	2.9	9.8	14.7	5.9	0.0
	2歳の時	102	1	2	13	17	8	0
		100.0	1.0	2.0	12.7	16.7	7.8	0.0
	3歳の時	102	21	9	24	35	2	0
		100.0	20.6	8.8	23.5	34.3	2.0	0.0
	4歳の時	102	22	10	25	35	2	0
		100.0	21.6	9.8	24.5	34.3	2.0	0.0
	5歳の時	102	22	10	24	36	2	0
		100.0	21.6	9.8	23.5	35.3	2.0	0.0
	上段:件数 下段:%		事業所内保育施設・企業主導型保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	特に事業は利用せず、自宅などで過ごす	その他	不明・無回答
	0歳児が5歳児になるまでの間に （母親が非就労・就労経験無） 利用したい教育・保育事業	0歳の時	0	0	1	32	0	58
0.0			0.0	1.0	31.4	0.0	56.9	
1歳の時		2	0	1	46	1	17	
		2.0	0.0	1.0	45.1	1.0	16.7	
2歳の時		1	0	1	40	1	18	
		1.0	0.0	1.0	39.2	1.0	17.6	
3歳の時		1	0	0	3	0	7	
		1.0	0.0	0.0	2.9	0.0	6.9	
4歳の時		1	0	0	0	0	7	
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	
5歳の時		1	0	0	0	0	7	
		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	

※上記の表は、「問 17 幼児教育・保育の無償化が実施される予定を見込んだ、定期的に利用したい教育・保育事業」を「問 14（母親）就労状況」で『非就労（「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」）』と答え、かつ「問 2 お子さんの年齢」で『0歳児』と答えた方の結果を抽出しています。

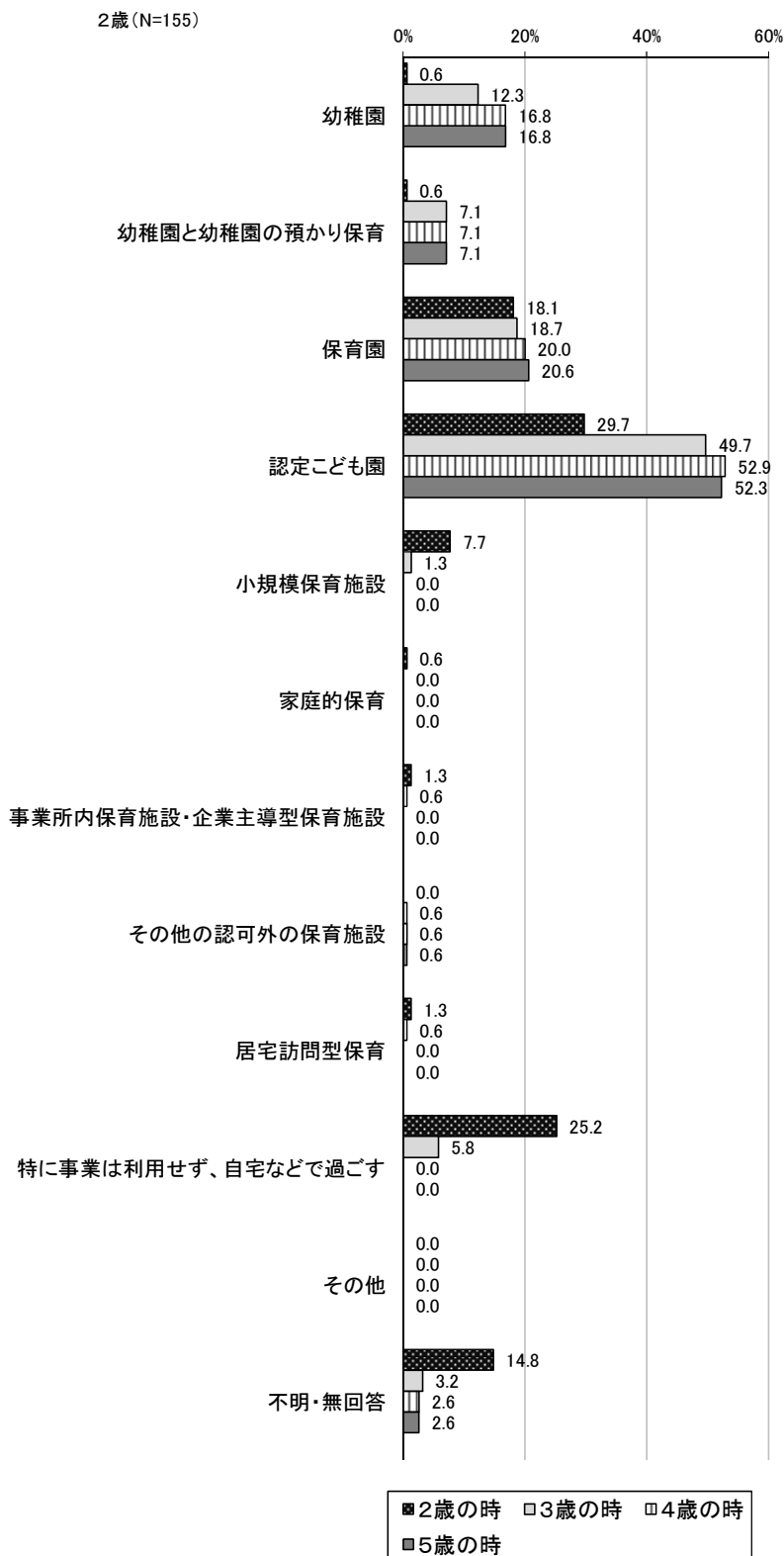
■平成 31 年 1 月 1 日現在で 1 歳の子どもが 5 歳までに利用したい教育・保育事業

調査時点で 1 歳の子どもの各年齢で定期的にご利用したい教育・保育事業についてみると、「幼稚園」は『3歳の時』～『5歳の時』で約 1 割となっています。「保育園」は『1歳の時』『2歳の時』で 1 割後半、『3歳の時』～『5歳の時』で 3 割台となっています。「認定こども園」は『1歳の時』『2歳の時』で 3 割台、『3歳の時』～『5歳の時』で 4 割後半となっています。「特に事業は利用せず、自宅などで過ごす」は『1歳の時』『2歳の時』で 2 割台となっています。



■平成 31 年 1 月 1 日現在で 2 歳の子どもが 5 歳までに利用したい教育・保育事業

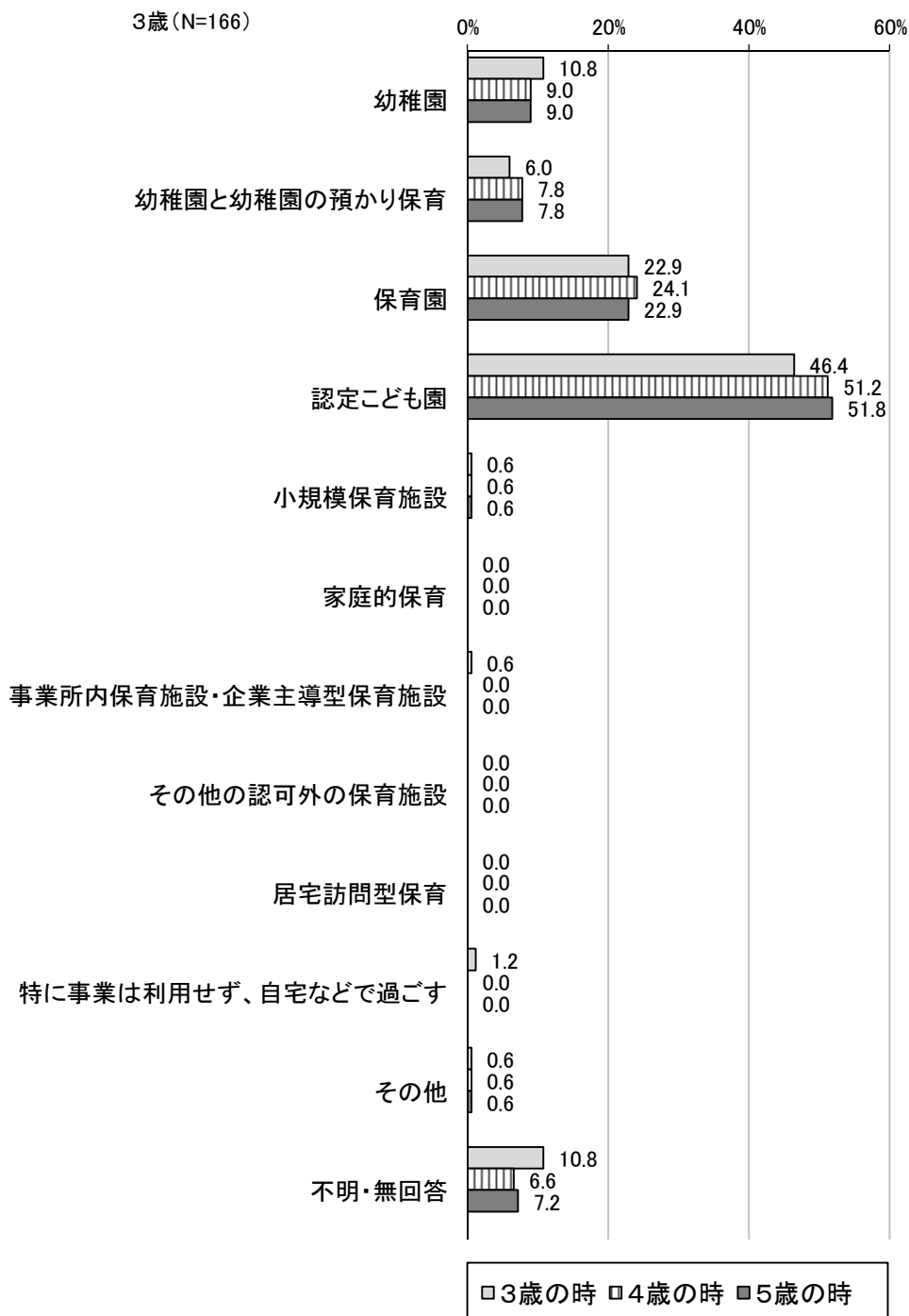
調査時点で2歳の子どもの各年齢で定期的にご利用したい教育・保育事業についてみると、「幼稚園」は『3歳の時』～『5歳の時』で約1割となっています。「保育園」は『2歳の時』～『5歳の時』で2割前後となっています。「認定こども園」は『2歳の時』で 29.7%、『3歳の時』～『5歳の時』で5割前後となっており、『2歳の時』から『3歳の時』にかけて 20 ポイント増加しています。「特に事業は利用せず、自宅などで過ごす」は『2歳の時』で2割台となっています。



■平成 31 年 1 月 1 日現在で 3 歳の子どもが 5 歳までに利用したい教育・保育事業

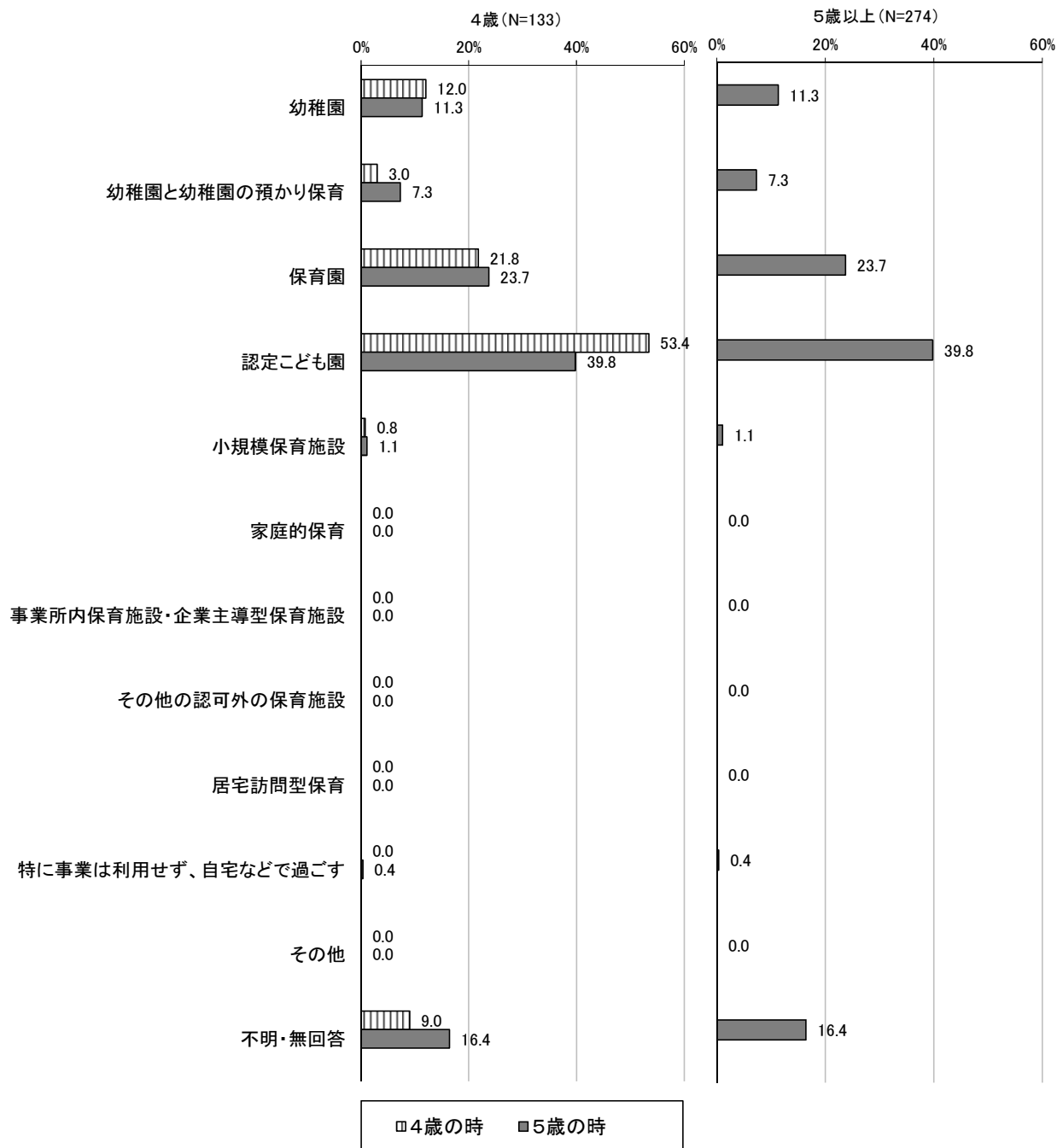
調査時点で3歳の子どもの各年齢で定期的にご利用したい教育・保育事業についてみると、「幼稚園」は『3歳の時』～『5歳の時』で1割前後となっています。「保育園」は『3歳の時』～『5歳の時』で2割台となっています。「認定こども園」は『3歳の時』で46.4%、『4歳の時』『5歳の時』で半数以上となっています。

「特に事業は利用せず、自宅などで過ごす」は『3歳の時』で1.2%となっています。



■平成 31 年 1 月 1 日現在で 4 歳、5 歳以上の子どもが 5 歳までに利用したい教育・保育事業

調査時点で4歳、5歳以上の子どもの各年齢で定期的に利用したい教育・保育事業についてみると、「幼稚園」は『4歳の時』『5歳の時』で約1割となっています。「保育園」は『4歳の時』～『5歳の時』で2割台となっています。「認定こども園」は『4歳の時』で53.4%となっており、『5歳の時』で39.8%となっています。

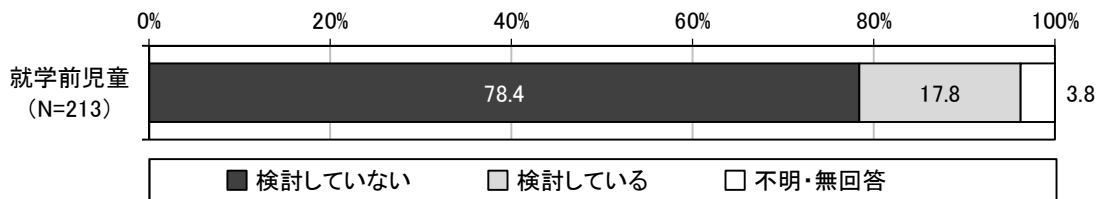


(2)で「幼稚園」または「幼稚園と幼稚園の預かり保育」を選んだ方

(2)－1 幼稚園や幼稚園の預かり保育以外の、他の教育・保育事業の利用の検討状況
〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 17-1〕

幼稚園や幼稚園の預かり保育以外の、他の教育・保育事業の利用検討状況についてみると、「検討していない」が78.4%、「検討している」が17.8%となっています。

母親の就労状況別にみると、『パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である』は「検討していない」「検討している」が半数程度、その他の就労状況では、「検討していない」が高くなっています。



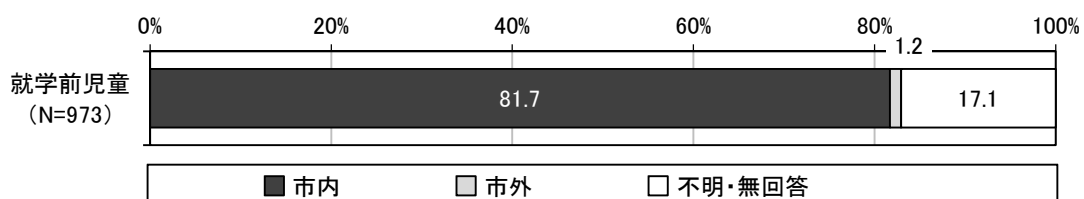
【クロス集計：母親の就労状況別】

上段:件数 下段:%		問17-1 幼稚園や幼稚園の預かり保育以外の、他の教育・保育事業の利用の検討状況			
		合計	検討していない	検討している	不明・無回答
問14 (母親) 就労状況	全体	213	167	38	8
		100.0	78.4	17.8	3.8
	フルタイムで就労	17	13	3	1
		100.0	76.5	17.6	5.9
	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	9	7	2	0
		100.0	77.8	22.2	0.0
	パート・アルバイトなどで就労	39	34	3	2
		100.0	87.2	7.7	5.1
パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	2	2	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	
以前は就労していたが、現在は就労していない	135	107	23	5	
	100.0	79.3	17.0	3.7	
これまで就労したことがない	3	2	1	0	
	100.0	66.7	33.3	0.0	

(2)で「特に事業は利用せず、自宅などで過ごす」以外のいずれかを選んだ方

(2)－2 教育・保育事業を利用したい場所〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 17-2〕

「特に事業は利用せず、自宅などで過ごす」以外のいずれかを選んだ方の、教育・保育事業を利用したい場所についてみると、「市内」が81.7%、「市外」が1.2%となっています。



6 休日の教育・保育の利用などについて（就学前児童）

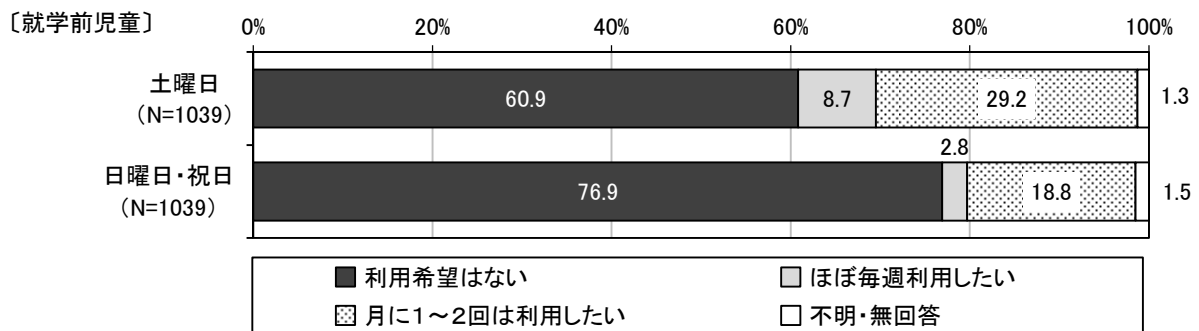
（１）土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望

（一時的な利用は除く）〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 18(1)(2)〕

土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望についてみると、土曜日では、「利用希望はない」が 60.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 29.2%、「ほぼ毎週利用したい」が 8.7%となっています。

日曜日・祝日では、「利用希望はない」が 76.9%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 18.8%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.8%となっています。

土曜日と日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望について母親の就労状況別にみると、『フルタイムで就労』『フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である』では、土曜日に「月に1～2回は利用したい」が3割以上となっています。



【クロス集計：母親の就労状況別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問18(1) 土曜日の教育・保育事業の利用希望				
		合計	利用希望はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	不明・無回答
問14 (母親) 就労状況	全体	1039	633	90	303	13
		100.0	60.9	8.7	29.2	1.3
	フルタイムで就労	297	149	42	100	6
		100.0	50.2	14.1	33.7	2.0
	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	126	71	13	42	0
		100.0	56.3	10.3	33.3	0.0
	パート・アルバイトなどで就労	217	135	19	61	2
		100.0	62.2	8.8	28.1	0.9
	パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	19	13	4	2	0
	100.0	68.4	21.1	10.5	0.0	
以前は就労していたが、現在は就労していない	345	247	9	84	5	
	100.0	71.6	2.6	24.3	1.4	
これまで就労したことがない	16	12	0	4	0	
	100.0	75.0	0.0	25.0	0.0	

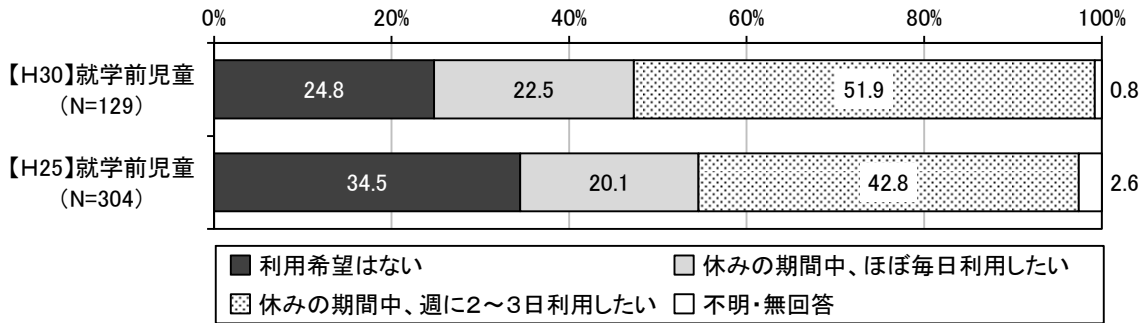
上段:件数 下段:%		問18(2) 日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望				
		合計	利用希望はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	不明・無回答
問14 (母親) 就労状況	全体	1039	799	29	195	16
		100.0	76.9	2.8	18.8	1.5
	フルタイムで就労	297	201	13	76	7
		100.0	67.7	4.4	25.6	2.4
	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	126	101	2	21	2
		100.0	80.2	1.6	16.7	1.6
	パート・アルバイトなどで就労	217	174	7	34	2
		100.0	80.2	3.2	15.7	0.9
	パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	19	14	2	3	0
	100.0	73.7	10.5	15.8	0.0	
以前は就労していたが、現在は就労していない	345	287	4	49	5	
	100.0	83.2	1.2	14.2	1.4	
これまで就労したことがない	16	12	0	4	0	
	100.0	75.0	0.0	25.0	0.0	

「幼稚園」を利用している方

(2) 夏休みなどの長期休暇中の教育・保育事業の利用希望〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 19〕

幼稚園を利用している方の、夏休みなどの長期休暇中の教育・保育事業の利用希望についてみると、「休みの期間中、週に2～3日利用したい」が 51.9%と最も高く、次いで「利用希望はない」が 24.8%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 22.5%となっています。前回調査と比較すると「休みの期間中、週に2～3日利用したい」が 9.1 ポイント増加しています。

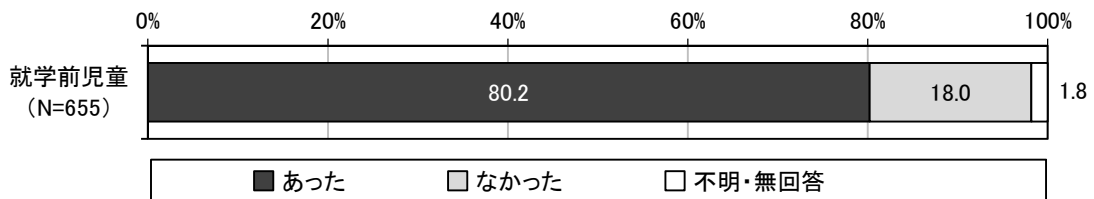


7 病気の際の対応について（就学前児童）

平日に幼稚園や保育園、認定こども園などを利用されている方

（1）この1年間に、子どもが病気などで幼稚園や保育園、認定こども園等が利用できなかったことの有無〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 20〕

平日に幼稚園や保育園、認定こども園などを利用されている方で、この1年間に、子どもが病気などで幼稚園や保育園、認定こども園などが利用できなかったことの有無についてみると、「あった」が80.2%と最も高く、次いで「なかった」が18.0%となっています。

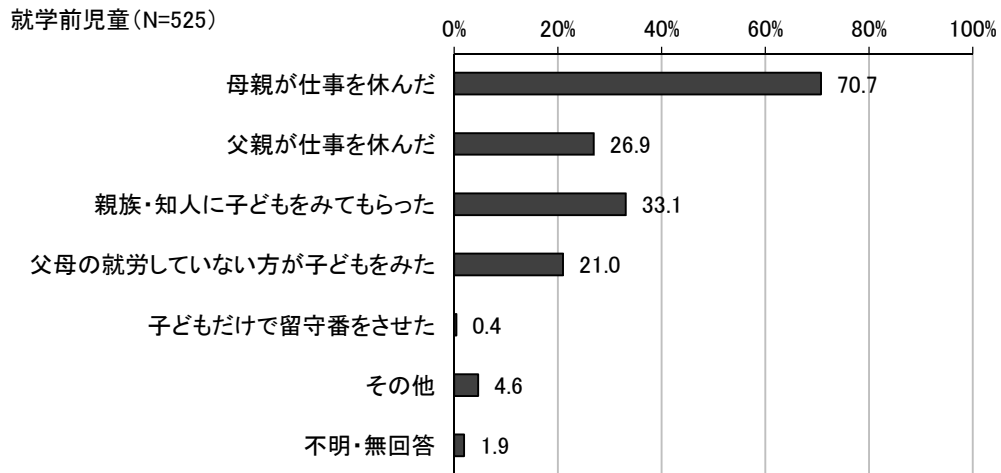


(1)で「あった」を選んだ方

(1)－1 この1年間に行った対応方法〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 20-1〕

子どもが病気などで幼稚園や保育園、認定こども園などが利用できなかったことがあった方の、この1年間に行った対応方法についてみると、「母親が仕事を休んだ」が70.7%と最も高く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」が33.1%、「父親が仕事を休んだ」が26.9%となっています。

子どもが病気などの際の各対応日数についてみると、[母親が仕事を休んだ][親族・知人に子どもをみてもらった][父母の就労していない方が子どもをみた]が「10日以上」と最も高くなっています。



◎ 子どもが病気などの際の各対応日数〈数量回答〉

【就学前児童】 年間対応日数	母親が仕事を休んだ (N=371)		父親が仕事を休んだ (N=141)		親族・知人に子どもをみてもらった (N=174)		父母の就労していない方が子どもをみた (N=110)		子どもだけで留守番をさせた (N=2)		その他 (N=24)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	34	9.2	39	27.7	22	12.6	9	8.2	1	50.0	1	4.2
2日	32	8.6	34	24.1	21	12.1	17	15.5	0	0.0	4	16.7
3日	65	17.5	28	19.9	20	11.5	13	11.8	0	0.0	4	16.7
4日	10	2.7	6	4.3	4	2.3	5	4.5	0	0.0	1	4.2
5日	69	18.6	22	15.6	40	23.0	20	18.2	1	50.0	3	12.5
6日	8	2.2	2	1.4	3	1.7	7	6.4	0	0.0	0	0.0
7日	14	3.8	2	1.4	5	2.9	7	6.4	0	0.0	1	4.2
8日	10	2.7	1	0.7	2	1.1	2	1.8	0	0.0	0	0.0
9日	1	0.3	0	0.0	1	0.6	1	0.9	0	0.0	1	4.2
10日以上	115	31.0	5	3.5	48	27.6	24	21.8	0	0.0	3	12.5
不明・無回答	13	3.5	2	1.4	8	4.6	5	4.5	0	0.0	6	25.0

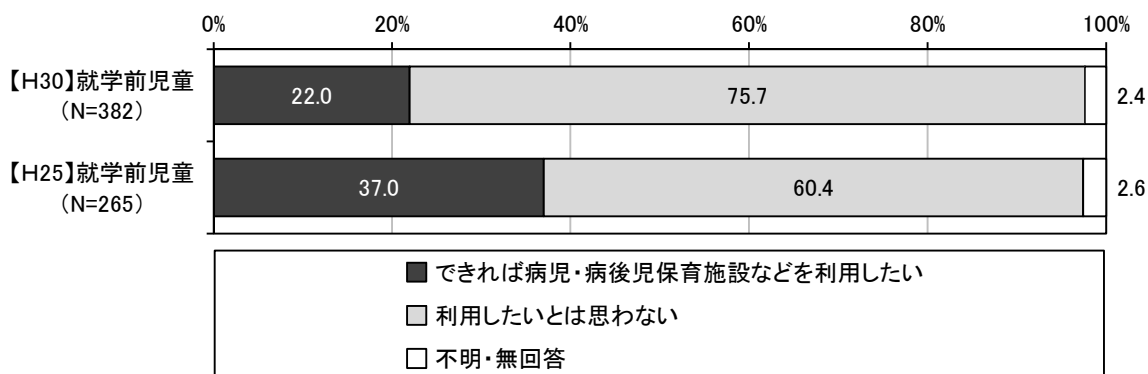
(1) - 1で「母親が仕事を休んだ」または、「父親が仕事を休んだ」を選んだ方

(1) - 2 その際、病児・病後児保育などを利用したいと思ったか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 20-2〕

「母親が仕事を休んだ」または、「父親が仕事を休んだ」を選んだ方で、その際、病児・病後児保育などを利用したいと思ったかについてみると、「利用したいとは思わない」が 75.7%と最も高く、「できれば病児・病後児保育施設などを利用したい」が 22.0%となっています。前回調査と比較すると「利用したいとは思わない」が 15.3 ポイント増加しています。

また、「できれば病児・病後児保育施設などを利用したい」を選んだ方の、病児・病後児保育施設などの利用希望日数についてみると、「5日」が 26.2%と最も高く、次いで「10日」が 22.6%、「2日」が 13.1%となっています。



◎ 病児・病後児保育施設などの利用希望日数〈数量回答〉

《「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方》

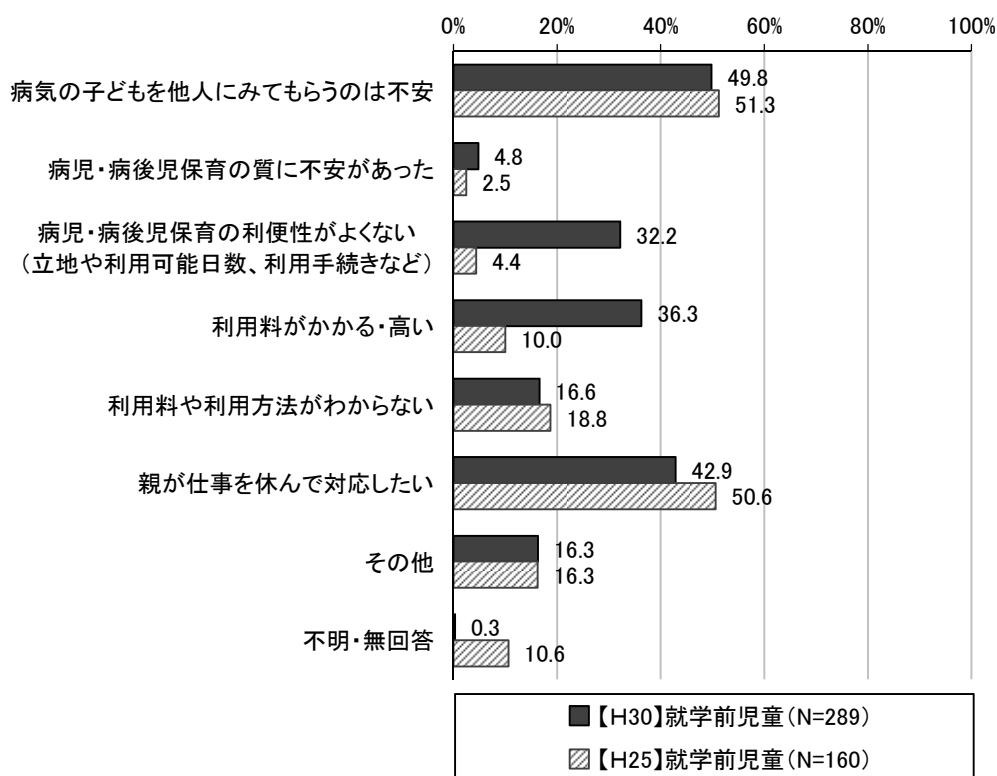
利用希望日数	就学前児童 (N=84)		利用希望日数	就学前児童 (N=84)	
	件数	%		件数	%
1日	0	0.0	8日	0	0.0
2日	11	13.1	9日	1	1.2
3日	10	11.9	10日	19	22.6
4日	0	0.0	11～20日	8	9.5
5日	22	26.2	21日以上	1	1.2
6日	0	0.0	不明・無回答	10	11.9
7日	2	2.4			

(1) - 2で「利用したいとは思わない」を選んだ方

(1) - 3 利用したいと思わない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 20-3〕

病児・病後児保育施設などを利用したいと思わない理由についてみると、「病気の子どもを他人にみてもらうのは不安」が49.8%、次いで「親が仕事を休んで対応したい」が42.9%、「利用料がかかる・高い」が36.3%となっています。

前回調査と比較すると「病児・病後児保育の利便性がよくない」が27.8ポイント、「利用料がかかる・高い」が26.3ポイント増加しています。



※「病児・病後児保育の質に不安があった」は前回「地域の事業の質に不安がある」、「病児・病後児保育の利便性がよくない」は前回「地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない」と表記。

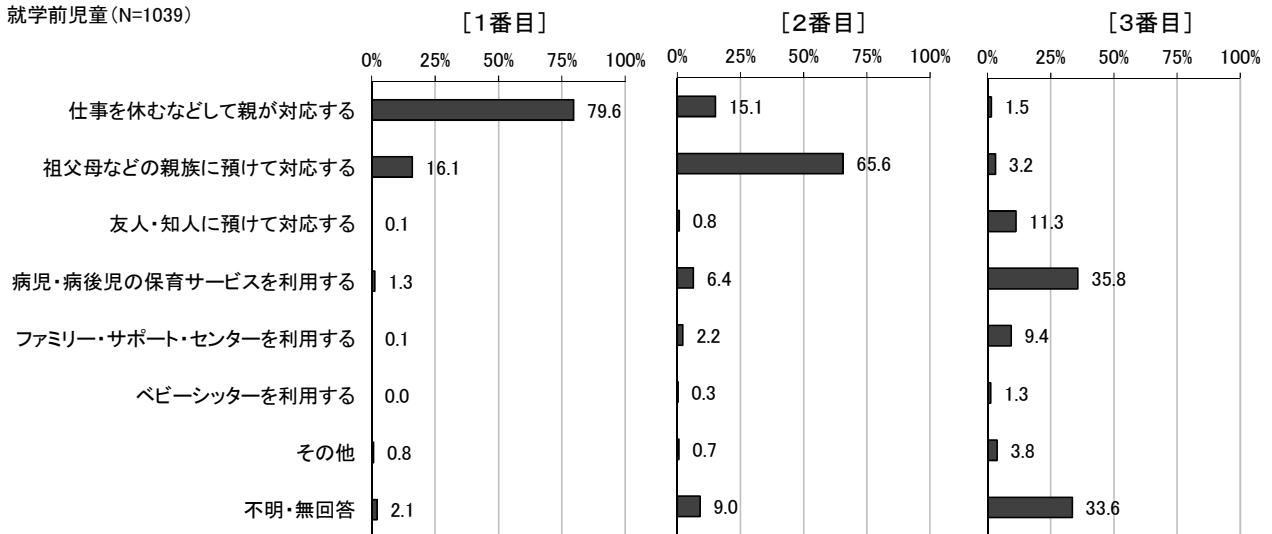
(2) 子どもが病気などで幼稚園や保育園、認定こども園などが利用できなかった場合の対応〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 21〕

子どもが病気などで幼稚園や保育園、認定こども園などが利用できなかった場合の対応についてみると、[1番目]では、「仕事を休むなどして親が対応する」が 79.6%と最も高く、次いで「祖父母などの親族に預けて対応する」が 16.1%となっています。

[2番目]では、「祖父母などの親族に預けて対応する」が 65.6%と最も高く、次いで「仕事を休むなどして親が対応する」が 15.1%となっています。

[3番目]では、「病児・病後児の保育サービスを利用する」が 35.8%と最も高く、次いで「友人・知人に預けて対応する」が 11.3%となっています。

就学前児童(N=1039)

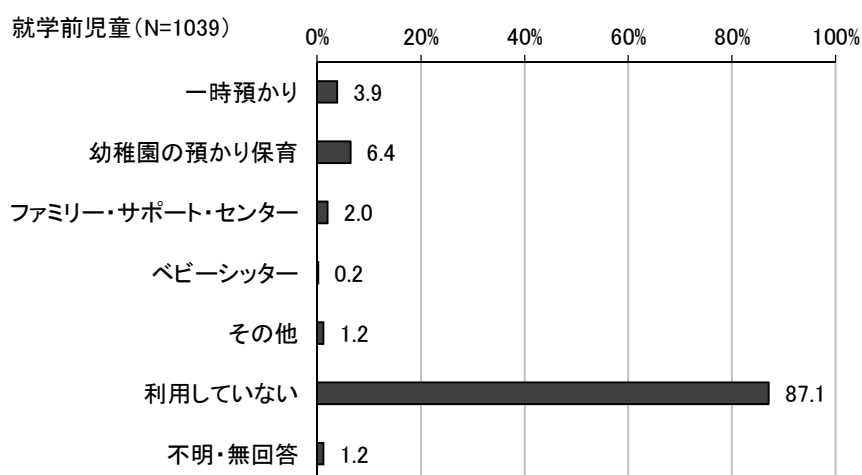


8 一時的な教育・保育の利用などについて（就学前児童）

（1）日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で一時的な教育・保育事業を利用しているか〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 22〕

日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労などの目的で一時的な教育・保育事業を利用しているかについてみると、「利用していない」が 87.1%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が 6.4%、「一時預かり」が 3.9%となっています。

また、一時的な教育・保育事業を利用している方の、1年間の利用日数についてみると、「幼稚園の預かり保育」で「1日」が 36.4%、「一時預かり」で「5日」が 24.4%となっています。



◎ 1年間の利用日数〈数量回答〉《「利用していない」以外を選んだ方》

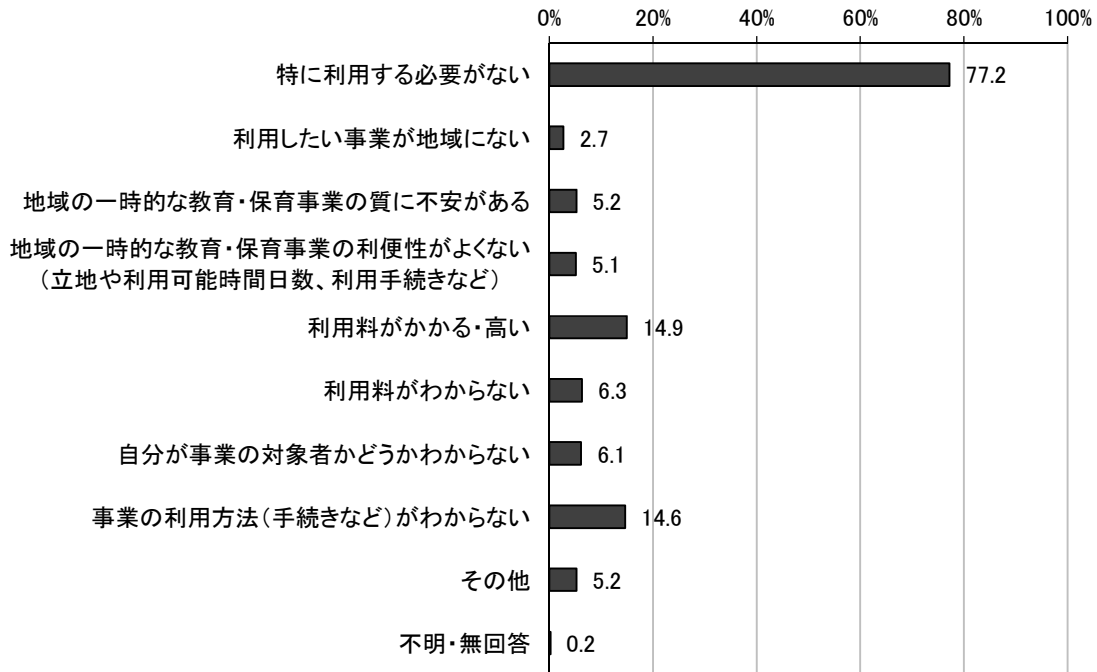
【就学前児童】 年間利用日数	一時預かり (N=41)		幼稚園の預かり保育 (N=66)		ファミリー・サポート・センター (N=21)		ベビーシッター (N=2)		その他 (N=12)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	8	19.5	24	36.4	1	4.8	0	0.0	0	0.0
2日	3	7.3	12	18.2	4	19.0	0	0.0	0	0.0
3日	7	17.1	8	12.1	4	19.0	1	50.0	1	8.3
4日	0	0.0	1	1.5	3	14.3	0	0.0	0	0.0
5日	10	24.4	7	10.6	2	9.5	1	50.0	2	16.7
6日	2	4.9	2	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	1	2.4	2	3.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	7	17.1	9	13.6	4	19.0	0	0.0	4	33.3
不明・無回答	3	7.3	1	1.5	3	14.3	0	0.0	4	33.3

(1) で「利用していない」を選んだ方

(1) - 1 現在利用していない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 22-1〕

一時的な教育・保育事業を利用していない理由についてみると、「特に利用する必要がない」が 77.2%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 14.9%、「事業の利用方法(手続きなど)がわからない」が 14.6%となっています。

就学前児童(N=905)

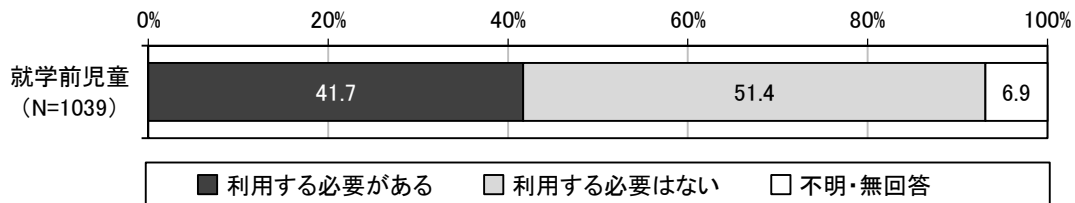


(2) 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、事業を利用する必要性の有無

〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 23〕

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、事業を利用する必要性の有無についてみると、「利用する必要はない」が51.4%と最も高く、次いで「利用する必要がある」が41.7%となっています。

また、利用する必要がある方の、1年間の利用日数についてみると、「10日」が30.3%と最も高く、次いで「5日」が15.2%、「11～15日」が10.6%となっています。



◎ 利用する必要がある事業の1年間の利用日数〈数量回答〉《「利用する必要がある」を選んだ方》

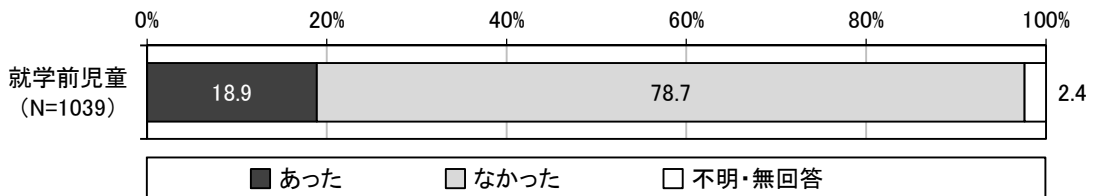
利用必要日数	就学前児童 (N=433)		利用必要日数	就学前児童 (N=433)	
	件数	%		件数	%
1日	3	0.7	9日	0	0.0
2日	17	3.9	10日	131	30.3
3日	30	6.9	11～15日	46	10.6
4日	2	0.5	16～20日	45	10.4
5日	66	15.2	21～25日	11	2.5
6日	5	1.2	26～30日	29	6.7
7日	13	3.0	31日以上	19	4.4
8日	1	0.2	不明・無回答	15	3.5

(3) この1年間に、保護者の用事などにより、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならない経験の有無〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 24〕

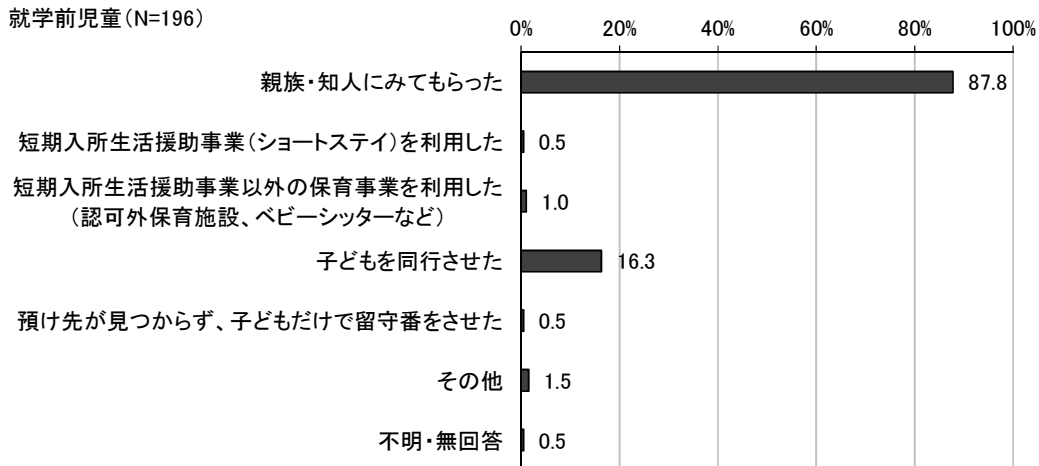
この1年間に、保護者の用事などにより、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならない経験の有無についてみると、「なかった」が78.7%と最も高く、「あった」が18.9%となっています。

また、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならない方の、対応方法についてみると、「親族・知人にみてもらった」が87.8%と最も高く、次いで「子どもを同行させた」が16.3%となっています。

対応日数についてみると、[親族・知人にみてもらった]では「10日以上」が20.9%と最も高くなっています。



◎ 1年間の対応方法〈複数回答〉《「あった」を選んだ方》



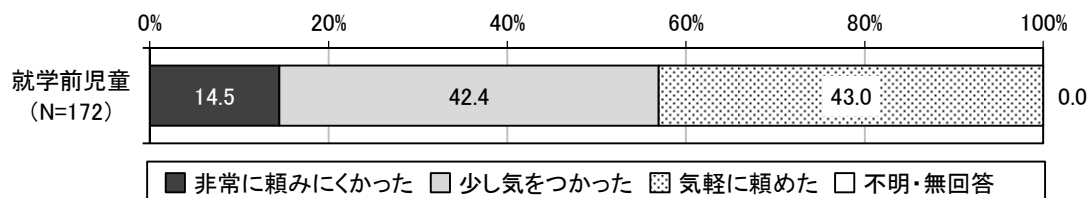
◎ それぞれの対応日数(日数/年)〈数量回答〉《「あった」を選んだ方》

【就学前児童】 年間対応日数	親族・知人にみてもらった (N=172)		短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (N=1)		短期入所生活援助事業以外の保育事業を利用した(認可外保育施設、ベビーシッターなど) (N=2)		子どもを同行させた (N=32)		預け先が見つからず、子どもだけで留守番をさせた (N=1)		その他 (N=3)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	29	16.9	0	0.0	0	0.0	6	18.8	0	0.0	1	33.3
2日	25	14.5	0	0.0	0	0.0	10	31.3	0	0.0	0	0.0
3日	26	15.1	0	0.0	0	0.0	8	25.0	0	0.0	0	0.0
4日	9	5.2	0	0.0	1	50.0	1	3.1	0	0.0	0	0.0
5日	22	12.8	0	0.0	0	0.0	2	6.3	1	100.0	0	0.0
6日	4	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	10	5.8	0	0.0	0	0.0	1	3.1	0	0.0	0	0.0
8日	2	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	36	20.9	1	100.0	0	0.0	1	3.1	0	0.0	1	33.3
不明・無回答	9	5.2	0	0.0	1	50.0	3	9.4	0	0.0	1	33.3

(3)で「親族・知人にみてもらった」を選んだ方

(3)－1 親族・知人にみてもらう場合の頼みやすさ〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 24-1〕

親族・知人にみてもらう場合の頼みやすさについてみると、「気軽に頼めた」が 43.0%と最も高く、次いで「少し気をつかった」が 42.4%、「非常に頼みにくかった」が 14.5%となっています。



9 地域子育て支援拠点事業の利用などについて（就学前児童）

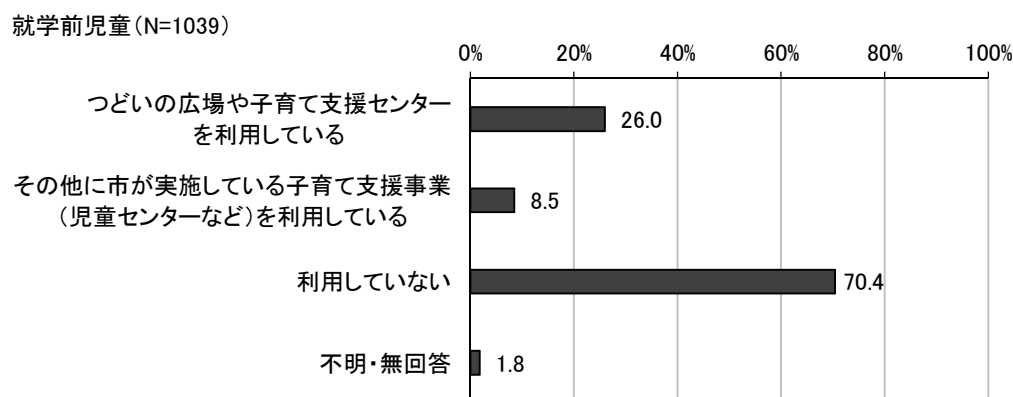
（１）地域子育て支援拠点事業*などの利用状況〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 25〕

地域子育て支援拠点事業などの利用状況についてみると、「利用していない」が 70.4%と最も高く、次いで「つどいの広場や子育て支援センターを利用している」が 26.0%、「その他に市が実施している子育て支援事業（児童センターなど）を利用している」が 8.5%となっています。

地域子育て支援拠点事業などの利用状況について定期的な教育・保育事業の利用の有無別にみると、定期的な教育・保育を『利用していない』では、「つどいの広場や子育て支援センターを利用している」が半数以上と最も高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「利用希望はない」が低くなっています。「ほぼ毎週利用したい」は『0歳』～『2歳』で1割前後となっています。

地区別にみると、『平田地区』、『御園地区』、『中野地区』、『八日市地区』では「つどいの広場や子育て支援センターを利用している」が3割以上と比較的高くなっています。



【クロス集計：定期的な教育・保育事業の利用の有無別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問25 地域子育て支援拠点事業などの利用状況				
		合計	つどいの広場や子育て支援センターを利用している	その他に市が実施している子育て支援事業（児童センターなど）を利用している	利用していない	不明・無回答
な問 教16 利用・平 の保日 有育の 無事定 業期 的	全体	1039	270	88	731	19
		100.0	26.0	8.5	70.4	1.8
	利用している	655	63	11	577	12
		100.0	9.6	1.7	88.1	1.8
	利用していない	365	201	73	145	5
		100.0	55.1	20.0	39.7	1.4

※地域子育て支援拠点事業とは、つどいの広場や子育て支援センターで実施している事業。

【クロス集計：年齢別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問25 地域子育て支援拠点事業などの利用の有無				
		合計	つどいの広場や子育て支援センターを利用している	その他に市が実施している子育て支援事業(児童センターなど)を利用している	利用していない	不明・無回答
問2 年齢(学年基準)	全体	1039	270	88	731	19
		100.0	26.0	8.5	70.4	1.8
	0歳児	236	111	40	116	2
		100.0	47.0	16.9	49.2	0.8
	1歳児	160	61	22	93	2
		100.0	38.1	13.8	58.1	1.3
	2歳児	167	49	16	107	5
		100.0	29.3	9.6	64.1	3.0
	3歳児(年少)	145	19	4	121	4
		100.0	13.1	2.8	83.4	2.8
	4歳児(年中)	149	16	3	129	3
		100.0	10.7	2.0	86.6	2.0
	5歳児(年長)	152	11	2	139	2
		100.0	7.2	1.3	91.4	1.3

【クロス集計：地区別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問25 地域子育て支援拠点事業などの利用状況				
		合計	つどいの広場や子育て支援センターを利用している	その他に市が実施している子育て支援事業(児童センターなど)を利用している	利用していない	不明・無回答
問1 お住まいの地区	全体	1039	270	88	731	19
		100.0	26.0	8.5	70.4	1.8
	平田地区	25	8	1	17	0
		100.0	32.0	4.0	68.0	0.0
	市辺地区	23	6	1	17	0
		100.0	26.1	4.3	73.9	0.0
	玉緒地区	45	13	7	29	0
		100.0	28.9	15.6	64.4	0.0
	御園地区	52	20	12	28	1
		100.0	38.5	23.1	53.8	1.9
	建部地区	35	2	0	33	0
		100.0	5.7	0.0	94.3	0.0
	中野地区	76	24	10	47	4
		100.0	31.6	13.2	61.8	5.3
	八日市地区	119	37	15	77	2
		100.0	31.1	12.6	64.7	1.7
	南部地区	51	13	5	36	0
		100.0	25.5	9.8	70.6	0.0
	永源寺地区	26	7	0	19	0
		100.0	26.9	0.0	73.1	0.0
五個荘地区	109	28	5	76	3	
	100.0	25.7	4.6	69.7	2.8	
愛東地区	28	8	1	20	0	
	100.0	28.6	3.6	71.4	0.0	
湖東地区	65	15	8	47	3	
	100.0	23.1	12.3	72.3	4.6	
能登川地区	246	54	14	185	3	
	100.0	22.0	5.7	75.2	1.2	
蒲生地区	107	30	7	73	3	
	100.0	28.0	6.5	68.2	2.8	

【(1)で「利用している」を選んだ方

◎地域子育て支援拠点事業などの利用回数〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 25〕

1週当たりの利用回数についてみると、[地域子育て支援拠点事業]では、「2回」が 11.1%と最も高く、次いで「1回」が 8.9%、「3回」が 4.4%となっています。[児童センター]では、「1回」が 9.1%と最も高く、次いで「2回」が 4.5%となっています。

1ヶ月当たりの利用回数についてみると、[地域子育て支援拠点事業]では、「1回」が 40.4%と最も高く、次いで「2回」が 18.5%、「3回」が 8.5%となっています。[児童センター]では、「1回」が 53.4%と最も高く、次いで「2回」が 19.3%、「3回」が 8.0%となっています。

◎ 1週当たりの利用回数〈数量回答〉

【就学前児童】 1週当たりの 利用回数	地域子育て 支援拠点事業 (N=270)		児童センターなど (N=88)	
	件数	%	件数	%
	1回	24	8.9	8
2回	30	11.1	4	4.5
3回	12	4.4	0	0.0
4回	9	3.3	0	0.0
5回	8	3.0	0	0.0
6回	0	0.0	0	0.0
7回	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	187	69.3	76	86.4

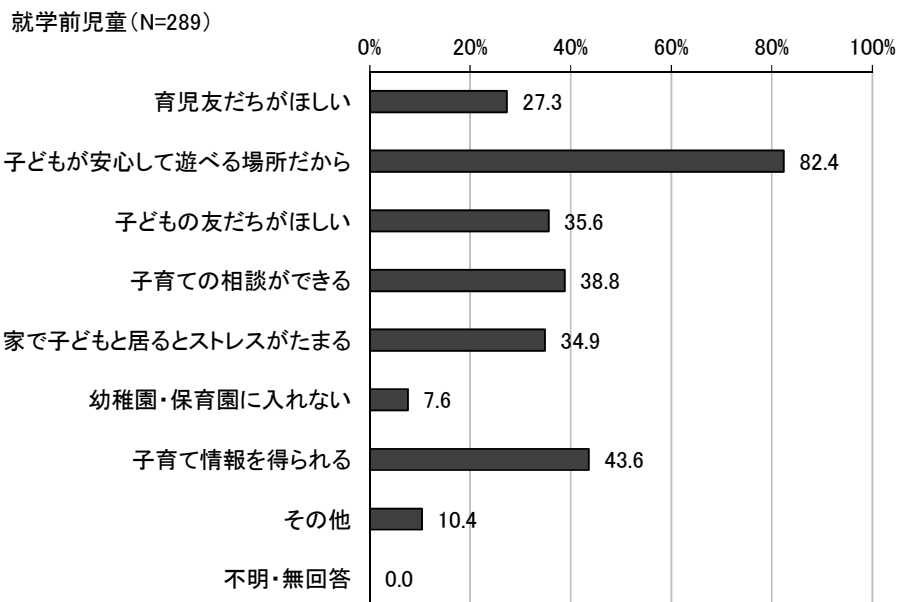
◎ 1ヶ月当たりの利用回数〈数量回答〉

【就学前児童】 1ヶ月当たり の利用回数	地域子育て 支援拠点事業 (N=270)		児童センターなど (N=88)	
	件数	%	件数	%
	1回	109	40.4	47
2回	50	18.5	17	19.3
3回	23	8.5	7	8.0
4回	4	1.5	2	2.3
不明・無回答	84	31.1	15	17.0

【(1)で「利用している」を選んだ方

(1) - 1 利用している理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 25-1〕

地域子育て支援拠点事業などを利用している理由についてみると、「子どもが安心して遊べる場所だから」が 82.4%と最も高く、次いで「子育て情報を得られる」が 43.6%、「子育ての相談ができる」が 38.8%となっています。

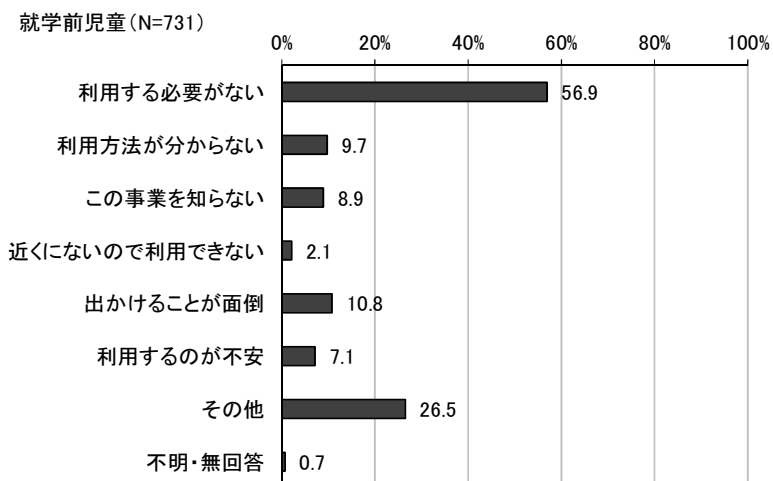


(1)で「利用していない」を選んだ方

(1)－2 利用していない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 25-2〕

地域子育て支援拠点事業などを利用していない理由についてみると、「利用する必要がない」が56.9%と最も高く、次いで「出かけることが面倒」が10.8%、「利用方法が分からない」が9.7%となっています。

地域子育て支援拠点事業などの利用状況について定期的な教育・保育事業の利用の有無別にみると、定期的な教育・保育を『利用している』では、「利用する必要がない」が6割以上と『利用していない』と比べて高くなっています。『利用していない』では、「利用する必要がない」が最も高く、また、「出かけることが面倒」「利用するのが不安」が『利用している』と比べて高くなっています。



【クロス集計：定期的な教育・保育事業の利用の有無別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問25-2 地域子育て支援拠点事業などを利用していない理由								
		合計	利用する必要がない	利用方法が分からない	この事業を知らない	近くにないので利用できない	出かけることが面倒	利用するのが不安	その他	不明・無回答
な問教16 利用・平 の保日 有育の 無事定 業期 的	全体	731	416	71	65	15	79	52	194	5
		100.0	56.9	9.7	8.9	2.1	10.8	7.1	26.5	0.7
	利用している	577	364	49	51	7	53	24	145	3
		100.0	63.1	8.5	8.8	1.2	9.2	4.2	25.1	0.5
利用していない	145	50	20	13	7	26	26	47	2	
		100.0	34.5	13.8	9.0	4.8	17.9	17.9	32.4	1.4

■利用していない理由（その他回答）

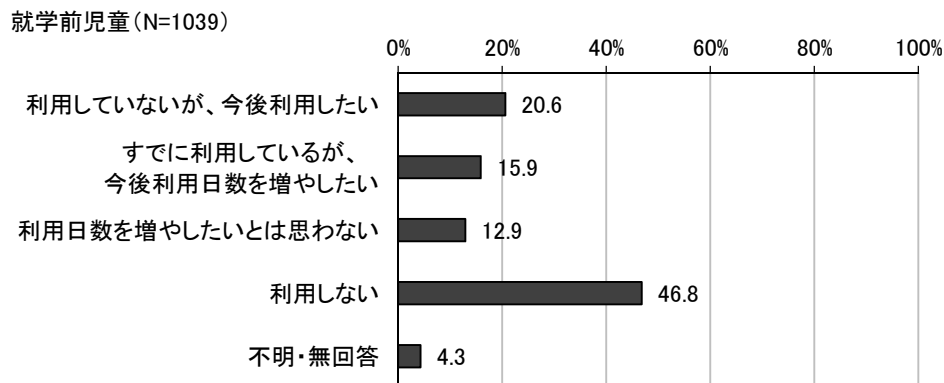
・就学前児童

内容	件数	内容	件数
仕事がある。	33	親同士の交流が不安・面倒。	8
就園児は利用できない。	31	都合が合わない。	4
時間がない。	21	市外の事業を利用している。	4
年齢的に利用できないまたはする必要がない。	21	機会がない。	4
土日には空いていない。	12	その他	47

(2) 地域子育て支援拠点事業などの今後の利用意向〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 26〕

地域子育て支援拠点事業などの今後の利用意向についてみると、「利用しない」が46.8%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が20.6%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と15.9%なっています。

地域子育て支援拠点事業などの今後の利用意向について定期的な教育・保育事業の利用の有無別にみると、定期的な教育・保育事業を『利用していない』では、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が最も高くなっています。



【クロス集計：定期的な教育・保育事業の利用の有無別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問26 地域子育て支援拠点事業などの今後の利用意向					
		合計	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	利用日数を増やしたいとは思わない	利用しない	不明・無回答
な問 教16 利育 用・平 の保日 有育の 無事定 業期 的	全体	1039	214	165	134	486	45
		100.0	20.6	15.9	12.9	46.8	4.3
	利用している	655	130	30	48	421	28
		100.0	19.8	4.6	7.3	64.3	4.3
利用していない	365	78	133	80	62	15	
	100.0	21.4	36.4	21.9	17.0	4.1	

(2)で「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ方

◎地域子育て支援拠点事業などの利用希望回数〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 26〕

また、1週当たりの利用希望回数についてみると、[利用していないが、今後利用したい]では、「1回」が 22.0%と最も高く、次いで「2回」が 9.3%、「3回」と 3.3%なっています。[今後利用日数を増やしたい]では、「1回」が 27.3%と最も高く、次いで「2回」が 20.0%、「3回」と 12.7%なっています。

1ヶ月当たりの利用希望回数についてみると、[利用していないが、今後利用したい]では、「1回」が 34.6%と最も高く、次いで「2回」が 22.0%、「3回」と 3.3%なっています。[今後利用日数を増やしたい]では、「2回」が 13.3%と最も高く、次いで「3回」が 10.3%、「1回」と 5.5%なっています。

◎ 1週当たりの利用希望回数〈数量回答〉

【就学前児童】 1週当たりの 利用回数	利用していないが、 今後利用したい (N=214)		今後利用日数 を増やしたい (N=165)	
	件数	%	件数	%
	1回	47	22.0	45
2回	20	9.3	33	20.0
3回	7	3.3	21	12.7
4回	1	0.5	5	3.0
5回	3	1.4	6	3.6
6回	0	0.0	2	1.2
7回	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	136	63.6	53	32.1

◎ 1ヶ月当たりの利用希望回数〈数量回答〉

【就学前児童】 1ヶ月当たり の利用回数	利用していないが、 今後利用したい (N=214)		今後利用日数 を増やしたい (N=165)	
	件数	%	件数	%
	1回	74	34.6	9
2回	47	22.0	22	13.3
3回	7	3.3	17	10.3
4回	4	1.9	4	2.4
不明・無回答	82	38.3	113	68.5

(3) 東近江市の子育て支援事業の認知度、利用状況、今後の利用意向

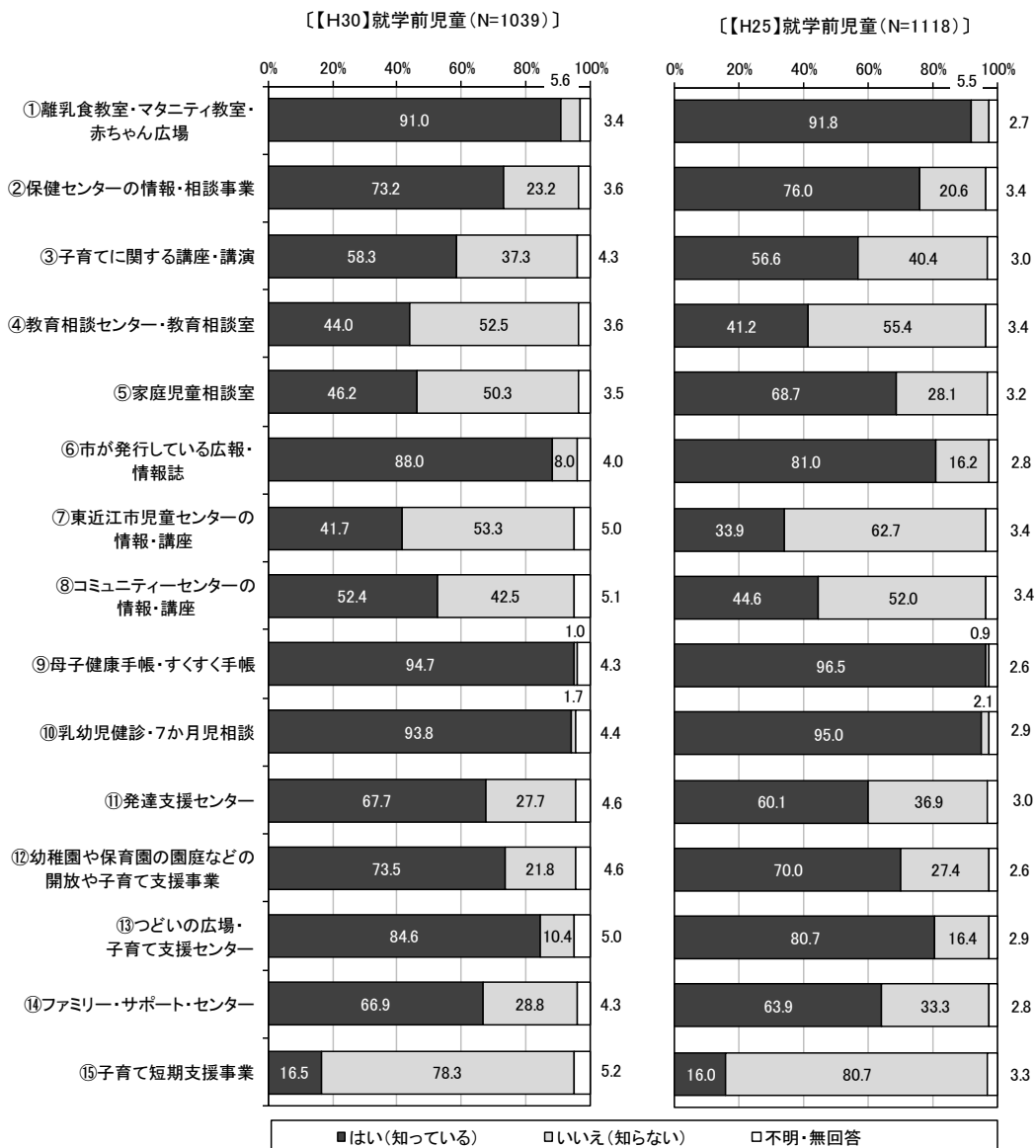
〔(A) 認知度〕〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 27〕

東近江市の子育て支援事業の認知度について、就学前児童の「はい(知っている)」の割合についてみると、〔⑨母子健康手帳・すくすく手帳〕が 94.7%と最も高く、次いで〔⑩乳幼児健診・7か月児相談〕が 93.8%、〔①離乳食教室・マタニティ教室・赤ちゃん広場〕が 91.0%となっています。

就学前児童の「いいえ(知らない)」の割合についてみると、〔⑮子育て短期支援事業〕が 78.3%と最も高く、次いで〔⑦東近江市児童センターの情報・講座〕が 53.3%、〔④教育相談センター・教育相談室〕が 52.5%となっています。

前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はみられません。

〔(A) 認知度〕



※「⑤家庭児童相談室」は前回「⑤こども支援センター」と表記。

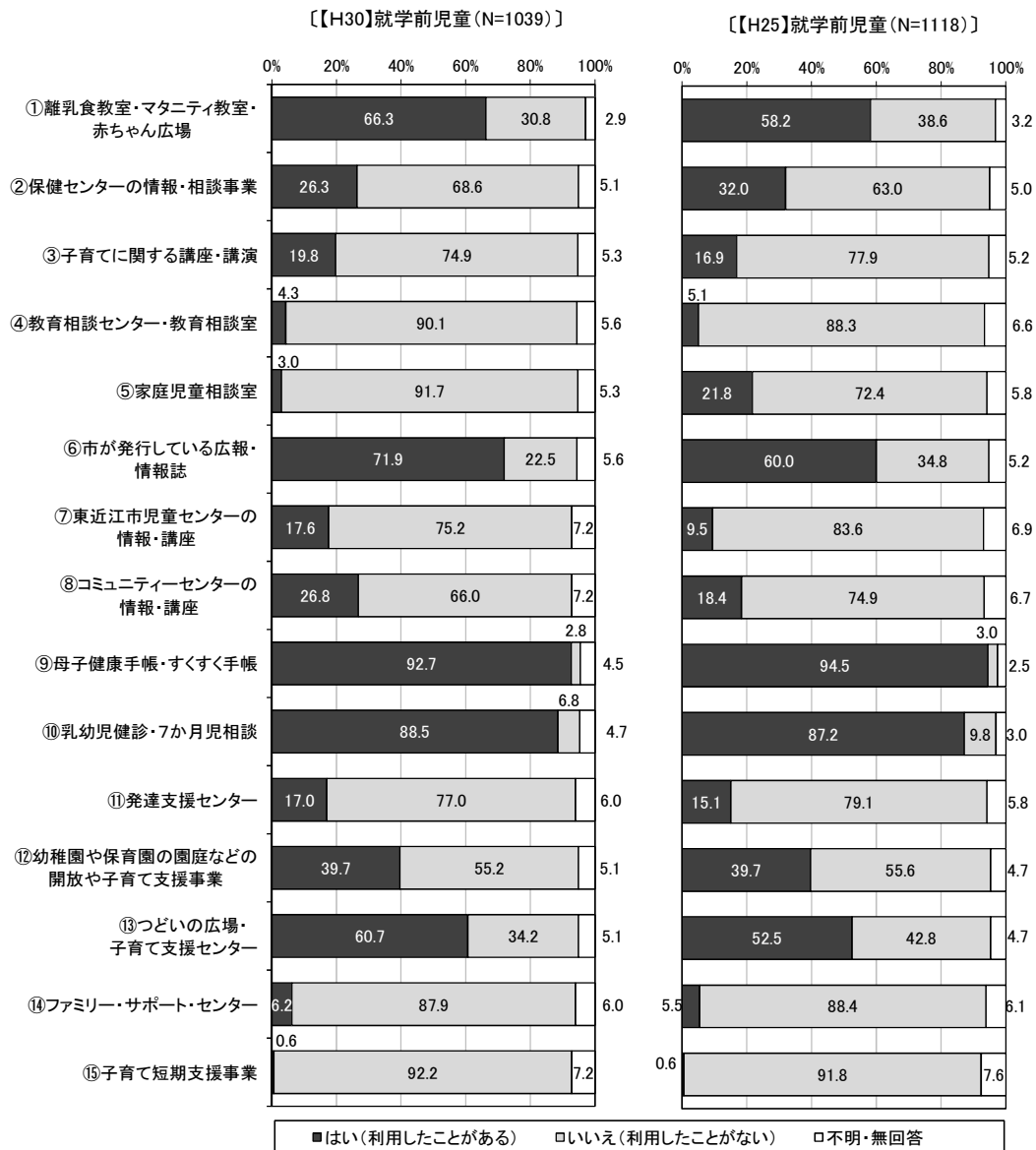
(3) 東近江市の子育て支援事業の認知度、利用状況、今後の利用意向

〔(B) 利用経験〕〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 27〕

東近江市の子育て支援事業の利用経験について、「はい(利用したことがある)」の割合についてみると、〔⑨母子健康手帳・すくすく手帳〕が 92.7%と最も高く、次いで〔⑩乳幼児健診・7か月児相談〕が 88.5%、〔⑥市が発行している広報・情報誌〕が 71.9%となっています。前回調査と比較すると「⑥市が発行している広報・情報誌」で「はい(利用したことがある)」が 11.9 ポイント増加しています。

「いいえ(利用したことがない)」の割合についてみると、〔⑮子育て短期支援事業〕が 92.2%と最も高く、次いで〔⑤家庭児童相談室〕が 91.7%、〔④教育相談センター・教育相談室〕が 90.1%となっています。

〔(B) 利用経験〕



※「⑤家庭児童相談室」は前回「⑤こども支援センター」と表記。

(3) 東近江市の子育て支援事業の認知度、利用状況、今後の利用意向

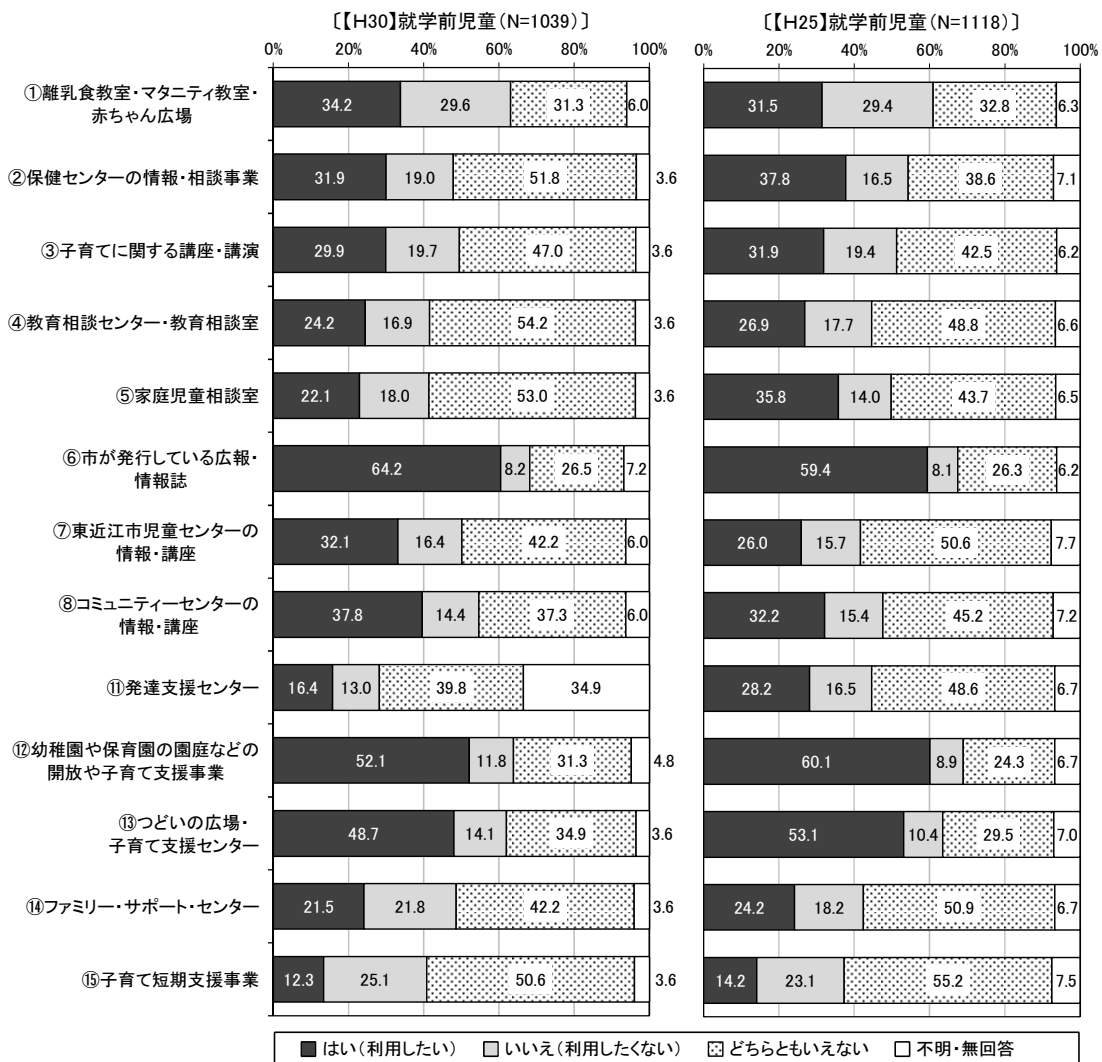
〔(C) 今後の利用意向〕〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 27〕

東近江市の子育て支援事業の今後の利用意向について、「はい(利用したい)」の割合についてみると、〔⑥市が発行している広報・情報誌〕が 64.2%と最も高く、次いで〔⑫幼稚園や保育園の園庭などの開放や子育て支援事業〕が 52.1%、〔⑬つどいの広場・子育て支援センター〕が 48.7%となっています。前回調査と比較すると「⑪発達支援センター」で「はい(利用したい)」が 11.8 ポイント減少しています。

「いいえ(利用したくない)」の割合についてみると、〔①離乳食教室・マタニティ教室・赤ちゃん広場〕が 29.6%と最も高く、次いで〔⑮子育て短期支援事業〕が 25.1%、〔⑭ファミリー・サポート・センター〕が 21.8%となっています。

東近江市の子育て支援事業の利用意向について配偶者の有無別にみると、『配偶者はいない』では、『配偶者がいる』と比べて、〔⑥市が発行している広報・情報誌〕〔⑬つどいの広場・子育て支援センター〕で「どちらともいえない」が 10 ポイント以上上回っています。

〔(C) 今後の利用意向〕



※「⑤家庭児童相談室」は前回「⑤こども支援センター」と表記。

【クロス集計：配偶者の有無別（就学前児童）の利用意向】

上段:件数 下段:%		C問27 ①離乳食教室・マタニティ教室・赤ちゃん広場【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	355	308	319	57
		100.0	34.2	29.6	30.7	5.5
	配偶者がいる	970	339	282	297	52
		100.0	34.9	29.1	30.6	5.4
	配偶者がいない	43	9	14	16	4
		100.0	20.9	32.6	37.2	9.3

上段:件数 下段:%		C問27 ②保健センターの情報・相談事業【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	331	197	467	44
		100.0	31.9	19.0	44.9	4.2
	配偶者がいる	970	314	182	433	41
		100.0	32.4	18.8	44.6	4.2
	配偶者がいない	43	10	10	21	2
		100.0	23.3	23.3	48.8	4.7

上段:件数 下段:%		C問27 ③子育てに関する講座・講演【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	311	205	477	46
		100.0	29.9	19.7	45.9	4.4
	配偶者がいる	970	294	187	446	43
		100.0	30.3	19.3	46.0	4.4
	配偶者がいない	43	10	11	20	2
		100.0	23.3	25.6	46.5	4.7

上段:件数 下段:%		C問27 ④教育相談センター・教育相談室【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	251	176	573	39
		100.0	24.2	16.9	55.1	3.8
	配偶者がいる	970	234	163	537	36
		100.0	24.1	16.8	55.4	3.7
	配偶者がいない	43	10	9	22	2
		100.0	23.3	20.9	51.2	4.7

上段:件数 下段:%		C問27 ⑤家庭児童相談室【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	230	187	582	40
		100.0	22.1	18.0	56.0	3.8
	配偶者がいる	970	217	173	543	37
		100.0	22.4	17.8	56.0	3.8
	配偶者がいない	43	8	9	24	2
		100.0	18.6	20.9	55.8	4.7

上段:件数 下段:%		C問27 ⑥市が発行している広報・情報誌【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	667	85	226	61
		100.0	64.2	8.2	21.8	5.9
	配偶者がいる	970	630	81	204	55
		100.0	64.9	8.4	21.0	5.7
	配偶者がいない	43	19	3	17	4
		100.0	44.2	7.0	39.5	9.3

上段:件数 下段:%		C問27 ⑦東近江市児童センターの情報・講座【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	334	170	466	69
		100.0	32.1	16.4	44.9	6.6
	配偶者がいる	970	317	154	434	65
		100.0	32.7	15.9	44.7	6.7
	配偶者がいない	43	10	11	20	2
		100.0	23.3	25.6	46.5	4.7

上段:件数 下段:%		C問27 ⑧コミュニティセンターの情報・講座【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	393	150	426	70
		100.0	37.8	14.4	41.0	6.7
	配偶者がいる	970	372	134	399	65
		100.0	38.4	13.8	41.1	6.7
	配偶者がいない	43	13	11	16	3
		100.0	30.2	25.6	37.2	7.0

上段:件数 下段:%		C問27 ⑩発達支援センター【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	170	135	461	273
		100.0	16.4	13.0	44.4	26.3
	配偶者がいる	970	157	126	432	255
		100.0	16.2	13.0	44.5	26.3
	配偶者がいない	43	10	6	17	10
		100.0	23.3	14.0	39.5	23.3

上段:件数 下段:%		C問27 ⑫幼稚園や保育園の園庭などの開放や子育て支援事業【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問5 配偶者関係	全体	1039	541	123	300	75
		100.0	52.1	11.8	28.9	7.2
	配偶者がいる	970	509	114	277	70
		100.0	52.5	11.8	28.6	7.2
	配偶者がいない	43	20	7	14	2
		100.0	46.5	16.3	32.6	4.7

上段:件数 下段:%		C問27 ⑬つどいの広場・子育て支援センター【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問 5	全体	1039	506	146	314	73
		100.0	48.7	14.1	30.2	7.0
配 偶 者 関 係	配偶者がいる	970	482	134	285	69
		100.0	49.7	13.8	29.4	7.1
配 偶 者 関 係	配偶者がいない	43	16	8	17	2
		100.0	37.2	18.6	39.5	4.7

上段:件数 下段:%		C問27 ⑭ファミリー・サポート・センター【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問 5	全体	1039	223	227	521	68
		100.0	21.5	21.8	50.1	6.5
配 偶 者 関 係	配偶者がいる	970	211	209	485	65
		100.0	21.8	21.5	50.0	6.7
配 偶 者 関 係	配偶者がいない	43	9	10	23	1
		100.0	20.9	23.3	53.5	2.3

上段:件数 下段:%		C問27 ⑮子育て短期支援事業【利用意向】				
		合計	はい	いいえ	どちらとも いえない	不明・無回 答
問 5	全体	1039	128	261	580	70
		100.0	12.3	25.1	55.8	6.7
配 偶 者 関 係	配偶者がいる	970	120	238	545	67
		100.0	12.4	24.5	56.2	6.9
配 偶 者 関 係	配偶者がいない	43	6	13	23	1
		100.0	14.0	30.2	53.5	2.3

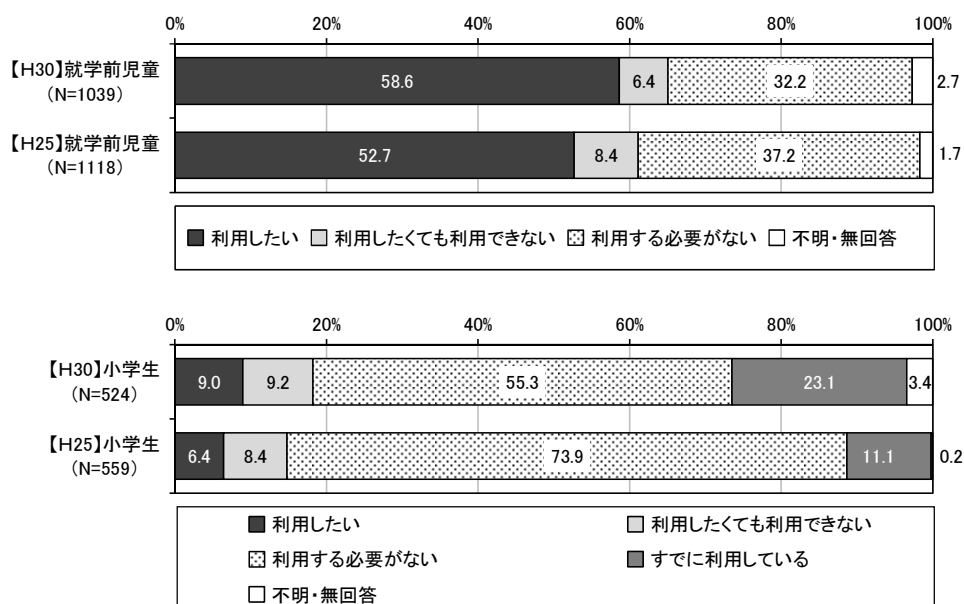
10 放課後の過ごし方などについて

(1) 学童保育所の利用意向〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 28、小学生調査…問 16〕

学童保育所の利用意向についてみると、就学前児童では「利用したい」が 58.6%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が 32.2%、「利用したくても利用できない」が 6.4%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

小学生では、「利用する必要がない」が 55.3%と最も高く、次いで「すでに利用している」が 23.1%、「利用したくても利用できない」が 9.2%となっています。前回調査と比較すると「利用する必要がない」が 18.6 ポイント減少し、「すでに利用している」が 12 ポイント増加しています。

学童保育所の利用意向について年齢別にみると、就学前児童では、『0歳児』～『2歳児』で、「利用したい」が6割以上、『3歳児(年少)』～『5歳児(年長)』で、5割以上となっています。小学生では、年齢が上がるにつれて「利用する必要がない」が高くなっています。



【クロス集計：年齢別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問28 就後の学童保育所の利用意向				
		合計	利用したい	利用したくても利用できない	利用する必要がない	不明・無回答
問2 年齢 (学年基準)	全体	1039	609	67	335	28
		100.0	58.6	6.4	32.2	2.7
	0歳児	236	143	9	79	5
		100.0	60.6	3.8	33.5	2.1
	1歳児	160	104	3	49	4
		100.0	65.0	1.9	30.6	2.5
	2歳児	167	102	10	47	8
		100.0	61.1	6.0	28.1	4.8
	3歳児(年少)	145	80	12	51	2
	100.0	55.2	8.3	35.2	1.4	
4歳児(年中)	149	80	15	51	3	
	100.0	53.7	10.1	34.2	2.0	
5歳児(年長)	152	84	12	53	3	
	100.0	55.3	7.9	34.9	2.0	

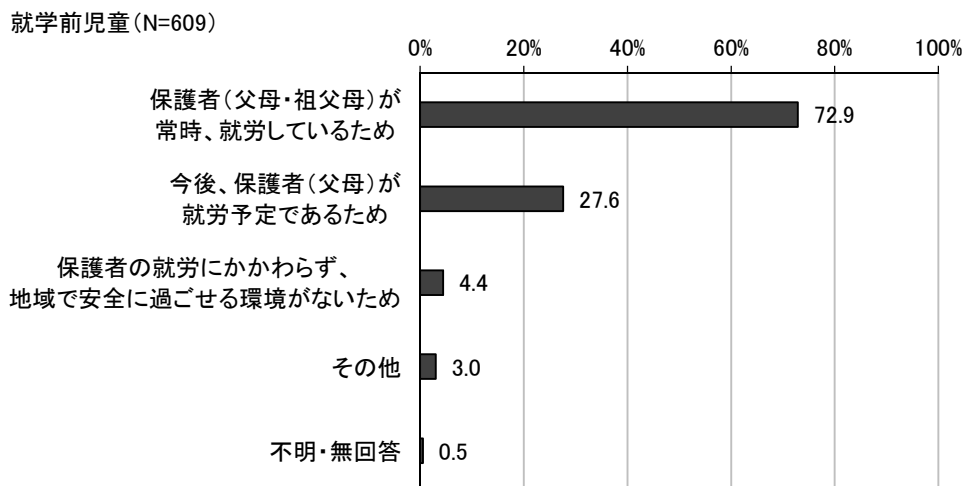
【クロス集計：年齢別（小学生）】

上段:件数 下段:%		問16 放課後の居場所としての学童保育所の利用意向					
		合計	利用したい	利用したくても利用できない	利用する必要がない	すでに利用している	不明・無回答
問2 年齢 (学年基準)	全体	524	47	48	290	121	18
		100.0	9.0	9.2	55.3	23.1	3.4
	6歳(1年生)	91	13	11	39	26	2
		100.0	14.3	12.1	42.9	28.6	2.2
	7歳(2年生)	100	10	6	45	34	5
		100.0	10.0	6.0	45.0	34.0	5.0
	8歳(3年生)	78	5	11	42	19	1
		100.0	6.4	14.1	53.8	24.4	1.3
	9歳(4年生)	81	8	6	47	19	1
		100.0	9.9	7.4	58.0	23.5	1.2
	10歳(5年生)	93	4	8	63	13	5
		100.0	4.3	8.6	67.7	14.0	5.4
11歳(6年生)	57	3	5	40	6	3	
	100.0	5.3	8.8	70.2	10.5	5.3	

(1) で「利用したい」を選んだ方

(1) - 1 利用したい理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 28-1〕

学童保育所の利用を希望される方の、利用したい理由についてみると、「保護者(父母・祖父母)が常時、就労しているため」が72.9%と最も高く、次いで「今後、保護者(父母)が就労予定であるため」が27.6%、「保護者の就労にかかわらず、地域で安全に過ごせる環境がないため」が4.4%となっています。



(1) で「利用したい」を選んだ方

(1) - 2 学童保育所を利用したい曜日〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 28-2、小学生調査…問 16-1〕

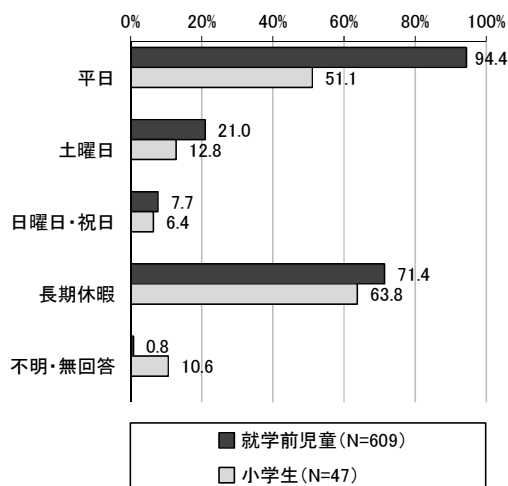
低学年(1～3年)で利用したい曜日についてみると、就学前児童では、「平日」が94.4%と最も高く、次いで「長期休暇」が71.4%、「土曜日」が21.0%となっています。

小学生では、「長期休暇」が63.8%と最も高く、次いで「平日」が51.1%、「土曜日」が12.8%となっています。

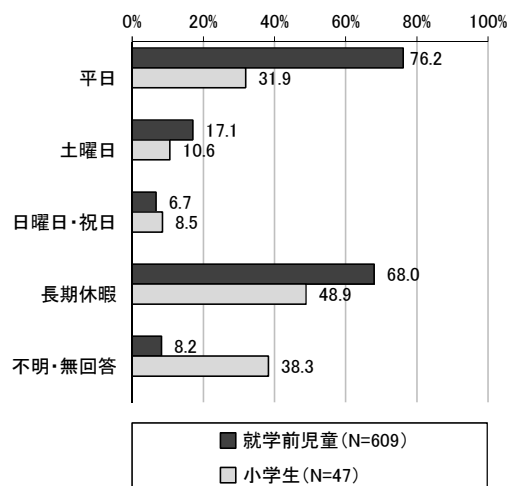
高学年(4～6年)で利用したい曜日についてみると、就学前児童では、「平日」が76.2%と最も高く、次いで「長期休暇」が68.0%、「土曜日」が17.1%となっています。

小学生では、「長期休暇」が48.9%と最も高く、次いで「平日」が31.9%、「土曜日」が10.6%となっています。

◎ 低学年(1～3年)での利用希望曜日〈複数回答〉



◎ 高学年(4～6年)での利用希望曜日〈複数回答〉

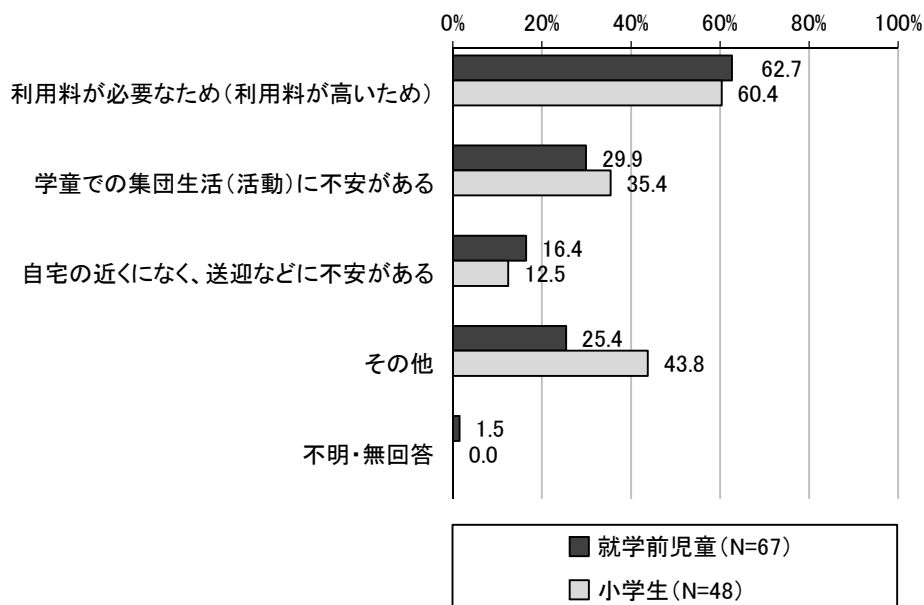


(1)で「利用したくても利用できない」を選んだ方

(1)－3 利用できない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 28-3、小学生調査…問 16-2〕

学童保育所を利用したくても利用できない方の、利用できない理由についてみると、就学前児童では、「利用料が必要なため(利用料が高いため)」が 62.7%と最も高く、次いで「学童での集団生活(活動)に不安がある」が 29.9%、「自宅の近くになく、送迎などに不安がある」が 16.4%となっています。

小学生では、「利用料が必要なため(利用料が高いため)」が 60.4%と最も高く、次いで「学童での集団生活(活動)に不安がある」が 35.4%、「自宅の近くになく、送迎などに不安がある」が 12.5%となっています。



■学童保育所を利用したくても利用できない理由 (その他回答)

・就学前児童

内容	件数
みてもらえる人や家族がいる。	3
役員や活動が大変だから。	2
迎えの時間に間に合わない。	2
その他	10

・小学生

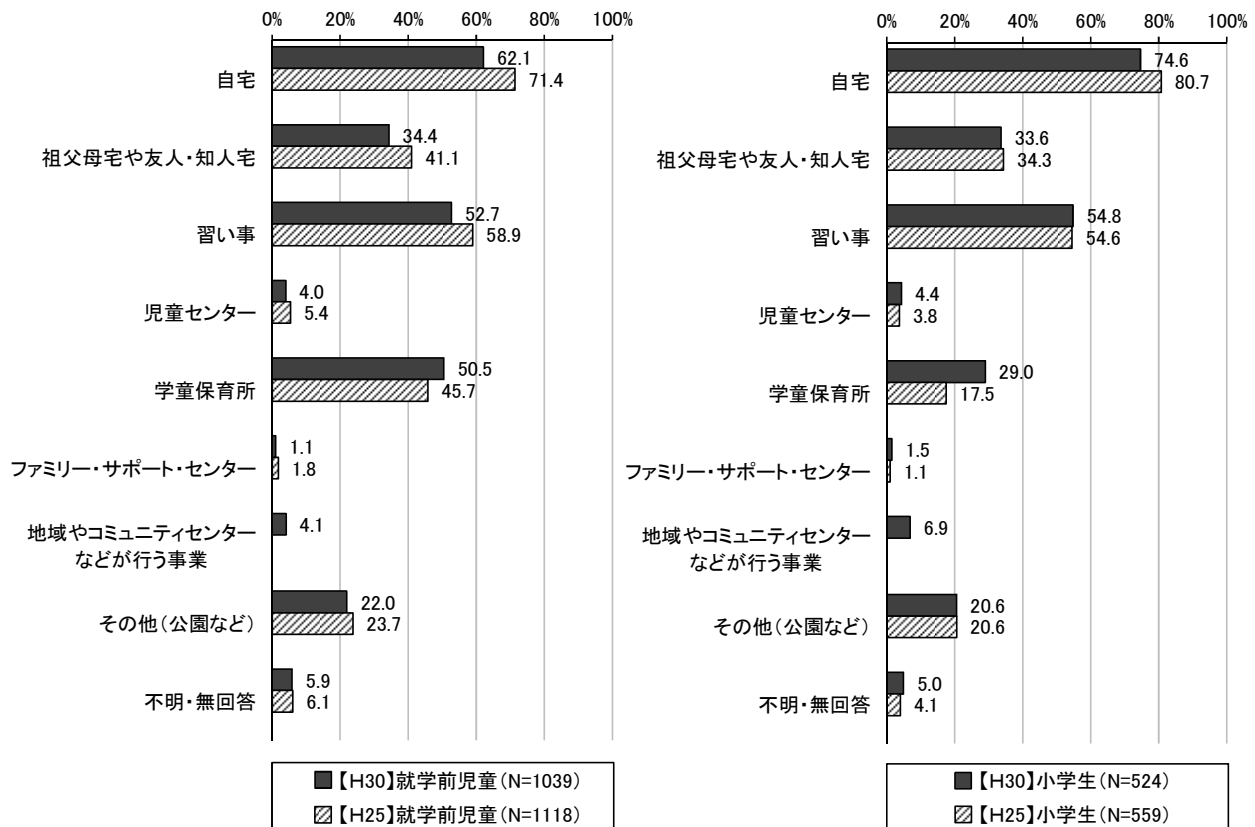
内容	件数
役員や保護者の活動に参加する余裕がない。	4
送迎の負担、時間内に迎えに行けない。	2
利用できる時間が短い。	2
その他	10

(2) 小学校入学後、放課後の時間を過ごさせたい場所〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 29、小学生調査…問 17〕

小学校入学後、放課後の時間を過ごさせたい場所についてみると、就学前児童では、「自宅」が 62.1%と最も高く、次いで「習い事」が 52.7%、「学童保育所」が 50.5%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

小学生では「自宅」が 74.6%と最も高く、次いで「習い事」が 54.8%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 33.6%となっています。前回調査と比較すると「学童保育所」が 11.5 ポイント増加しています。



※「地域やコミュニティセンターなどが行う事業」は今回のみの選択肢。

低学年(1～3年生)での週当たりの利用希望日数についてみると、就学前児童では、[自宅][学童保育所]が「5日」と最も高くなっています。

小学生では、[自宅][学童保育所]が「5日」と最も高くなっています。

低学年(1～3年生)で[学童保育所]の利用希望時間(下校時から何時まで)についてみると、就学前児童では、「18時台」が53.0%と最も高く、次いで「17時台」が24.6%、「19時台」が10.5%となっています。

小学生では、「18時台」が37.5%と最も高く、次いで「17時台」が23.7%、「19時台」が6.6%となっています。

◎ 低学年（1～3年生）での週当たりの利用希望日数〈数量回答〉

【就学前児童】 低学年 (1～3年生)	自宅 (N=645)		祖父母宅や 友人・知人宅 (N=357)		習い事 (N=548)		児童センター (N=42)		学童保育所 (N=525)		ファミリー・サ ポート・センター (N=11)		地域やコミュニ ティセンターなど が行う事業 (N=43)		その他 (公園など) (N=229)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	36	5.6	115	32.2	259	47.3	26	61.9	13	2.5	10	90.9	36	83.7	73	31.9
2日	102	15.8	111	31.1	185	33.8	9	21.4	37	7.0	0	0.0	1	2.3	77	33.6
3日	111	17.2	28	7.8	49	8.9	2	4.8	53	10.1	0	0.0	0	0.0	41	17.9
4日	62	9.6	6	1.7	3	0.5	0	0.0	41	7.8	0	0.0	0	0.0	4	1.7
5日	197	30.5	52	14.6	1	0.2	2	4.8	348	66.3	1	9.1	2	4.7	13	5.7
6日	5	0.8	1	0.3	0	0.0	1	2.4	12	2.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	41	6.4	2	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	2.6
不明・無回答	91	14.1	42	11.8	51	9.3	2	4.8	21	4.0	0	0.0	4	9.3	15	6.6

【小学生】 低学年 (1～3年生)	自宅 (N=391)		祖父母宅や 友人・知人宅 (N=176)		習い事 (N=287)		児童センター (N=23)		学童保育所 (N=152)		ファミリー・サ ポート・センター (N=8)		地域やコミュニ ティセンターなど が行う事業 (N=36)		その他 (公園など) (N=108)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	24	6.1	50	28.4	49	17.1	13	56.5	2	1.3	3	37.5	16	44.4	29	26.9
2日	35	9.0	29	16.5	79	27.5	3	13.0	6	3.9	1	12.5	4	11.1	20	18.5
3日	35	9.0	10	5.7	28	9.8	1	4.3	17	11.2	0	0.0	0	0.0	7	6.5
4日	22	5.6	2	1.1	5	1.7	0	0.0	9	5.9	0	0.0	0	0.0	1	0.9
5日	80	20.5	10	5.7	5	1.7	0	0.0	73	48.0	1	12.5	1	2.8	4	3.7
6日	2	0.5	0	0.0	1	0.3	0	0.0	1	0.7	0	0.0	0	0.0	1	0.9
7日	17	4.3	1	0.6	1	0.3	0	0.0	1	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	176	45.0	74	42.0	119	41.5	6	26.1	43	28.3	3	37.5	15	41.7	46	42.6

◎ 低学年（1～3年生）での「学童保育所」の利用希望時間（下校時から何時まで） 〈数量回答〉《「学童保育所」を選んだ方》

【就学前児童】 低学年 (1～3年生)	学童保育所 (N=525)		【小学生】 低学年 (1～3年生)	学童保育所 (N=152)	
	件数	%		件数	%
16時前	10	1.9	16時前	1	0.7
16時台	25	4.8	16時台	3	2.0
17時台	129	24.6	17時台	36	23.7
18時台	278	53.0	18時台	57	37.5
19時台	55	10.5	19時台	10	6.6
20時以降	3	0.6	20時以降	0	0.0
不明・無回答	25	4.8	不明・無回答	45	29.6

高学年(4～6年生)での週当たりの利用希望日数についてみると、就学前児童では、「自宅」[学童保育所]が「5日」と最も高くなっています。

小学生では、「自宅」が「5日」と最も高くなっています。

高学年(4～6年生)での「学童保育所」の利用希望時間(下校時から何時まで)についてみると、就学前児童では、「18時台」が47.4%と最も高く、次いで「17時台」が18.5%、「19時台」が9.0%となっています。

小学生では、「18時台」が37.5%と最も高く、次いで「17時台」が13.2%、「19時台」が9.9%となっています。

◎ 高学年(4～6年生)での週当たりの利用希望日数(数量回答)

【就学前児童】 高学年 (4～6年生)	自宅 (N=645)		祖父母宅や 友人・知人宅 (N=357)		習い事 (N=548)		児童センター (N=42)		学童保育所 (N=525)		ファミリー・サ ポート・センター (N=11)		地域やコミュニ ティセンターなど が行う事業 (N=43)		その他 (公園など) (N=229)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	53	8.2	100	28.0	153	27.9	22	52.4	13	2.5	6	54.5	35	81.4	71	31.0
2日	133	20.6	109	30.5	230	42.0	3	7.1	29	5.5	1	9.1	4	9.3	58	25.3
3日	113	17.5	44	12.3	104	19.0	3	7.1	63	12.0	0	0.0	0	0.0	47	20.5
4日	34	5.3	10	2.8	19	3.5	0	0.0	28	5.3	0	0.0	1	2.3	6	2.6
5日	213	33.0	49	13.7	5	0.9	3	7.1	265	50.5	1	9.1	2	4.7	15	6.6
6日	6	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	2.3	0	0.0	0	0.0	1	0.4
7日	37	5.7	3	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	3.5
不明・無回答	56	8.7	42	11.8	37	6.8	11	26.2	115	21.9	3	27.3	1	2.3	23	10.0

【小学生】 高学年 (4～6年生)	自宅 (N=391)		祖父母宅や 友人・知人宅 (N=176)		習い事 (N=287)		児童センター (N=23)		学童保育所 (N=152)		ファミリー・サ ポート・センター (N=8)		地域やコミュニ ティセンターなど が行う事業 (N=36)		その他 (公園など) (N=108)	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	27	6.9	65	36.9	60	20.9	12	52.2	4	2.6	5	62.5	22	61.1	44	40.7
2日	51	13.0	41	23.3	91	31.7	4	17.4	8	5.3	1	12.5	7	19.4	27	25.0
3日	47	12.0	12	6.8	60	20.9	1	4.3	21	13.8	0	0.0	0	0.0	8	7.4
4日	24	6.1	3	1.7	11	3.8	0	0.0	7	4.6	0	0.0	0	0.0	2	1.9
5日	136	34.8	15	8.5	8	2.8	1	4.3	53	34.9	1	12.5	1	2.8	7	6.5
6日	3	0.8	0	0.0	1	0.3	0	0.0	1	0.7	0	0.0	0	0.0	1	0.9
7日	31	7.9	1	0.6	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	72	18.4	39	22.2	55	19.2	5	21.7	58	38.2	1	12.5	6	16.7	19	17.6

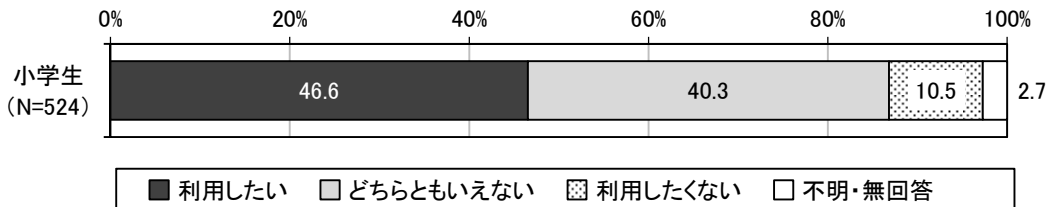
◎ 高学年(4～6年生)での「学童保育所」の利用希望時間(下校時から何時まで)

〈数量回答〉《「学童保育所」を選んだ方》

【就学前児童】 高学年 (4～6年生)	学童保育所 (N=525)		【小学生】 高学年 (4～6年生)	学童保育所 (N=152)	
	件数	%		件数	%
16時前	6	1.1	16時前	0	0.0
16時台	9	1.7	16時台	0	0.0
17時台	97	18.5	17時台	20	13.2
18時台	249	47.4	18時台	57	37.5
19時台	47	9.0	19時台	15	9.9
20時以降	2	0.4	20時以降	1	0.7
不明・無回答	115	21.9	不明・無回答	59	38.8

(3) 「放課後子ども教室」の利用意向〈単数回答〉〔小学生調査…問 18〕

「放課後子ども教室」の利用意向についてみると、「利用したい」が 46.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 40.3%、「利用したくない」が 10.5%となっています。

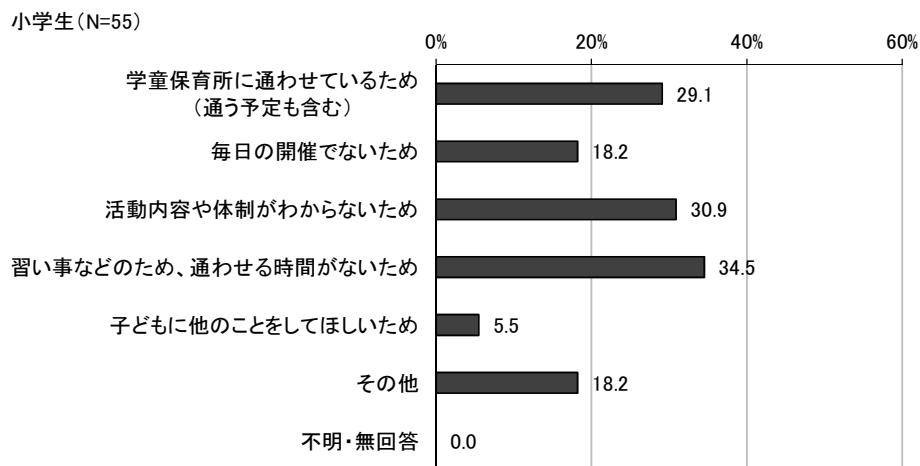


(3) で「利用したくない」を選んだ方

(3) - 1 「放課後子ども教室」を利用したくない理由〈複数回答〉〔小学生調査…問 18-1〕

「放課後子ども教室」を利用したくない理由についてみると、「習い事などのため、通わせる時間がないため」が 34.5%と最も高く、次いで「活動内容や体制がわからないため」が 30.9%、「学童保育所に通わせているため(通う予定も含む)」が 29.1%となっています。

「放課後子ども教室」を利用したくない理由について年齢別にみると、『6歳(1年生)～8歳(3年生)』で、「活動内容や体制がわからないため」が最も高く、『9歳(4年生)～11歳(6年生)』で、「習い事などのため、通わせる時間がないため」が最も高くなっています。



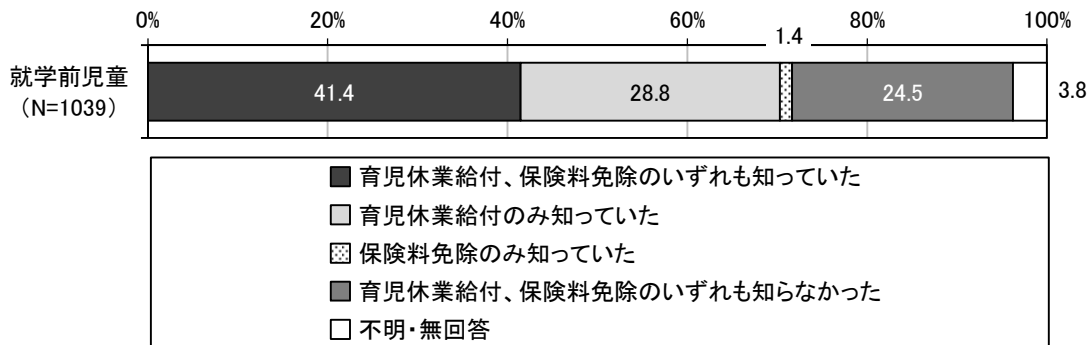
【クロス集計：年齢別 (小学生)】

上段:件数 下段:%		問18-1 「放課後子ども教室」を利用したくない理由							
		合計	学童保育所に通わせているため(通う予定も含む)	毎日の開催でないため	活動内容や体制がわからないため	習い事などのため、通わせる時間がないため	子どもに他のことをしてほしいため	その他	不明・無回答
(問2 年齢 基準)	全体	55	16	10	17	19	3	10	0
		100.0	29.1	18.2	30.9	34.5	5.5	18.2	0.0
	6歳(1年生)～8歳(3年生)	33	11	7	12	10	1	7	0
	100.0	33.3	21.2	36.4	30.3	3.0	21.2	0.0	
	9歳(4年生)～11歳(6年生)	20	5	3	4	7	2	3	0
	100.0	25.0	15.0	20.0	35.0	10.0	15.0	0.0	

11 子育てと仕事の両立支援について（就学前児童）

（１）育児休業給付や保険料免除制度の認知度〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 30〕

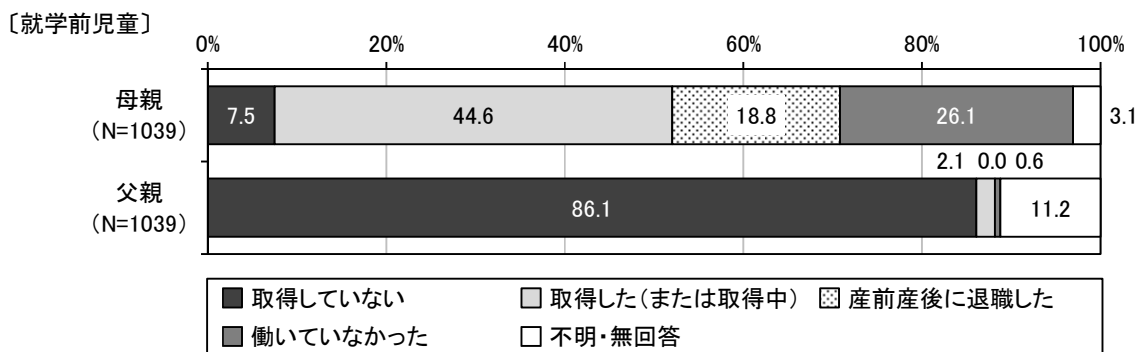
育児休業給付や保険料免除制度の認知度についてみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が41.4%と最も高く、次いで「育児休業給付のみ知っていた」が28.8%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が24.5%となっています。



（２）子どもが生まれたときの保護者の育児休業取得状況〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 31〕

子どもが生まれたときの保護者の育児休業取得状況についてみると、母親では、「取得した(または取得中)」が44.6%と最も高く、次いで「働いていなかった」が26.1%、「産前産後に退職した」が18.8%となっています。

父親では、「取得していない」が86.1%と最も高く、次いで「取得した(または取得中)」が2.1%、「働いていなかった」が0.6%となっています。

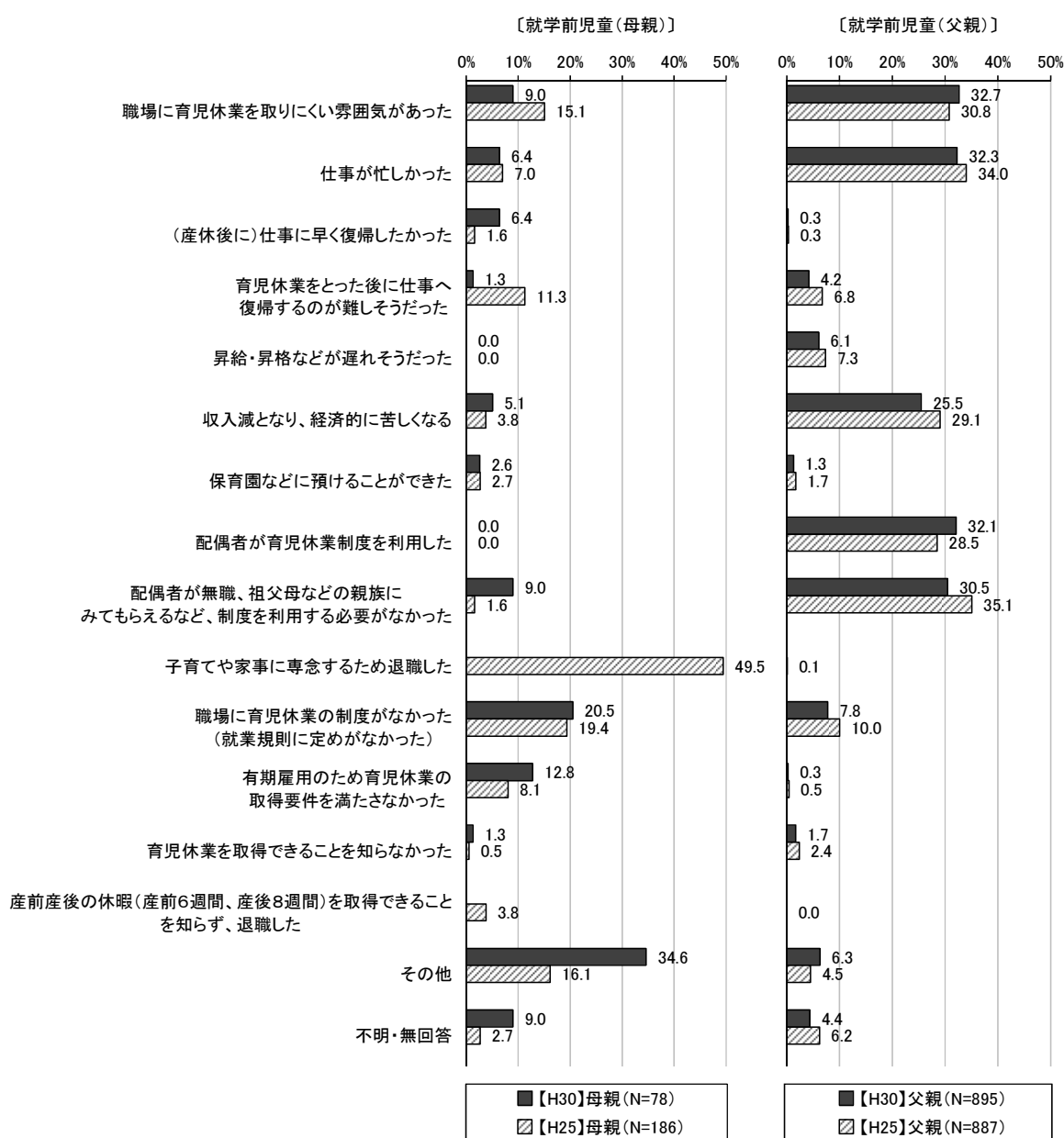


(2)で母親、父親のどちらか、または両方が「取得していない」を選んだ方

(2)－1 取得していない理由〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 31-1〕

育児休業を母親、父親のどちらか、または両方が取得していない方の、取得していない理由についてみると、母親では、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 20.5%と最も高く、次いで「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が 12.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 9.0 ポイントとなっています。前回調査と比較すると、「育児休業をとった後に仕事へ復帰するのが難しそうだった」が 10.0 ポイント減少しています。

父親では、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 32.7%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 32.3%、「配偶者が育児休業制度を利用した」が 32.1%となっています。前回調査と比較すると、大きな傾向の変化はありません。



※「子育てに専念するために退職した」「産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らなかった」は前回調査のみの選択肢

■取得していない理由（その他回答）

・就学前児童（母親）

内容	件数
退職した。	10
自営業または在宅の仕事だった。	7
働いていなかった。	4
正社員ではない、短期雇用だった。	2
その他	9

・就学前児童（父親）

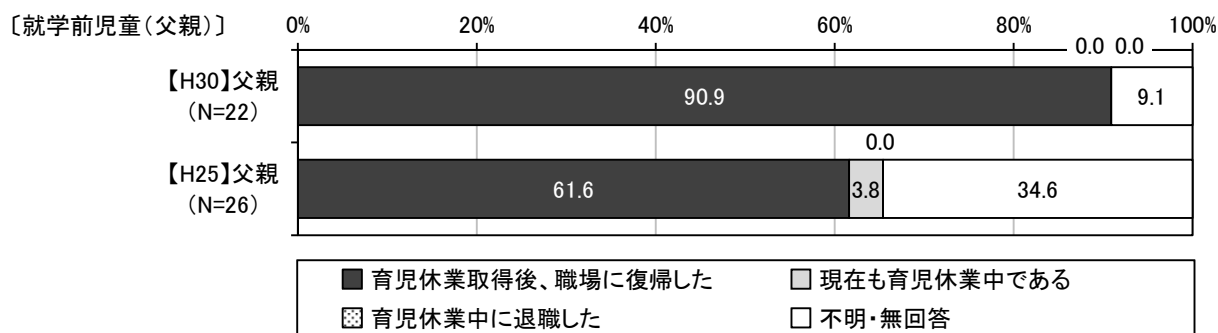
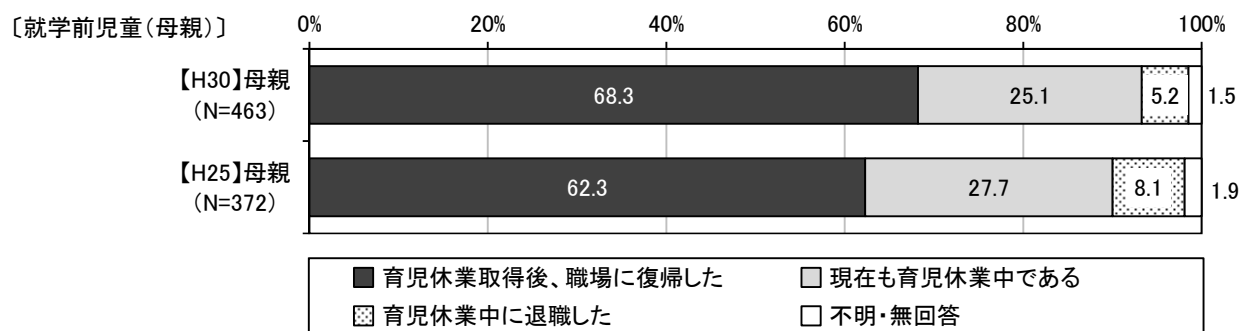
内容	件数
自営業のため。	21
必要がなかった。	6
職場で前例がなかったため。そのような雰囲気でないため。	4
母親が仕事を辞めた。	3
仕事をかわりにするものがいなかった。	2
育休を取ろうという発想がなかった。まったく考えていなかった。	2
その他	13

(2) で母親、父親のどちらか、または両方が「取得した」を選んだ方

(2) - 2 育児休業後、職場に復帰したか〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 31-2〕

育児休業を母親、父親のどちらか、または両方が取得した方の、育児休業後の職場への復帰についてみると、母親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 68.3%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 25.1%、「育児休業中に退職した」が 5.2%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

父親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 90.9%と最も高く、大部分を占めています。



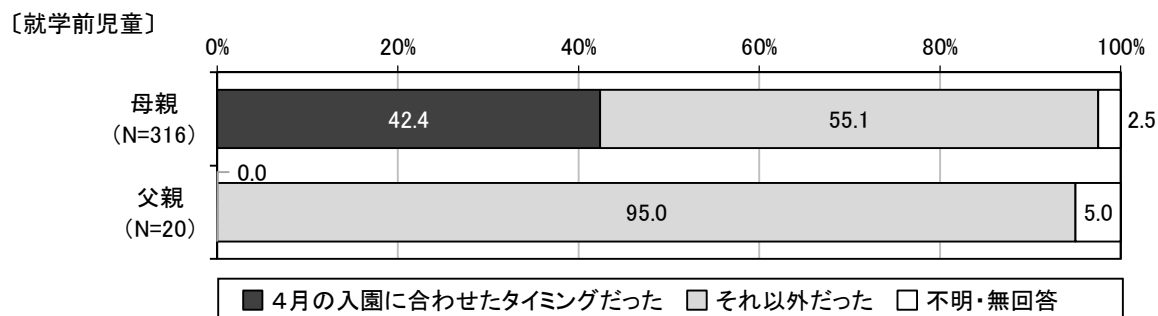
(2) - 2で母親、父親のどちらか、または両方が「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

(2) - 3 職場復帰は、4月の保育園入園に合わせたタイミングか〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 31-3〕

母親、父親のどちらか、または両方が育児休業取得後、職場に復帰した方で、職場復帰は、4月の保育園入園に合わせたタイミングかについてみると、母親では、「それ以外だった」が 55.1%と最も高く、次いで「4月の入園に合わせたタイミングだった」が 42.4%となっています。

父親では、「それ以外だった」が 95.0%と最も高く、大部分を占めています。



(2) - 2で母親、父親のどちらか、または両方が「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

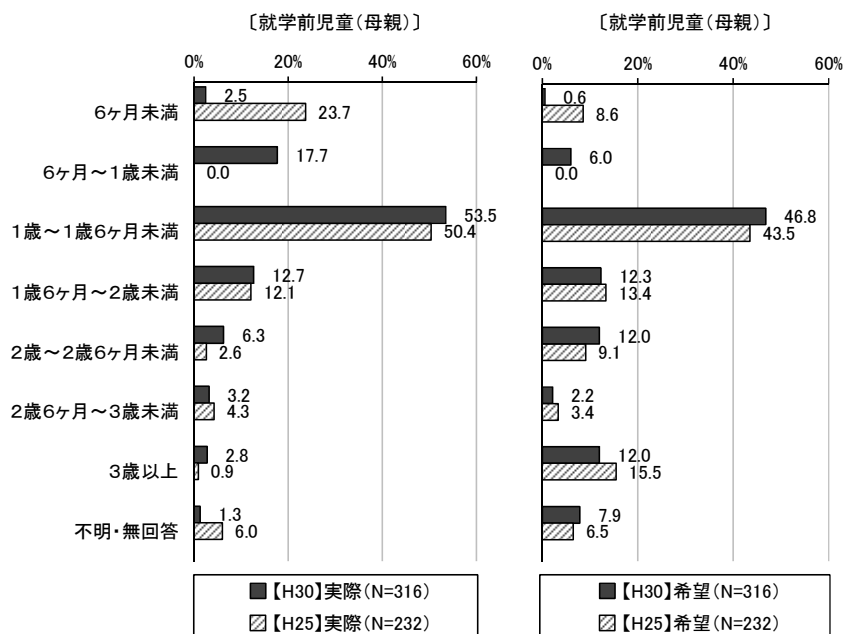
(2) - 4 育児休業からは、「実際」に子どもが何歳何ヶ月のときに職場復帰したか。
また「希望」はどうだったか〈数量回答〉〔就学前児童調査…問 31-4〕

母親、父親のどちらか、または両方が育児休業取得後、職場に復帰した方で、育児休業から「実際」に子どもが何歳何ヶ月の時に職場復帰したか。また「希望」はどうだったかについてみると、母親の実際の復帰では、「1歳～1歳6ヶ月未満」が53.5%と最も高く、次いで「6ヶ月～1歳未満」が17.7%、「1歳6ヶ月～2歳未満」が12.7%となっています。希望では、「1歳～1歳6ヶ月未満」が46.8%と最も高く、次いで「1歳6ヶ月～2歳未満」が12.3%、「2歳～2歳6ヶ月未満」「3歳以上」が12.0%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

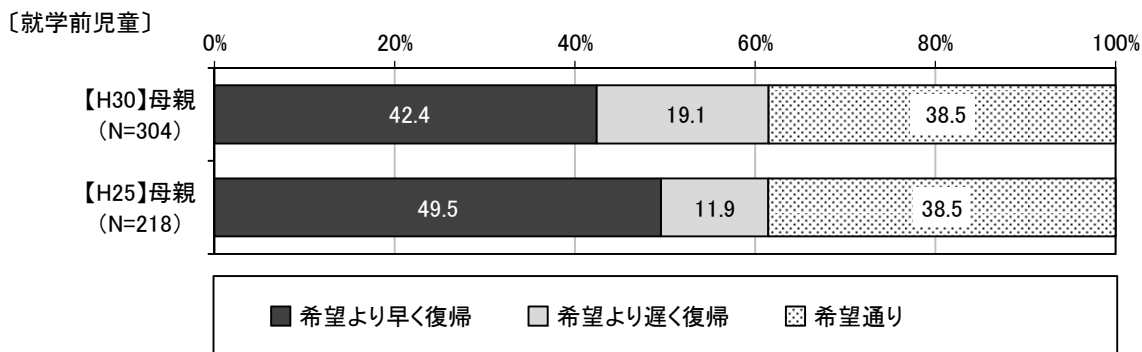
父親の実際の復帰(N=20)については、「6ヶ月未満」が7件、「6ヶ月～1歳未満」が2件となっています。

また、実際の復帰時期と希望との差についてみると、母親では、「希望より早く復帰」が42.4%と最も高く、次いで「希望通り」が38.5%、「希望より遅く復帰」が19.1%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

父親(N=8)については、「希望通り」が6件、「希望より早く復帰」「希望より遅く復帰」がそれぞれ1件でした。



◎ 実際の復帰時期と希望との差 ‹実際の復帰時期と希望の両方に記入があった方›



(2) - 4で母親、父親のどちらか、または両方が実際と希望が異なる方

(2) - 5 希望の時期に職場復帰しなかった理由〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 31-5〕

育児休業取得後、職場に復帰したタイミングが母親、父親のどちらか、または両方が実際と希望が異なる方の、希望の時期に職場復帰しなかった理由についてみると、希望より早く復帰した理由について、母親では「希望する保育園に入るため」「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が22.2%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が19.8%となっています。前回調査と比較すると、「経済的な理由で早く復帰する必要がある」が24.3ポイント減少しています。

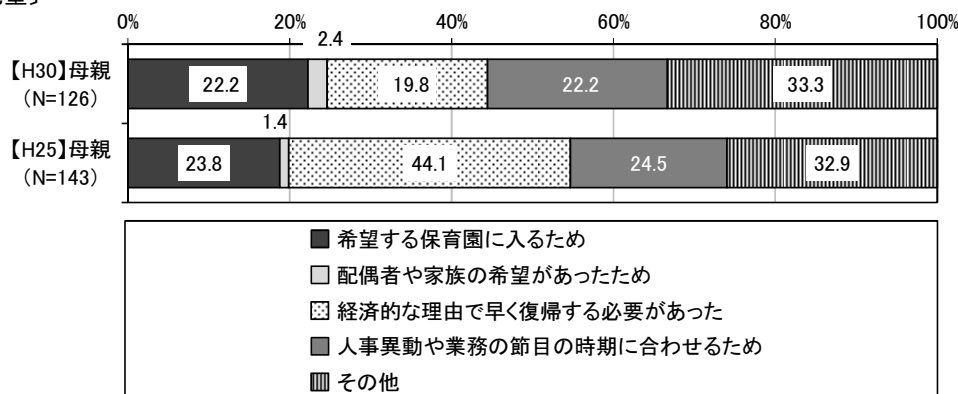
父親(N=1)については、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が1件でした。

希望より遅く復帰した理由について、母親では、「希望する保育園に入れなかったため」が76.9%と最も高く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」が3.8%となっています。前回調査と比較すると、「希望する保育園に入れなかったため」が31.7ポイント増加しています。

父親(N=1)については、「不明・無回答」が1件でした。

① 希望より早く復帰した理由

〔就学前児童〕



※前回調査にあわせて、不明・無回答を除いて比較。

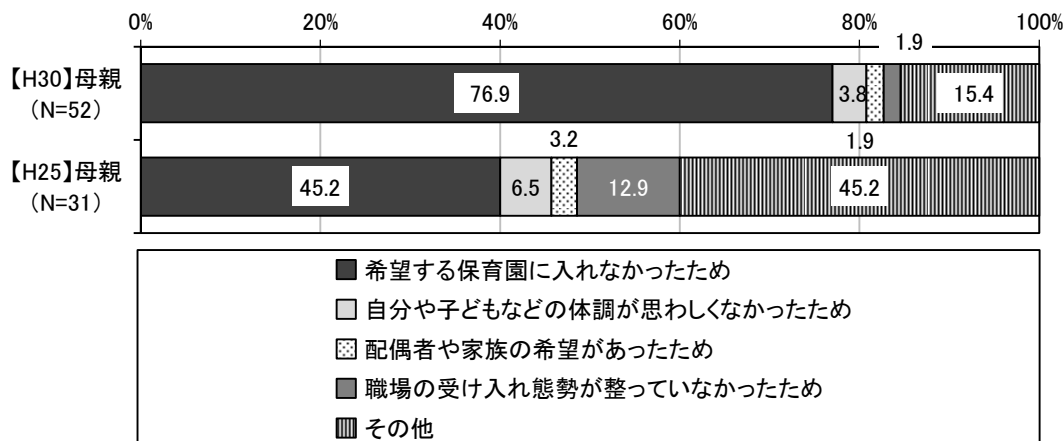
■希望より早く復帰した理由（その他回答）

・就学前児童

内容	件数
会社の定めた育休の期間のため。	15
職場の都合（人手不足など）。	6
保育園等の入園時期の都合のため。	5
その他	12

② 希望より遅く復帰した理由

〔就学前児童〕



※前回調査にあわせて、不明・無回答を除いて比較。

■ 希望より遅く復帰した理由（その他回答）

・ 就学前児童

内容	件数
保育園等の入園時期の都合のため。	3
妊娠したため。	2
その他	5

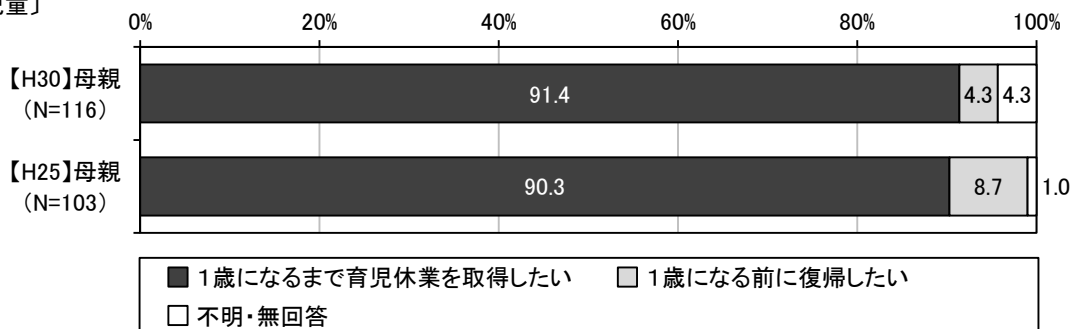
（２）－２で母親、父親のどちらか、または両方が「現在も育児休業中である」を選んだ方

（２）－６ 子どもが１歳になったときに必ず利用できる保育施設があれば、１歳になるまで育児休業を取得するか〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 31-6〕

母親、父親のどちらか、または両方が現在も育児休業中の方で、子どもが１歳になったときに必ず利用できる保育施設があれば、１歳になるまで育児休業を取得するかについてみると、母親では、「１歳になるまで育児休業を取得したい」が 91.4%と最も高く、次いで「１歳になる前に復帰したい」が 4.3%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

父親については、回答がありませんでした。

〔就学前児童〕



12 親としての思いや市の取組について

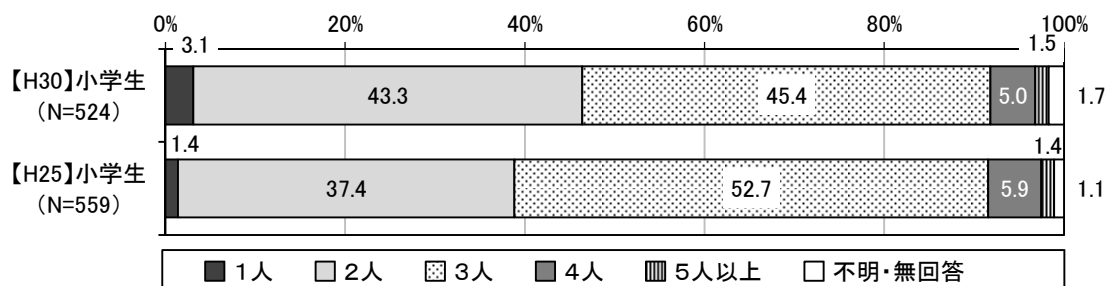
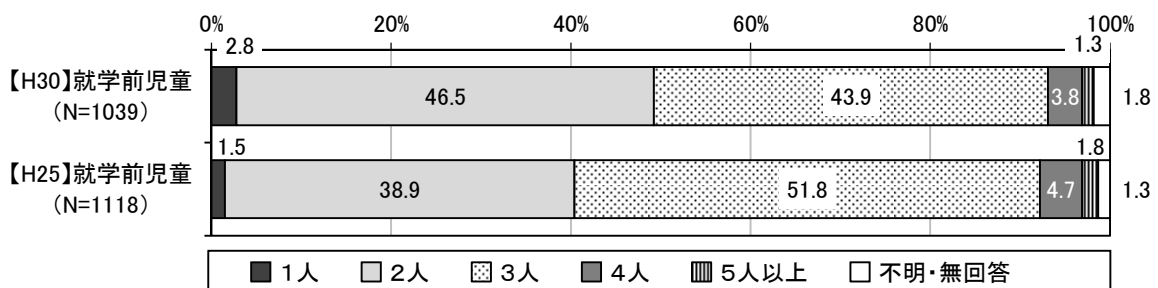
(1) 理想とする子どもの数〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 32、小学生調査…問 19〕

理想とする子どもの数についてみると、就学前児童では、「2人」が46.5%と最も高く、次いで「3人」が43.9%、「4人」が3.8%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

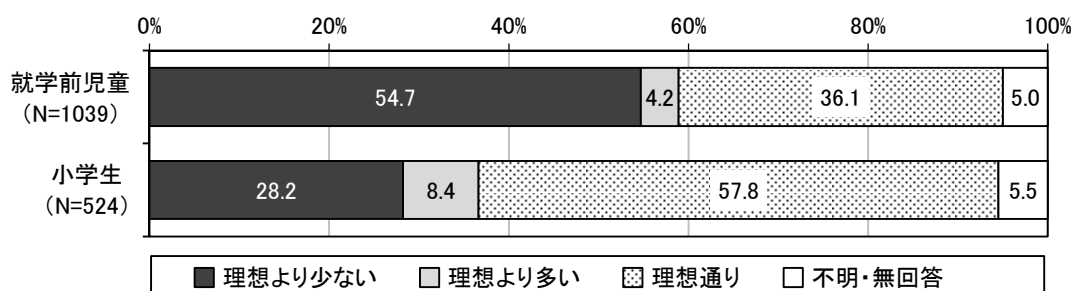
小学生では、「3人」が45.4%と最も高く、次いで「2人」が43.3%、「4人」が5.0%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

また、理想とする子どもの数と現在の子どもの数の差についてみると、就学前児童では、「理想より少ない」が54.7%と最も高く、次いで「理想通り」が36.1%、「理想より多い」が4.2%となっています。

小学生では、「理想通り」が57.8%と最も高く、次いで「理想より少ない」が28.2%、「理想より多い」が8.4%となっています。



◎ 理想とする子どもの数と現在の子どもの数の差



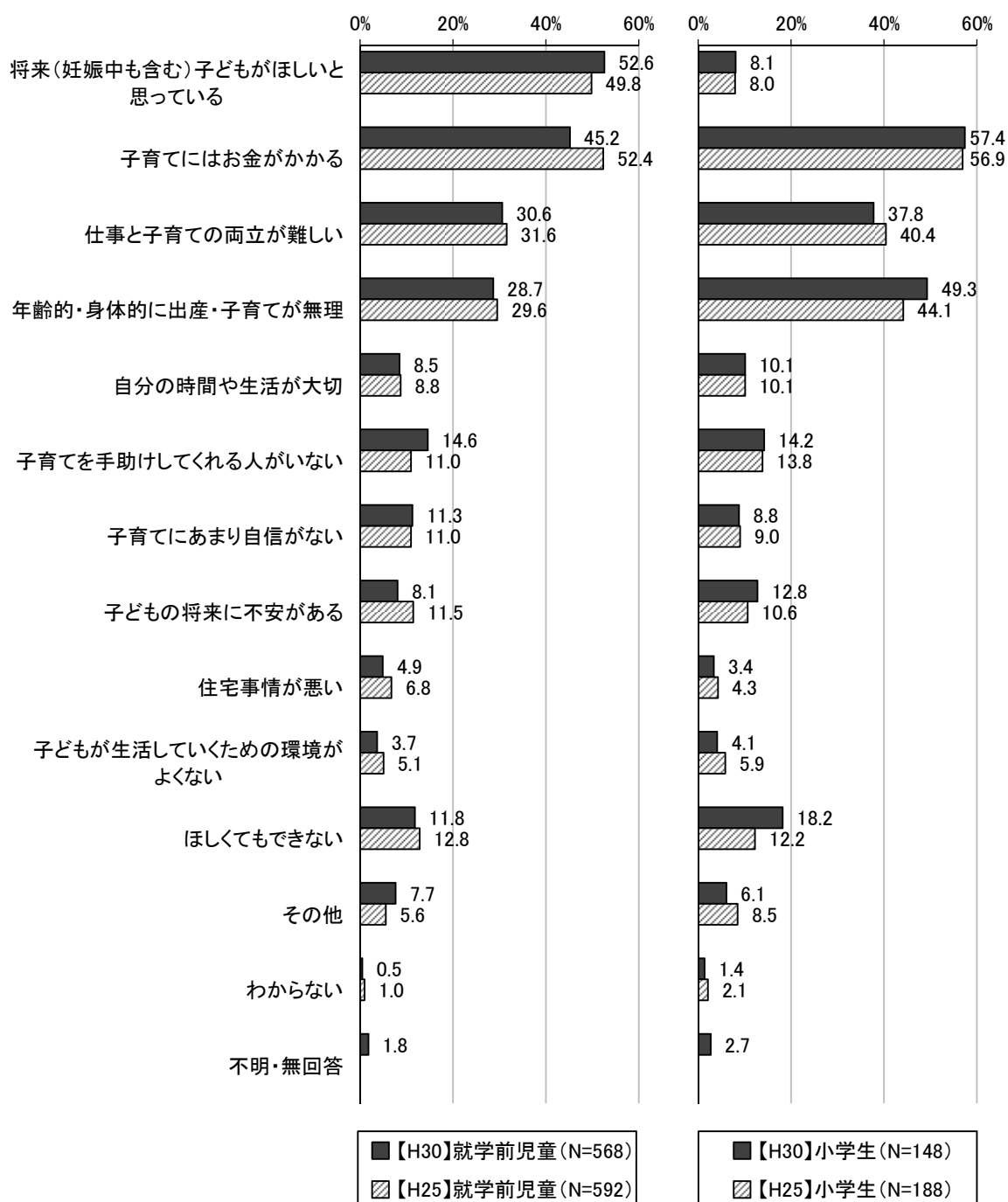
理想とする子どもの数より、現在のお子さんの数が少ない方

(1) - 1 理想とする子どもの数より、現在のお子さんの数が少ない理由〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 32-1、小学生調査…問 19-1〕

理想とする子どもの数より、現在のお子さんの数が少ない理由についてみると、就学前児童では、「将来(妊娠中も含む)子どもがほしいと思っている」が52.6%と最も高く、次いで「子育てにはお金がかかる」が45.2%、「仕事と子育ての両立が難しい」が30.6%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

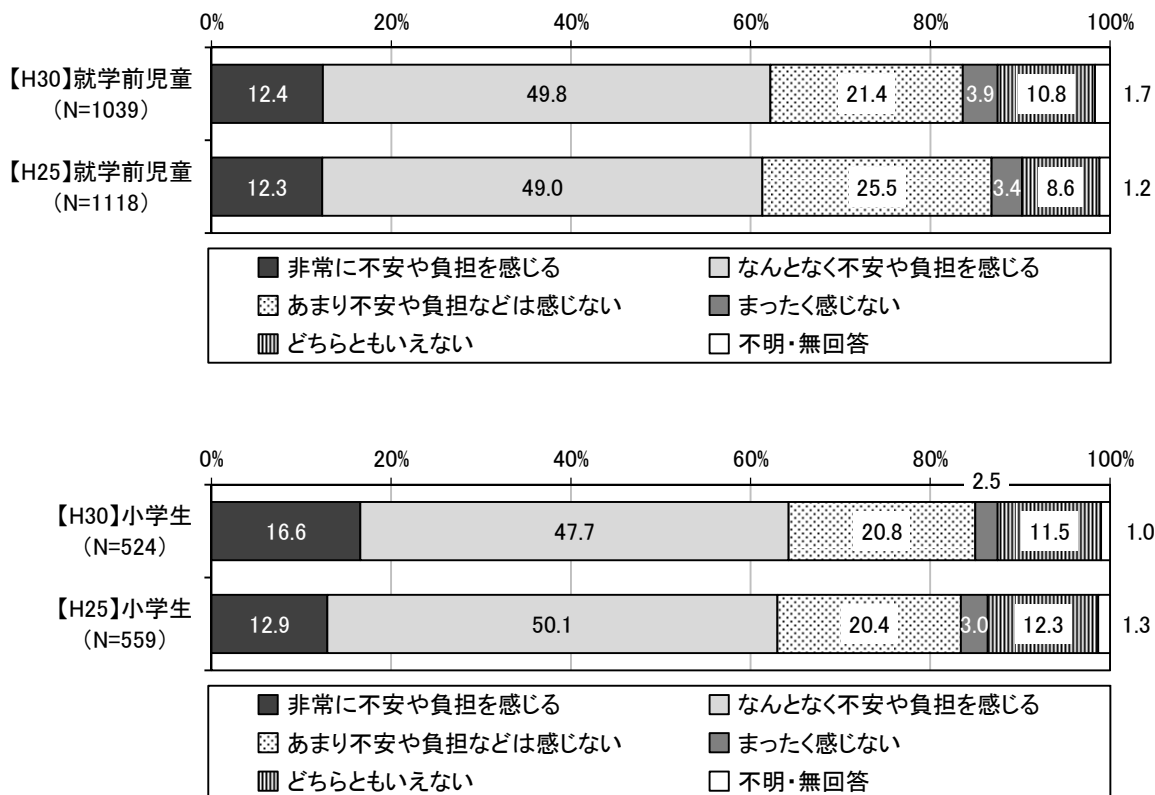
小学生では、「子育てにはお金がかかる」が57.4%と最も高く、次いで「年齢的・身体的に出産・子育てが無理」が49.3%、「仕事と子育ての両立が難しい」が37.8%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。



(2) 子育てに関する不安や負担〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 33、小学生調査…問 20〕

子育てに関する不安や負担についてみると、就学前児童では、「なんとなく不安や負担を感じる」が 49.8%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が 21.4%、「非常に不安や負担を感じる」が 12.4%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

小学生では、「なんとなく不安や負担を感じる」が 47.7%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が 20.8%、「非常に不安や負担を感じる」が 16.6%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

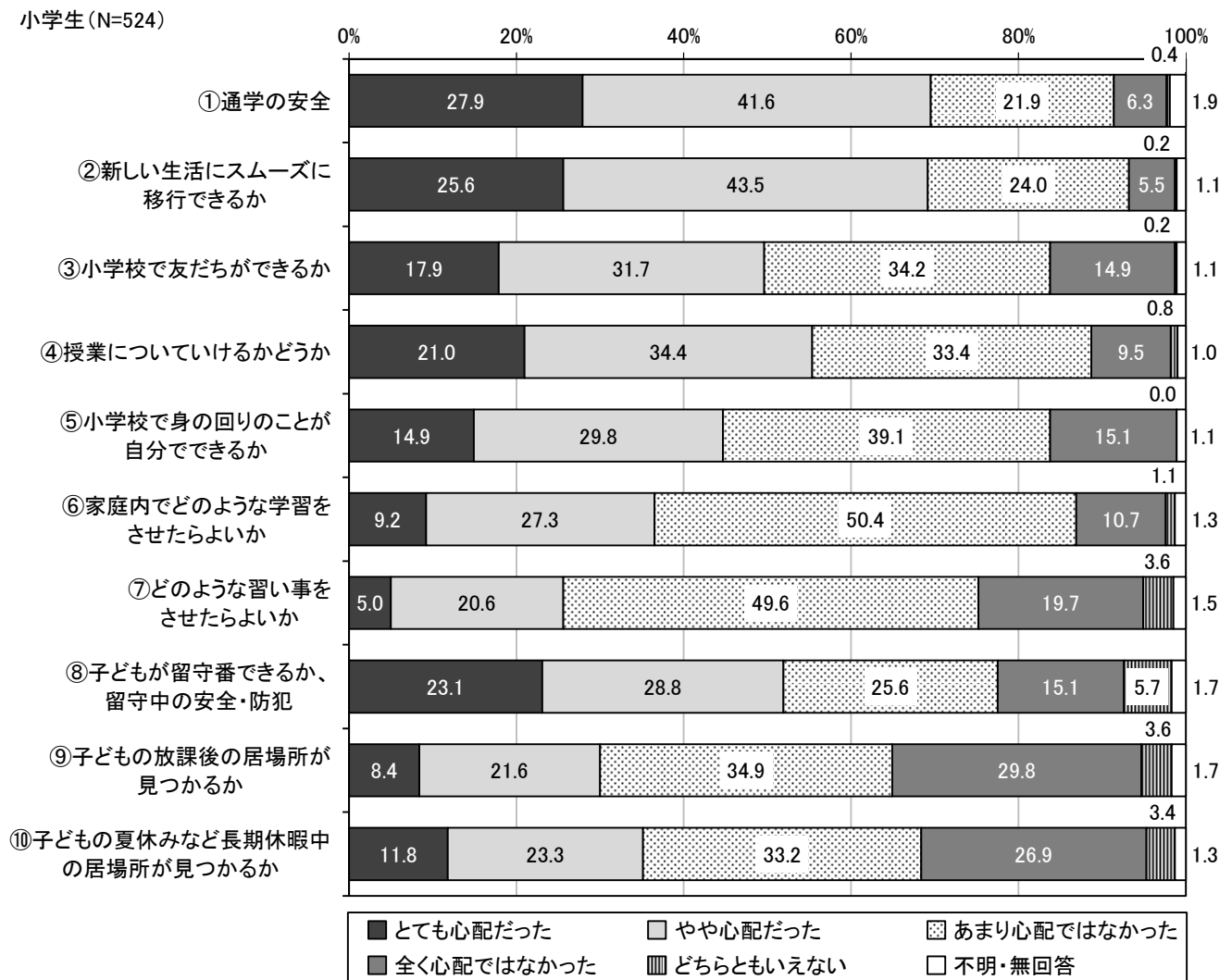


(3) お子さんが小学校に入学したときに心配だったこと、またその程度〈単数回答〉

〔小学生調査…問 21〕

お子さんが小学校に入学したときに心配だったこと、またその程度について『心配だった計』(「とても心配だった」と「やや心配だった」の割合の合計)についてみると、[①通学の安全]が 69.5%と最も高く、次いで「②新しい生活にスムーズに移行できるか」が 69.1%、「④授業についていけるかどうか」が 55.4%となっています。

『心配ではなかった計』(「あまり心配ではなかった」と「全く心配ではなかった」の割合の合計)についてみると、[⑦どのような習い事をさせたらよいか]が 69.3%と最も高く、次いで[⑨子どもの放課後の居場所が見つかるか]が 64.7%、[⑥家庭内でどのような学習をさせたらよいか]が 61.1%となっています。



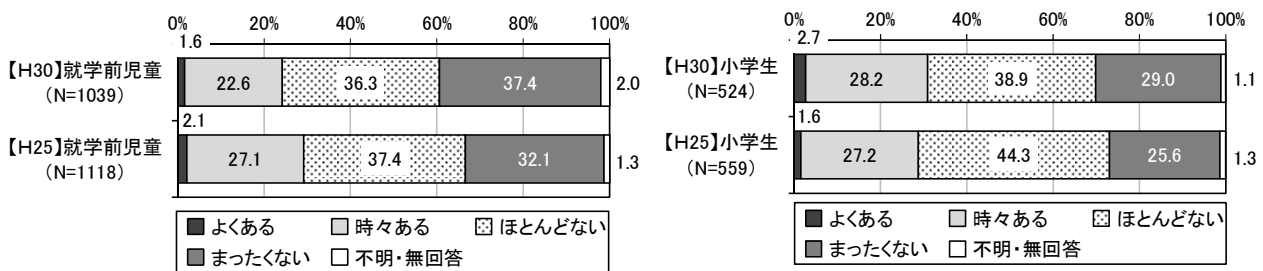
(4) 子どもを虐待しているのではないかと思った経験〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 34、小学生調査…問 22〕

子どもを虐待しているのではないかと思った経験についてみると、就学前児童では、「まったくない」が 37.4%と最も高く、次いで「ほとんどない」が 36.3%、「時々ある」が 22.6%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

小学生では、「ほとんどない」が 38.9%と最も高く、次いで「まったくない」が 29.0%、「時々ある」が 28.2%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

子どもを虐待しているのではないかと思った経験について子育ての不安別にみると、就学前児童、小学生ともに子育てに関して『非常に不安や負担を感じる』で、子どもを虐待しているのではないかと思った経験が「時々ある」が最も高くなっています。



【クロス集計：子育ての不安別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問34 子どもを虐待しているのではないかと思った経験					
		合計	よくある	時々ある	ほとんどない	まったくない	不明・無回答
問33 負担子育てに 不安を感じるか	全体	1039	17	235	377	389	21
		100.0	1.6	22.6	36.3	37.4	2.0
	非常に不安や負担を感じる	129	10	55	38	26	0
		100.0	7.8	42.6	29.5	20.2	0.0
	なんとなく不安や負担を感じる	517	5	133	208	167	4
		100.0	1.0	25.7	40.2	32.3	0.8
	あまり不安や負担などは感じない	222	1	22	77	119	3
	100.0	0.5	9.9	34.7	53.6	1.4	
問33 負担子育てに 不安を感じるか	まったく感じない	41	0	1	9	30	1
		100.0	0.0	2.4	22.0	73.2	2.4
	どちらともいえない	112	1	22	42	46	1
	100.0	0.9	19.6	37.5	41.1	0.9	

【クロス集計：子育ての不安別（小学生）】

上段:件数 下段:%		問22 子どもを虐待しているのではないかと思った経験					
		合計	よくある	時々ある	ほとんどない	まったくない	不明・無回答
問20 負担子育てに 不安を感じるか	全体	524	14	148	204	152	6
		100.0	2.7	28.2	38.9	29.0	1.1
	非常に不安や負担を感じる	87	6	39	27	15	0
		100.0	6.9	44.8	31.0	17.2	0.0
	なんとなく不安や負担を感じる	250	6	76	101	66	1
		100.0	2.4	30.4	40.4	26.4	0.4
	あまり不安や負担などは感じない	109	2	15	43	48	1
	100.0	1.8	13.8	39.4	44.0	0.9	
問20 負担子育てに 不安を感じるか	まったく感じない	13	0	1	6	6	0
		100.0	0.0	7.7	46.2	46.2	0.0
	どちらともいえない	60	0	17	27	16	0
	100.0	0.0	28.3	45.0	26.7	0.0	

(4)で「よくある」または「時々ある」を選んだ方

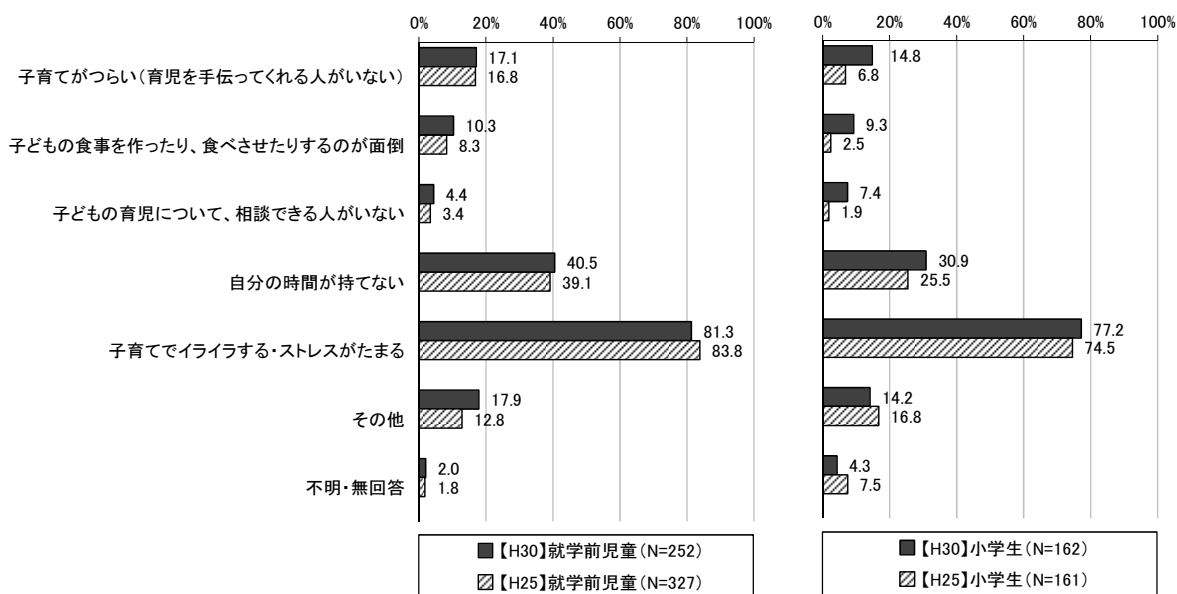
(4)－1 どのようなことが原因だと思うか〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 34-1、小学生調査…問 22-1〕

「よくある」または「時々ある」を選んだ方で、どのようなことが原因だと思うかについてみると、就学前児童では、「子育てでイライラする・ストレスがたまる」が 81.3%と最も高く、次いで「自分の時間が持てない」が 40.5%、「子育てがづらい(育児を手伝ってくれる人がいない)」が 17.1%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

小学生では、「子育てでイライラする・ストレスがたまる」が 77.2%と最も高く、次いで「自分の時間が持てない」が 30.9%、「子育てがづらい(育児を手伝ってくれる人がいない)」が 14.8%となっています。前回調査と比較すると「子育てがづらい(育児を手伝ってくれる人がいない)」が 8.0 ポイント増加しています。

「よくある」または「時々ある」を選んだ方で、どのようなことが原因だと思うかについて子育ての不安別にみると、就学前児童では、『非常に不安や負担を感じる』～『あまり不安や負担を感じない』で「子育てでイライラする・ストレスがたまる」が最も高く、次いで「自分の時間が持てない」が高くなっています。また、『非常に不安や負担を感じる』で、「子育てがづらい(育児を手伝ってくれる人がいない)」が約半数と、全体に比べ高くなっています。小学生では、『非常に不安や負担を感じる』『なんとなく不安や負担を感じる』で「子育てでイライラする・ストレスがたまる」が最も高く、次いで「自分の時間が持てない」が高くなっています。



【クロス集計：子育ての不安別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問34-1 どのようなことが原因だと思うか							
		合計	子育てが つらい(育児を 手伝ってくれる 人がいない)	子どもの食 事を作ったり、 食べさせたり するのが面倒	子どもの育 児について、 相談できる 人がいない	自分の時 間がない	子育てでイ ライラする・ ストレスが たまる	その他	不明・無 回答
問 33 負 担 な ど を に 関 心 し て 不 安 や	全体	252	43	26	11	102	205	45	5
		100.0	17.1	10.3	4.4	40.5	81.3	17.9	2.0
	非常に不安や負担を感じる	65	32	14	6	35	59	10	1
		100.0	49.2	21.5	9.2	53.8	90.8	15.4	1.5
	なんとなく不安や負担を感じる	138	11	10	4	53	112	24	1
		100.0	8.0	7.2	2.9	38.4	81.2	17.4	0.7
	あまり不安や負担などは感じない	23	0	1	1	8	15	5	1
		100.0	0.0	4.3	4.3	34.8	65.2	21.7	4.3
まったく感じない	1	0	0	0	0	1	0	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
どちらともいえない	23	0	1	0	6	17	5	2	
	100.0	0.0	4.3	0.0	26.1	73.9	21.7	8.7	

【クロス集計：子育ての不安別（小学生）】

上段:件数 下段:%		問22-1 どのようなことが原因だと思うか							
		合計	子育てが つらい(育児を 手伝ってくれる 人がいない)	子どもの食 事を作ったり、 食べさせたり するのが面倒	子どもの育 児について、 相談できる 人がいない	自分の時 間がない	子育てでイ ライラする・ ストレスが たまる	その他	不明・無 回答
問 20 負 担 な ど を に 関 心 し て 不 安 や	全体	162	24	15	12	50	125	23	7
		100.0	14.8	9.3	7.4	30.9	77.2	14.2	4.3
	非常に不安や負担を感じる	45	12	7	8	19	39	6	1
		100.0	26.7	15.6	17.8	42.2	86.7	13.3	2.2
	なんとなく不安や負担を感じる	82	10	7	3	27	61	10	3
		100.0	12.2	8.5	3.7	32.9	74.4	12.2	3.7
	あまり不安や負担などは感じない	17	0	1	0	1	13	3	1
		100.0	0.0	5.9	0.0	5.9	76.5	17.6	5.9
まったく感じない	1	0	0	0	0	0	0	1	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
どちらともいえない	17	2	0	1	3	12	4	1	
	100.0	11.8	0.0	5.9	17.6	70.6	23.5	5.9	

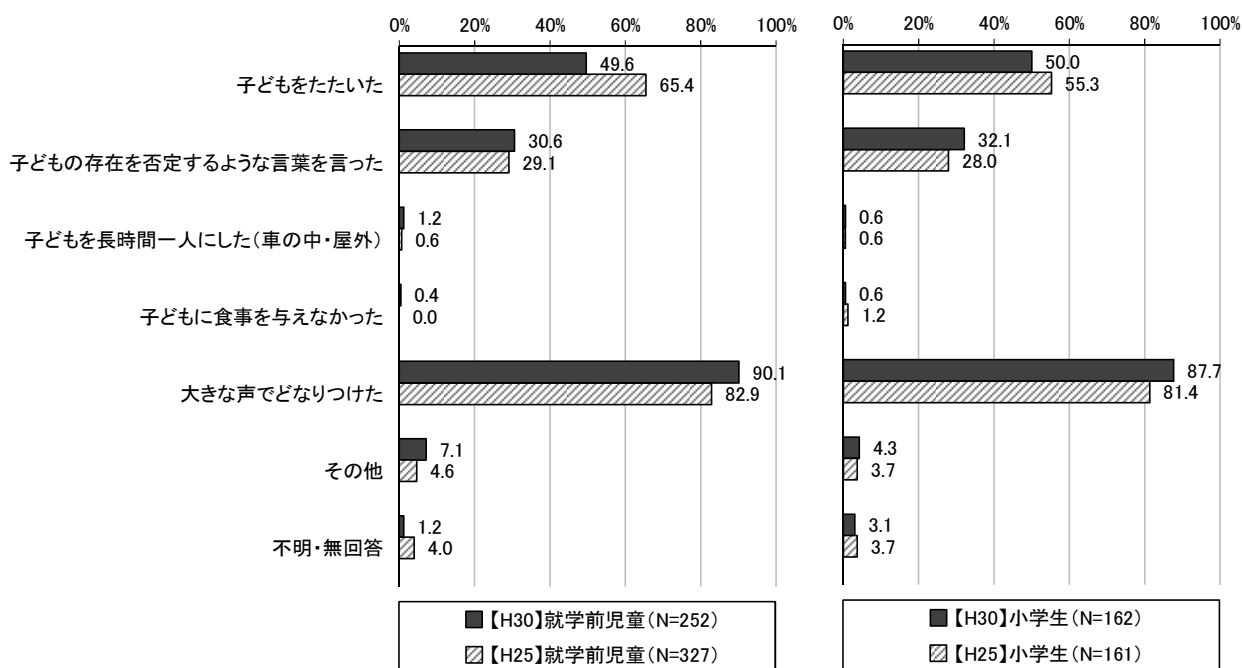
(4)で「よくある」または「時々ある」を選んだ方

(4)－2 虐待しているのではないかと思った行為〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 34-2、小学生調査…問 22-2〕

虐待しているのではないかと思った行為についてみると、就学前児童では、「大きな声でどなりつけた」が90.1%と最も高く、次いで「子どもをたたいた」が49.6%、「子どもの存在を否定するような言葉を使った」が30.6%となっています。前回調査と比較すると「子どもをたたいた」が15.8ポイント減少しています。

小学生では、「大きな声でどなりつけた」が87.7%と最も高く、次いで「子どもをたたいた」が50.0%、「子どもの存在を否定するような言葉を使った」が32.1%となっています。前回調査と比較しても、大きな傾向の変化はありません。



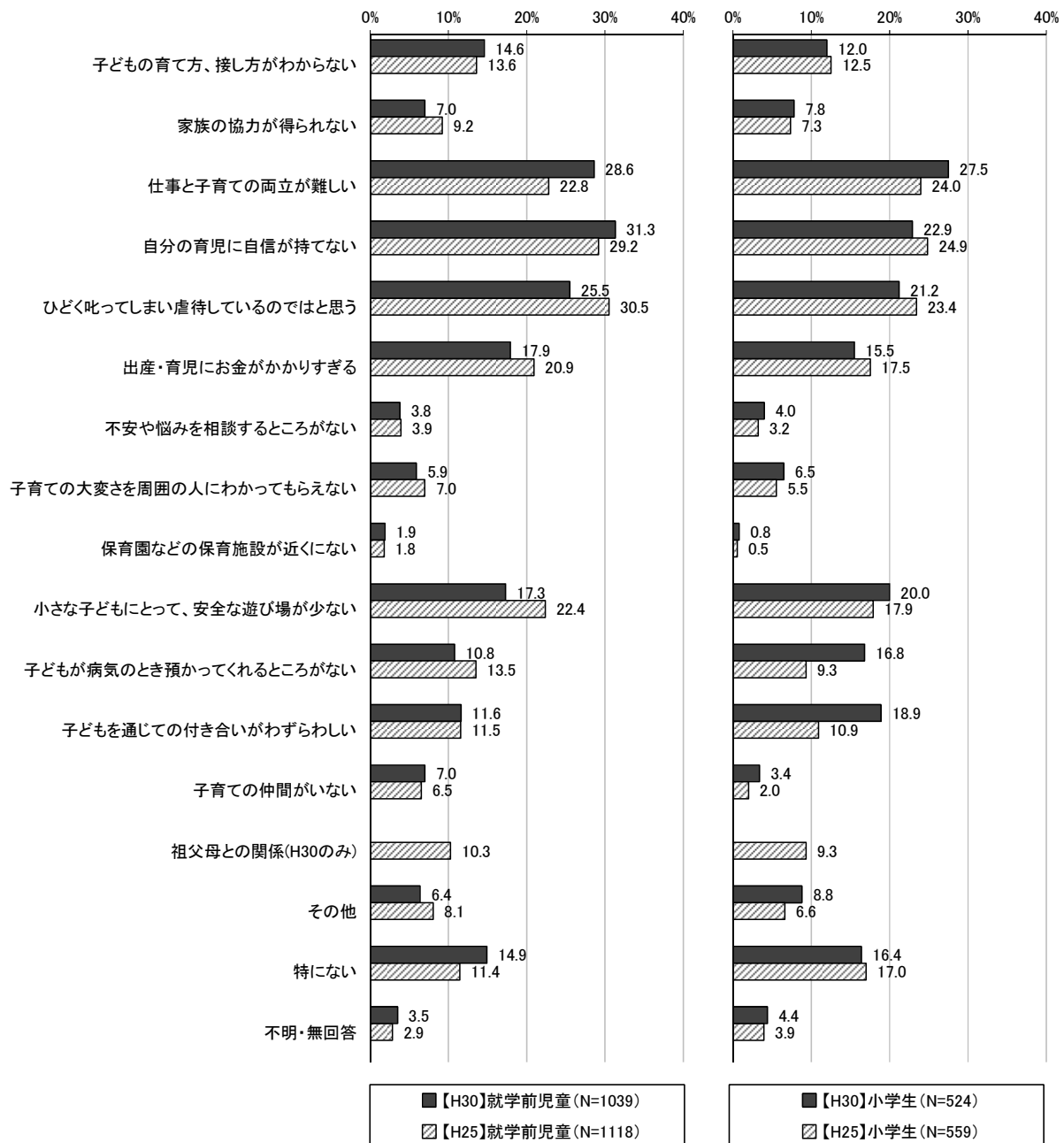
(5) 子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になること〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 35、小学生調査…問 23〕

子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になることについてみると、就学前児童では、「自分の育児に自信が持てない」が31.3%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しい」が28.6%、「ひどく叱ってしまい虐待しているのではと思う」が25.5%となっています。

小学生では、「仕事と子育ての両立が難しい」が27.5%と最も高く、次いで「自分の育児に自信が持てない」が22.9%、「ひどく叱ってしまい虐待しているのではと思う」が21.2%となっています。

子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になることについて子育ての不安別にみると、就学前児童では、『非常に不安や負担を感じる』で、「自分の育児に自信が持てない」「子どもの育て方、接し方がわからない」「仕事と子育ての両立が難しい」「ひどく叱ってしまい虐待しているのではと思う」が全体に比べ特に高くなっています。小学生では、「自分の育児に自信が持てない」「子どもの育て方、接し方がわからない」「子育ての大変さを周囲の人にわかってもらえない」が全体に比べ特に高くなっています。



【クロス集計：子育ての不安別（就学前児童）】

上段:件数 下段:%		問35 子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になること								
		合計	子どもの育て方、接し方がわからない	家族の協力が得られない	仕事と子育ての両立が難しい	自分の育児に自信が持てない	ひどく叱ってしまい虐待しているのではと思う	出産・育児にお金がかかりすぎる	不安や悩みを相談するところがない	子育ての大変さを周囲の人にわかってもらえない
問33 負担などを感 じて不安や	全体	1039	152	73	297	325	265	186	40	61
		100.0	14.6	7.0	28.6	31.3	25.5	17.9	3.8	5.9
	非常に不安や負担を感じる	129	42	25	55	70	51	37	20	24
		100.0	32.6	19.4	42.6	54.3	39.5	28.7	15.5	18.6
	なんとなく不安や負担を感じる	517	90	33	165	190	149	101	16	33
		100.0	17.4	6.4	31.9	36.8	28.8	19.5	3.1	6.4
	あまり不安や負担などは感じない	222	6	7	52	32	35	23	2	3
		100.0	2.7	3.2	23.4	14.4	15.8	10.4	0.9	1.4
まったく感じない	41	0	1	4	3	4	8	0	0	
	100.0	0.0	2.4	9.8	7.3	9.8	19.5	0.0	0.0	
どちらともいえない	112	13	5	20	27	24	17	2	1	
	100.0	11.6	4.5	17.9	24.1	21.4	15.2	1.8	0.9	
上段:件数 下段:%		保育園などの保育施設が近くにない	小さな子どもにとって、安全な遊び場が少ない	子どもが病気の時預かってくれるところがない	子どもを通じての付き合いがわずらわしい	子育ての仲間がいない	その他	特になし	不明・無回答	
問33 負担などを感 じて不安や	全体	20	180	112	121	73	66	155	36	
		1.9	17.3	10.8	11.6	7.0	6.4	14.9	3.5	
	非常に不安や負担を感じる	2	18	21	23	18	14	2	2	
		1.6	14.0	16.3	17.8	14.0	10.9	1.6	1.6	
	なんとなく不安や負担を感じる	13	100	63	69	39	38	44	6	
		2.5	19.3	12.2	13.3	7.5	7.4	8.5	1.2	
	あまり不安や負担などは感じない	2	37	19	17	10	7	64	9	
		0.9	16.7	8.6	7.7	4.5	3.2	28.8	4.1	
まったく感じない	1	5	1	2	0	2	21	1		
	2.4	12.2	2.4	4.9	0.0	4.9	51.2	2.4		
どちらともいえない	2	19	8	10	6	4	24	6		
	1.8	17.0	7.1	8.9	5.4	3.6	21.4	5.4		

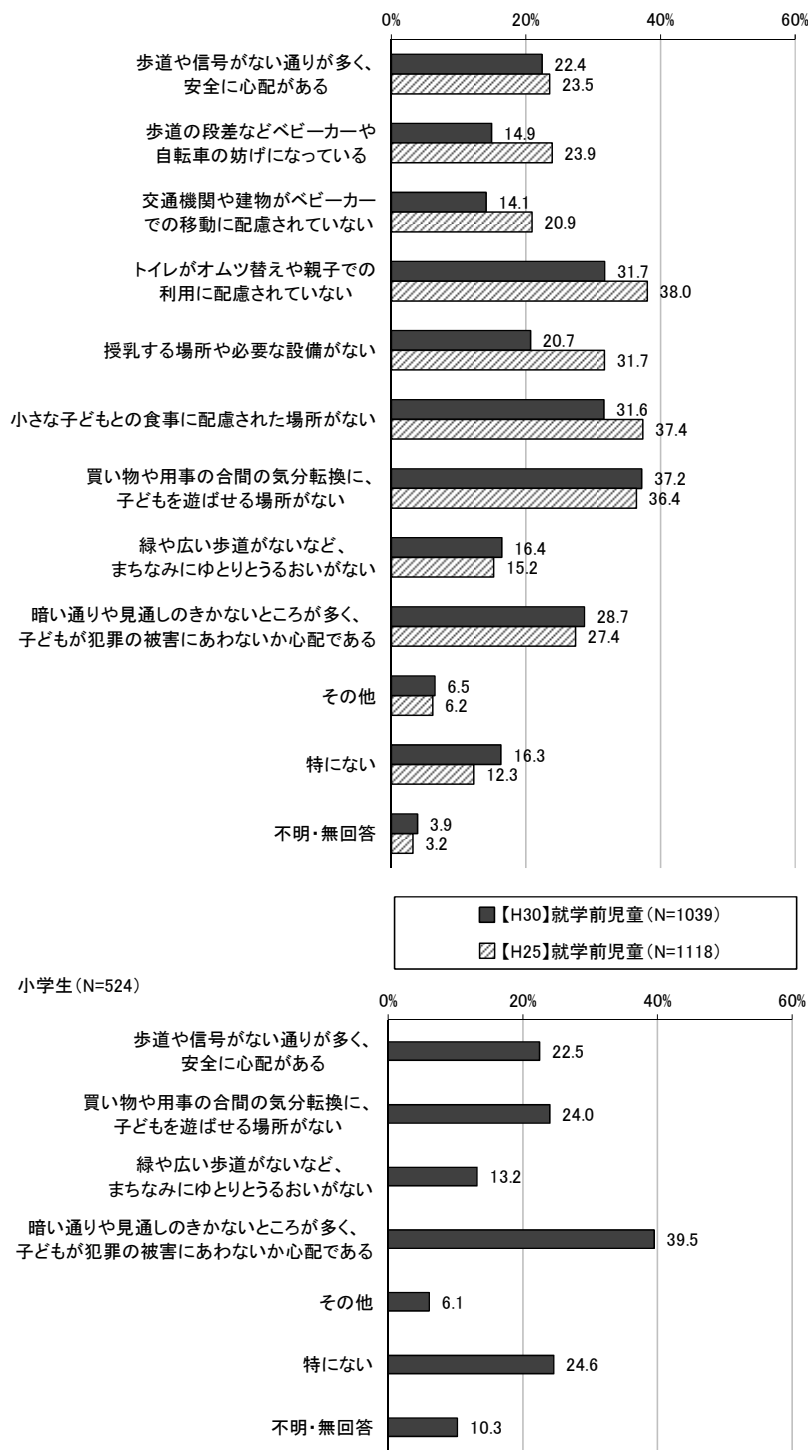
【クロス集計：子育ての不安別（小学生）】

上段:件数 下段:%		問23 子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になること								
		合計	子どもの育て方、接し方がわからない	家族の協力が得られない	仕事と子育ての両立が難しい	自分の育児に自信が持てない	ひどく叱ってしまい虐待しているのではと思う	出産・育児にお金がかかりすぎる	不安や悩みを相談するところがない	子育ての大変さを周囲の人にわかってもらえない
問20 負担などを感 じて不安や	全体	524	63	41	144	120	111	81	21	34
		100.0	12.0	7.8	27.5	22.9	21.2	15.5	4.0	6.5
	非常に不安や負担を感じる	87	23	15	30	38	28	24	13	17
		100.0	26.4	17.2	34.5	43.7	32.2	27.6	14.9	19.5
	なんとなく不安や負担を感じる	250	35	19	84	69	55	38	6	16
		100.0	14.0	7.6	33.6	27.6	22.0	15.2	2.4	6.4
	あまり不安や負担などは感じない	109	4	3	13	6	16	6	0	0
		100.0	3.7	2.8	11.9	5.5	14.7	5.5	0.0	0.0
まったく感じない	13	0	1	3	0	1	2	0	0	
	100.0	0.0	7.7	23.1	0.0	7.7	15.4	0.0	0.0	
どちらともいえない	60	1	3	14	7	11	11	2	1	
	100.0	1.7	5.0	23.3	11.7	18.3	18.3	3.3	1.7	
上段:件数 下段:%		保育園などの保育施設が近くにない	小さな子どもにとって、安全な遊び場が少ない	子どもが病気の時預かってくれるところがない	子どもを通じての付き合いがわずらわしい	子育ての仲間がいない	その他	特になし	不明・無回答	
問20 負担などを感 じて不安や	全体	4	105	88	99	18	46	86	23	
		0.8	20.0	16.8	18.9	3.4	8.8	16.4	4.4	
	非常に不安や負担を感じる	2	22	21	27	6	9	2	4	
		2.3	25.3	24.1	31.0	6.9	10.3	2.3	4.6	
	なんとなく不安や負担を感じる	1	51	41	54	6	26	27	6	
		0.4	20.4	16.4	21.6	2.4	10.4	10.8	2.4	
	あまり不安や負担などは感じない	0	16	14	9	3	7	38	7	
		0.0	14.7	12.8	8.3	2.8	6.4	34.9	6.4	
まったく感じない	0	2	0	1	1	3	4	1		
	0.0	15.4	0.0	7.7	7.7	23.1	30.8	7.7		
どちらともいえない	1	14	11	8	2	1	15	1		
	1.7	23.3	18.3	13.3	3.3	1.7	25.0	1.7		

(6) 外出の際、困ること(困ったこと)〈複数回答〉〔就学前児童調査…問 36、小学生調査…問 24〕

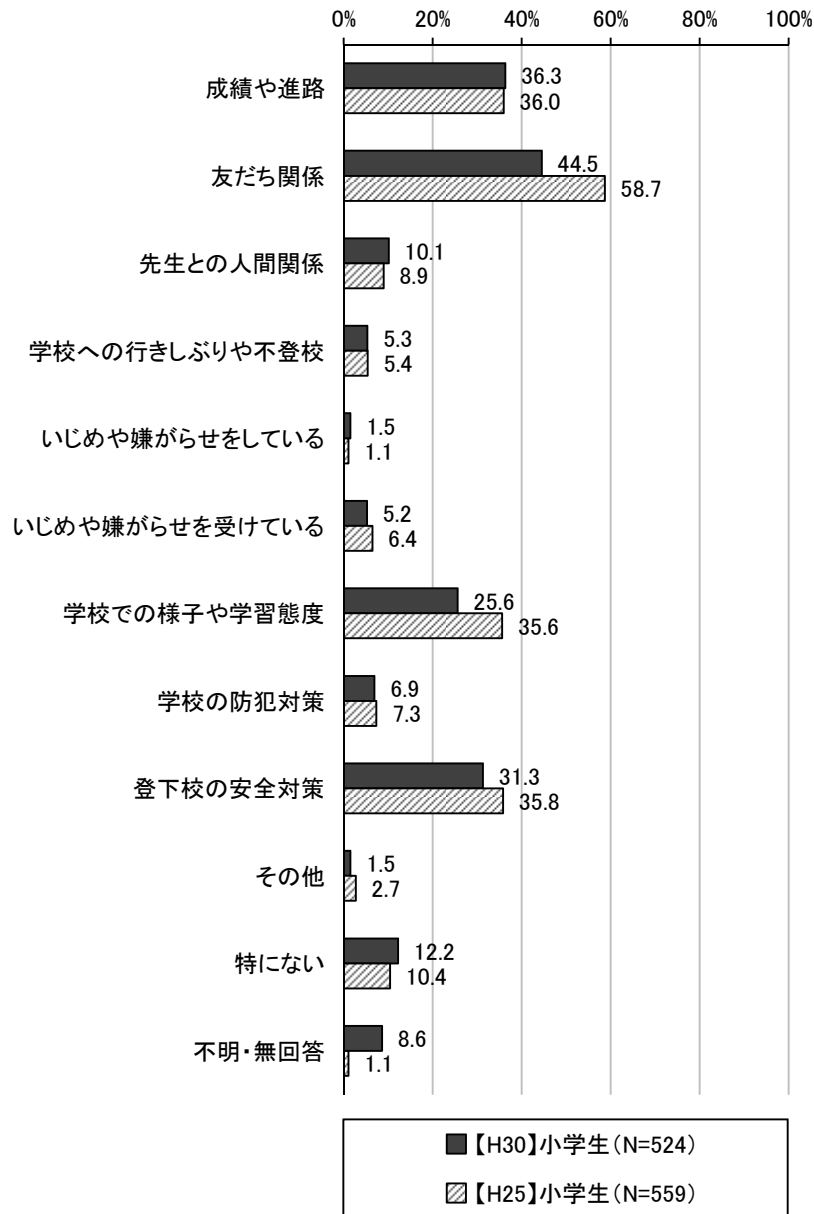
外出の際、困ること(困ったこと)についてみると、就学前児童では、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がない」が 37.2%と最も高く、次いで「トイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない」が 31.7%、「小さな子どもとの食事に配慮された場所がない」が 31.6%となっています。前回調査と比較すると「授乳する場所や必要な設備がない」が 11.0 ポイント、「歩道の段差などベビーカーや自転車の妨げになっている」が 9.0 ポイント減少しています。

小学生では、「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪の被害にあわないか心配である」が 39.5%と最も高く、次いで「特にない」が 24.6%、「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がない」が 24.0%となっています。



(7) お子さんの学校生活について、気がかりなこと〈複数回答〉〔小学生調査…問 25〕

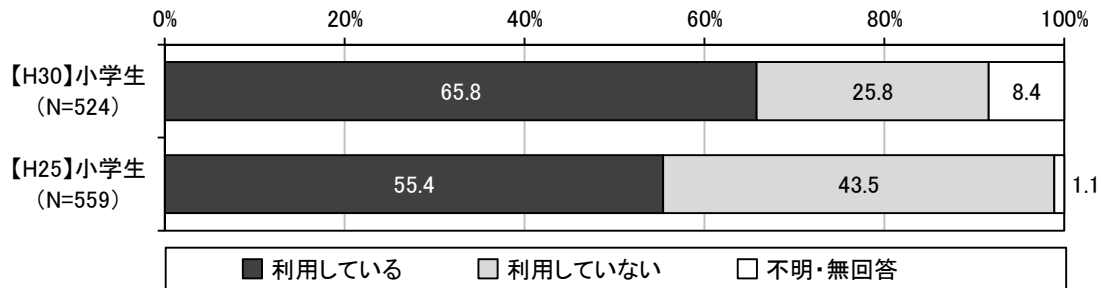
お子さんの学校生活について、気がかりなことについてみると、「友だち関係」が 44.5%と最も高く、次いで「成績や進路」が 36.3%、「登下校の安全対策」が 31.3%となっています。前回調査と比較すると「友だち関係」が 14.2 ポイント「学校での様子や学習態度」が 10.0 ポイント減少しています。



(8) お子さんが自宅でパソコン・スマートフォン・ゲーム機などを使ったインターネットの利用状況〈単数回答〉〔小学生調査…問 26〕

お子さんが自宅でパソコン・スマートフォン・ゲーム機などを使ったインターネットの利用状況についてみると、「利用している」が 65.8%、「利用していない」が 25.8%となっています。前回調査と比較すると「利用している」が 10.4 ポイント増加しています。

お子さんが自宅でパソコン・スマートフォン・ゲーム機などを使ったインターネットの利用状況について年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「利用している」が高くなっています。



【クロス集計：年齢別（小学生）】

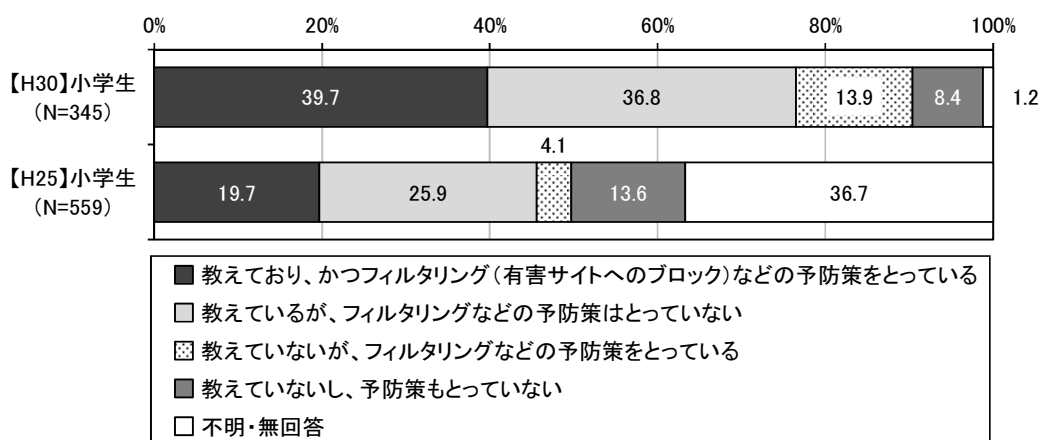
上段:件数 下段:%		問26 お子さんが自宅でパソコン・スマートフォン・ゲーム機などを使ったインターネットの利用状況			
		合計	利用している	利用していない	不明・無回答
問2 年齢 (学年基準)	全体	524	345	135	44
		100.0	65.8	25.8	8.4
	6歳(1年生)	91	49	36	6
		100.0	53.8	39.6	6.6
	7歳(2年生)	100	55	31	14
		100.0	55.0	31.0	14.0
	8歳(3年生)	78	49	28	1
		100.0	62.8	35.9	1.3
9歳(4年生)	81	59	17	5	
	100.0	72.8	21.0	6.2	
10歳(5年生)	93	69	15	9	
	100.0	74.2	16.1	9.7	
11歳(6年生)	57	50	2	5	
	100.0	87.7	3.5	8.8	

(8) で「利用している」を選んだ方

(8) - 1 インターネット利用時の注意点を教えているか〈単数回答〉

〔小学生調査…問 26-1〕

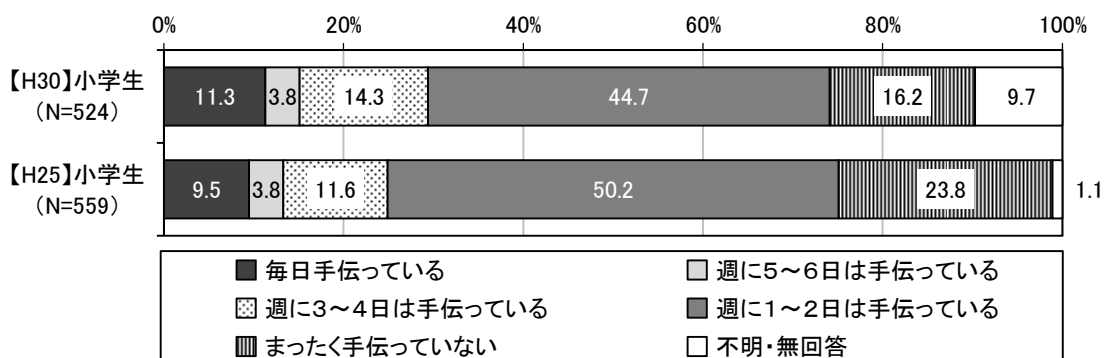
お子さんが、インターネットを利用している方で、インターネット利用時の注意点を教えているかについてみると、「教えており、かつフィルタリング(有害サイトへのブロック)などの予防策をとっている」が 39.7%と最も高く、次いで「教えているが、フィルタリングなどの予防策はとっていない」が 36.8%、「教えていないが、フィルタリングなどの予防策をとっている」が 13.9%となっています。前回調査と比較すると「教えており、かつフィルタリング(有害サイトへのブロック)などの予防策をとっている」が 20.0 ポイント、「教えているが、フィルタリングなどの予防策はとっていない」が 10.9 ポイント増加しています。



(9) お子さんは、食器を洗ったり、掃除をしたりのお手伝いをしているか〈単数回答〉

〔小学生調査…問 27〕

お子さんは、食器を洗ったり、掃除をしたりのお手伝いをしているかについてみると、「週に1~2日は手伝っている」が 44.7%と最も高く、次いで「まったく手伝っていない」が 16.2%、「週に3~4日は手伝っている」が 14.3%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。



(10) お子さんのふだんの「あいさつ」の状況について〈単数回答〉

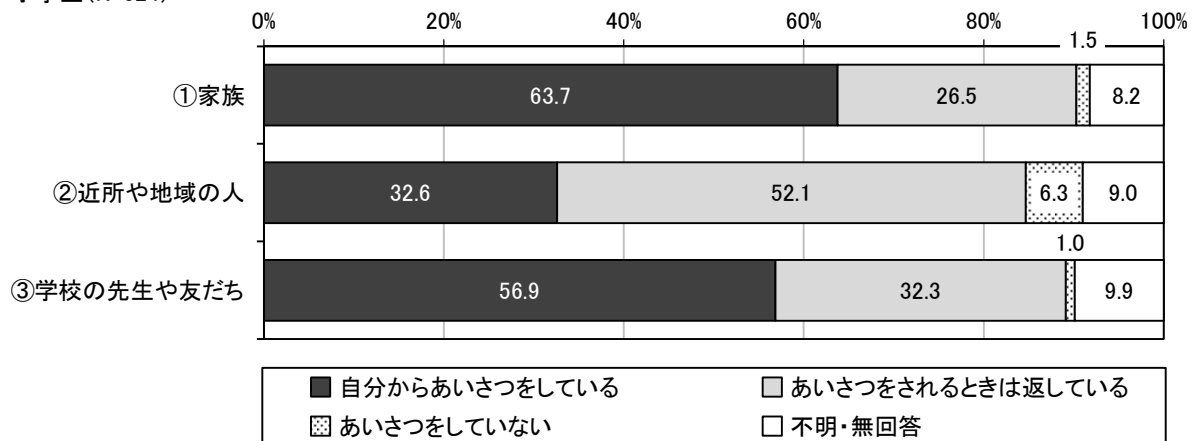
〔小学生調査…問 28〕

お子さんのふだんの「あいさつ」の状況についてみると、家族には、「自分からあいさつをしている」が 63.7%と最も高く、次いで「あいさつをされるときは返している」が 26.5%、「あいさつをしていない」が 1.5%となっています。

近所や地域の人には、「あいさつをされるときは返している」が 52.1%と最も高く、次いで「自分からあいさつをしている」が 32.6%、「あいさつをしていない」が 6.3%となっています。

学校の先生や友だちには、「自分からあいさつをしている」が 56.9%と最も高く、次いで「あいさつをされるときは返している」が 32.3%、「あいさつをしていない」が 1.0%となっています。

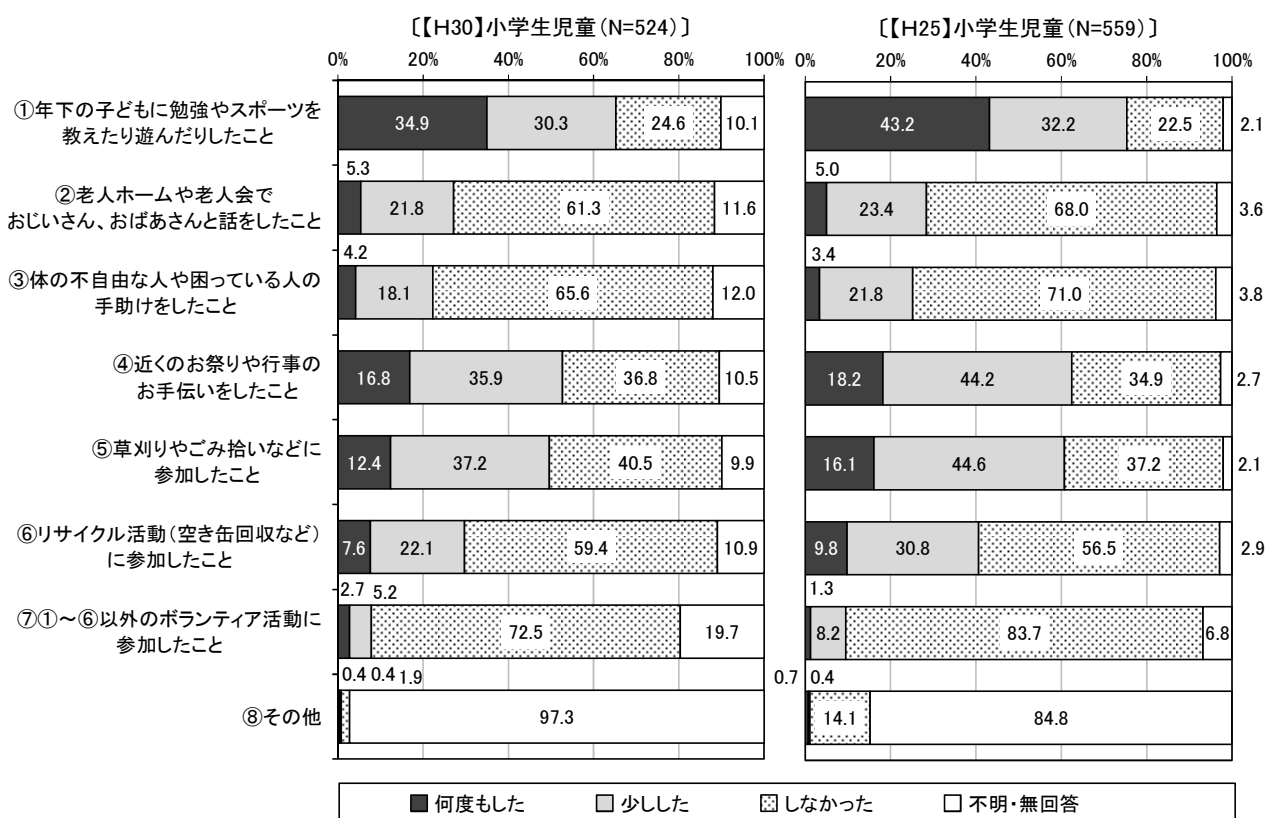
小学生 (N=524)



**(11) 学校活動以外の「①年下の子どもに勉強やスポーツを教えたり遊んだりしたこと」
～「⑧その他」の経験〈単数回答〉** [小学生調査…問 29]

学校活動以外の「①年下の子どもに勉強やスポーツを教えたり遊んだりしたこと」～「⑧その他」の経験について、『した計』（「何度もした」と「少しした」の割合の合計）の割合についてみると、[①年下の子どもに勉強やスポーツを教えたり遊んだりしたこと]が65.2%と最も高く、次いで[④近くのお祭りや行事のお手伝いをしたこと]が52.7%、[⑤草刈りやごみ拾いなどに参加したこと]が49.6%となっています。前回調査と比較すると、[①年下の子どもに勉強やスポーツを教えたり遊んだりしたこと][④近くのお祭りや行事のお手伝いをしたこと][⑤草刈りやごみ拾いなどに参加したこと]が10ポイント程度減少しています。

「しなかった」の割合についてみると、[⑦①～⑥以外のボランティア活動に参加したこと]が72.5%と最も高く、次いで[③体の不自由な人や困っている人の手助けをしたこと]が65.6%、[②老人ホームや老人会でおいさん、おばあさんと話をしたこと]が61.3%となっています。前回調査と比較すると大きな傾向の変化はありません。

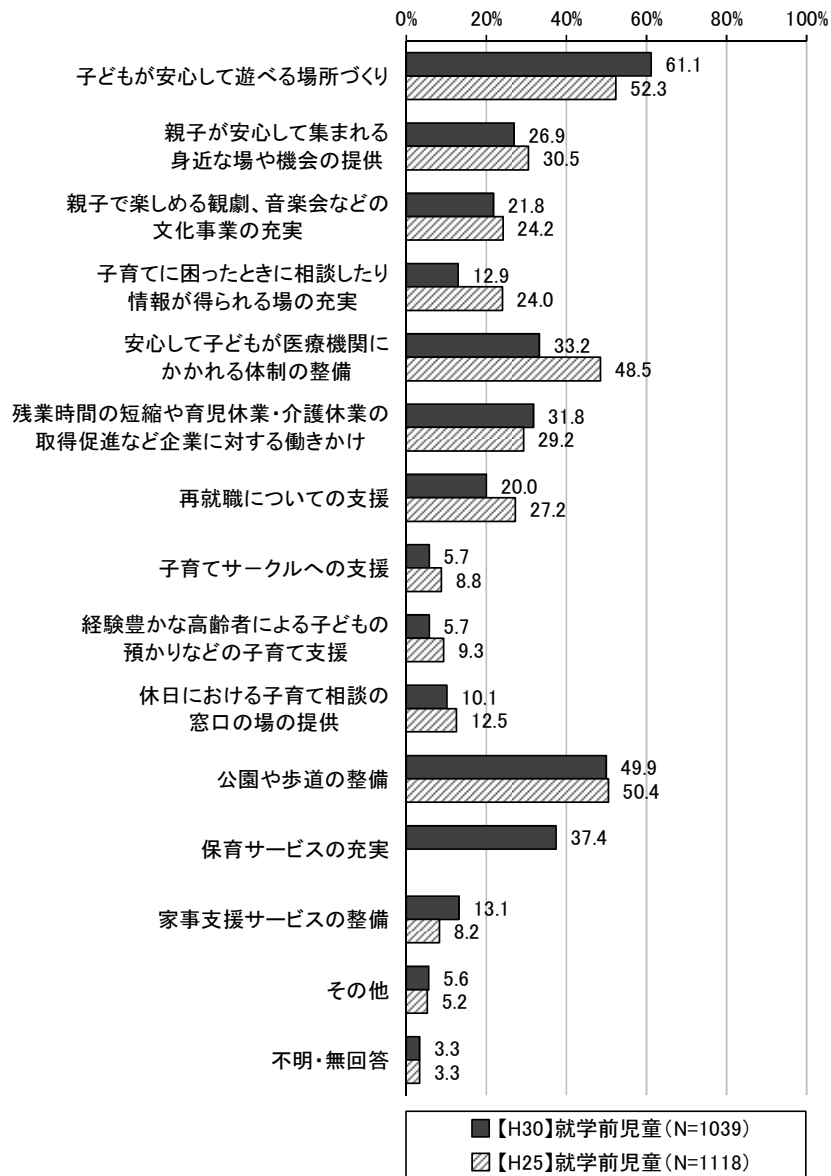


(12) 子育て支援でもっと力を入れてほしいもの〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 37、小学生調査…問 30〕

◎就学前児童

子育て支援でもっと力を入れてほしいものについてみると、就学前児童では、「子どもが安心して遊べる場所づくり」が 61.1%と最も高く、次いで「公園や歩道の整備」が 49.9%、「保育サービスの充実」が 37.4%となっています。前回調査と比較すると「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備」が 15.3 ポイント、「子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場の充実」が 11.1 ポイント減少しています。



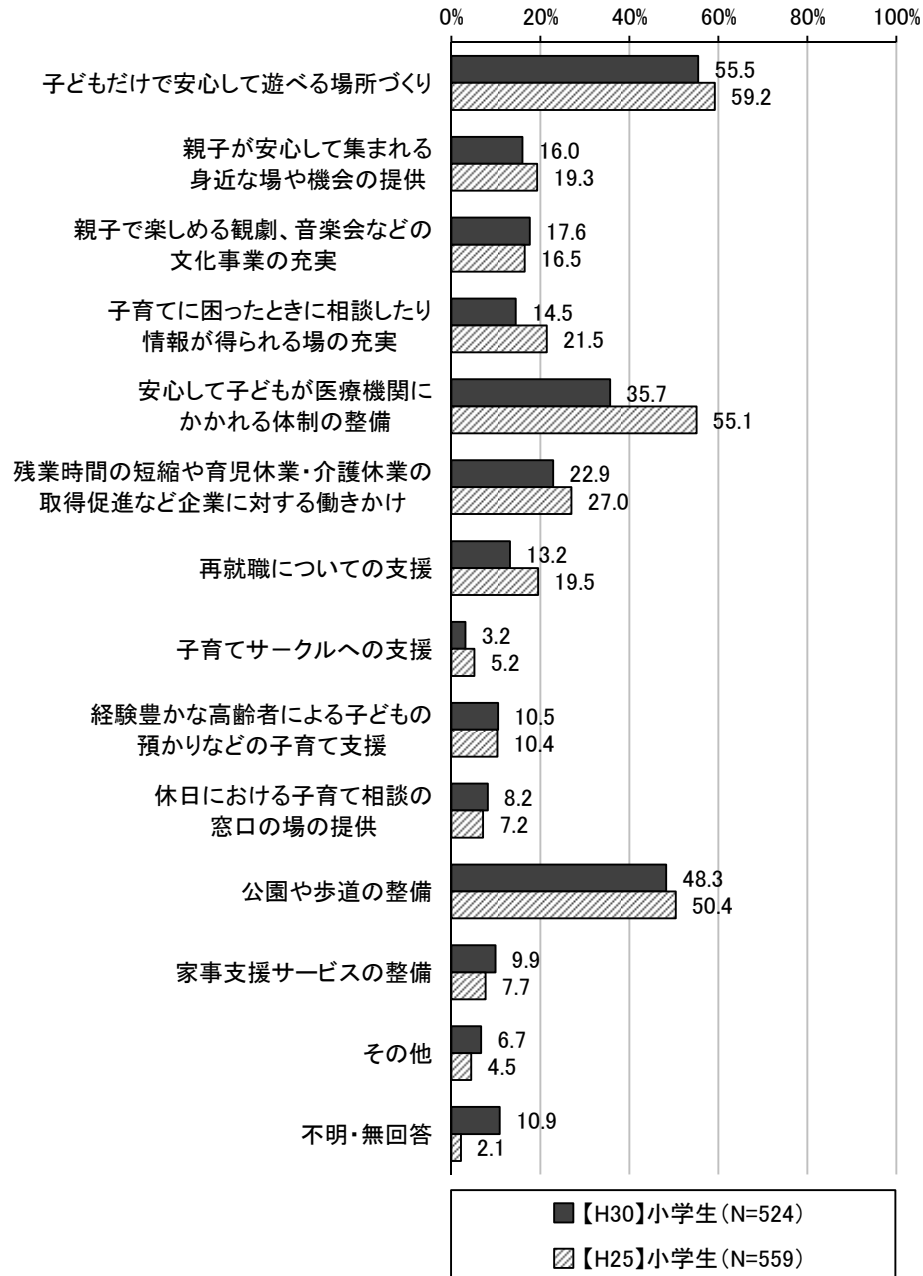
※「子どもが安心して遊べる場所づくり」は前回「子どもだけで安心して遊べる場所づくり」と表記。

※「残業時間の短縮や育児休業・介護休業の取得促進など企業に対する働きかけ」は前回選択肢「残業時間の短縮や休暇の取得促進など企業に対する働きかけ」と比較。

※「保育サービスの充実」は今回のみの選択肢。

◎小学生

小学生では、「子どもだけで安心して遊べる場所づくり」が 55.5%と最も高く、次いで「公園や歩道の整備」が 48.3%、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備」が 35.7%となっています。前回調査と比較すると「安心して子どもが医療機関にかかれる体制の整備」が 19.4 ポイント減少しています。



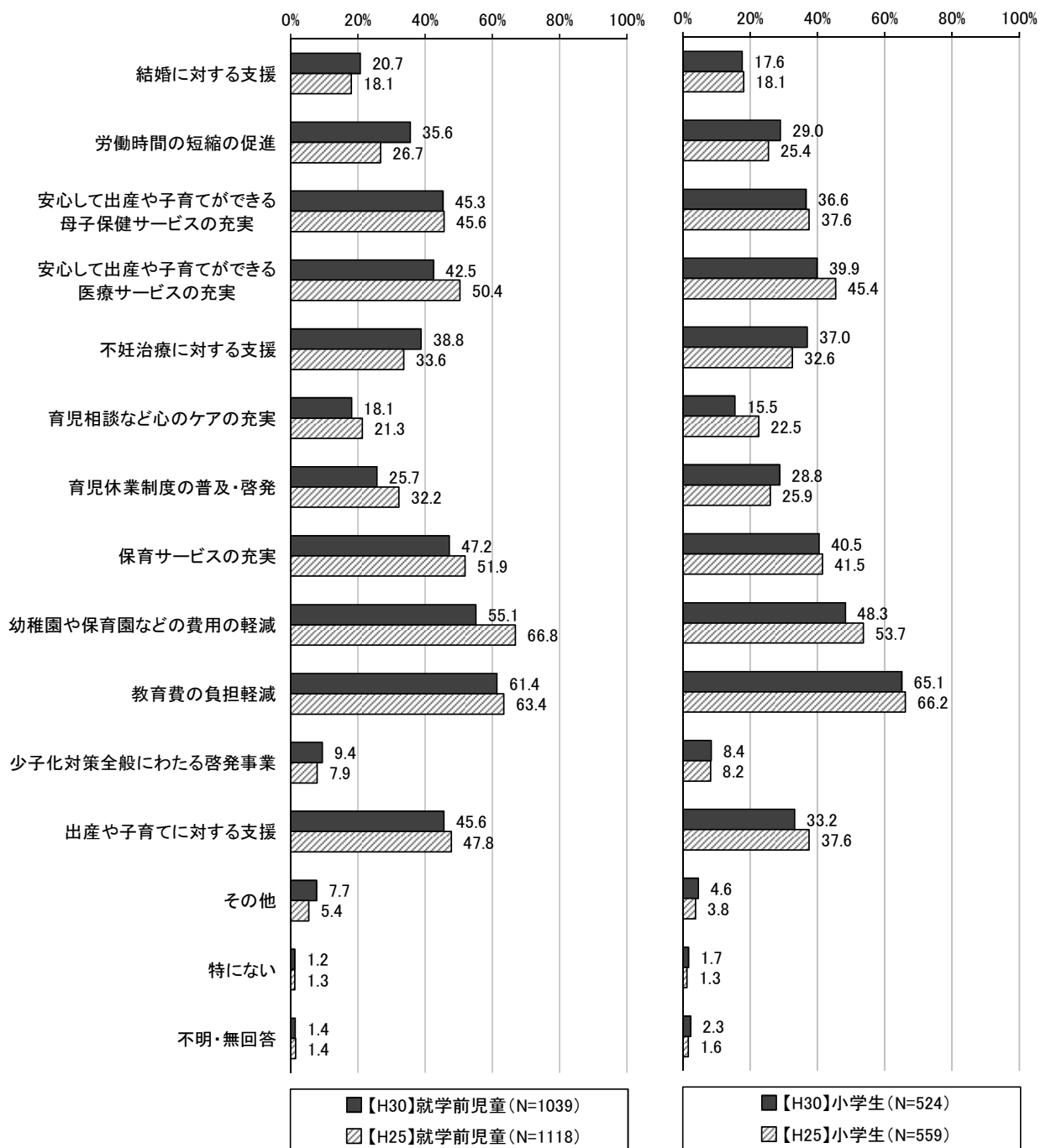
※「残業時間の短縮や育児休業・介護休業の取得促進など企業に対する働きかけ」は前回選択肢「残業時間の短縮や休暇の取得促進など企業に対する働きかけ」と比較。

(13) 少子化対策のために今後必要だと思うこと〈複数回答〉

〔就学前児童調査…問 38、小学生調査…問 31〕

少子化対策のために今後必要だと思うことについてみると、就学前児童では、「教育費の負担軽減」が 61.4%と最も高く、次いで「幼稚園や保育園などの費用の軽減」が 55.1%、「保育サービスの充実」が 47.2%となっています。前回調査と比較すると「幼稚園や保育園などの費用の軽減」が 11.7 ポイント減少しています。

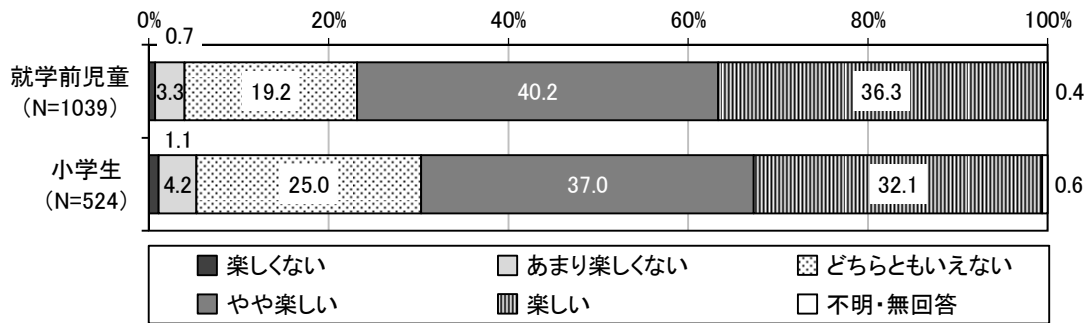
小学生では、「教育費の負担軽減」が 65.1%と最も高く、次いで「幼稚園や保育園などの費用の軽減」が 48.3%、「保育サービスの充実」が 40.5%となっています。前回調査と比較しても、大きな傾向の変化はありません。



(14) 子育ては楽しいか〈単数回答〉〔就学前児童調査…問 39、小学生調査…問 32〕

子育ては楽しいかについてみると、就学前児童では、「やや楽しい」が 40.2%と最も高く、次いで「楽しい」が 36.3%、「どちらともいえない」が 19.2%となっています。

小学生では、「やや楽しい」が 37.0%と最も高く、次いで「楽しい」が 32.1%、「どちらともいえない」が 25.0%となっています。

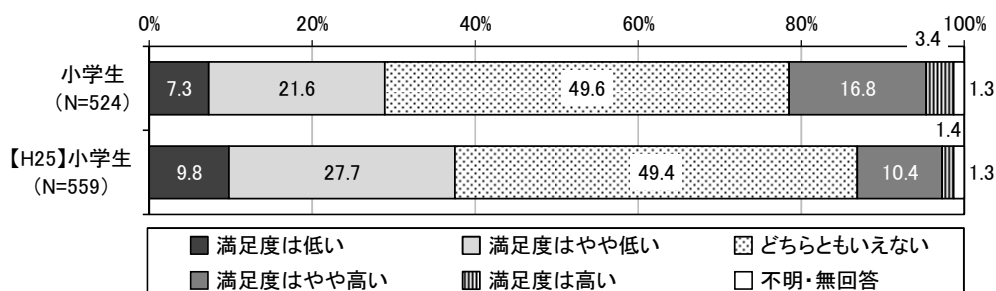
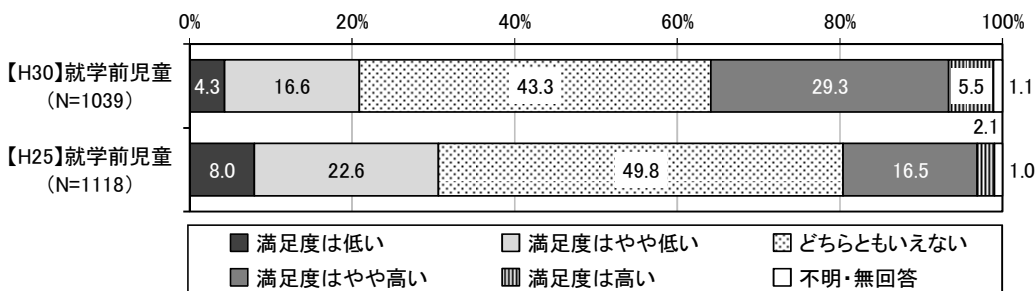


(15) 東近江市の子育ての環境や支援施策への満足度〈単数回答〉

〔就学前児童調査…問 40、小学生調査…問 33〕

東近江市の子育ての環境や支援施策への満足度についてみると、就学前児童では、「どちらともいえない」が 43.3%と最も高く、次いで「満足度はやや高い」が 29.3%、「満足度はやや低い」が 16.6%となっています。前回調査と比較すると『満足度高い計』（「満足度はやや高い」と「満足度は高い」の割合の合計）が 16.2 ポイント増加しています。

小学生では、「どちらともいえない」が 49.6%と最も高く、次いで「満足度はやや低い」が 21.6%、「満足度はやや高い」が 16.8%となっています。前回調査と比較すると『満足度高い計』（「満足度はやや高い」と「満足度は高い」の割合の合計）が 8.4 ポイント増加しています。



13 自由回答

(1) 就学前児童

	分類	件数
①教育・保育事業、サービスについて	実件数	338
	1 保育時間	42
	2 入所年齢・条件	33
	3 一時保育	16
	4 病児保育	3
	5 教育・保育の質	21
	6 定員・施設増	16
	7 人材確保	9
	8 一体化	4
	9 地域の拠点・遊び場	28
	10 利用料金	13
	11 医療	26
	12 無償化	17
	13 その他	128
②相談・情報提供について	実件数	100
	1 情報不足・周知の工夫を	52
	2 相談窓口・職員の対応が不満	14
	3 気軽に相談できる場・窓口	6
	4 休日等も利用できる場を	7
	5 その他	22
③周囲のサポートについて	実件数	85
	1 サポートがあればよいが、してくれる人がいない	12
	2 祖父母からのサポートが前提となっている	6
	3 一時預かりの拡充が必要	11
	4 既存のサービスに対する不安	9
	5 意識改革が必要	11
	6 周囲のサポートを受けている	10
	7 その他	26
④待機児童について	実件数	164
	1 保育施設(または定員)を増やす	31
	2 人材確保が必要	41
	3 保育士等の待遇改善	55
	4 認定子ども園化・一体化を進める	11
	5 企業内保育を推進	7
	6 保育の必要性基準見直し、入所、入園決定時の配慮、産休・求職中の保育園の利用等	15
	7 家庭的保育や小規模保育、ベビーシッター	3
	8 就労環境・育児休業充実	9
	9 その他	44

※自由回答については、複数の分類に関わるものは重複してカウントしているため、実件数と合致しない場合がある。

(2) 小学生

分類		件数
①教育・保育事業、サービスについて	実件数	160
	1 学童保育の時間延長	4
	2 学童保育の長期休暇利用	7
	3 学力・教育レベル向上	16
	4 教育費が高い、授業料の無償化	14
	5 子どもの居場所・遊び場が必要	31
	6 医療費補助・まる福の延長	16
	7 通学路の安全・歩道整備	8
	8 障がい児、発達障がい児への支援充実	2
	9 スポーツに親しむ機会の充実	4
	10 役員等の保護者の負担軽減	4
	11 保育園のサービス改善・充実	5
	12 その他	78
②相談・情報提供について	実件数	57
	1 情報不足・周知の工夫を	19
	2 気軽に相談できる場・窓口	13
	3 相談支援に対する不満	9
	4 その他	16
③周囲のサポートについて	実件数	47
	1 地域でのサポートの充実	15
	2 子どもが遊べる場所が必要	2
	3 相談できる場の充実	4
	4 意識改革が必要	6
	5 その他	21

※自由回答については、複数の分類に関わるものは重複してカウントしているため、実件数と合致しない場合がある。

東近江市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査【結果報告書】

平成31年3月

発行：東近江市 編集：東近江市こども未来部こども政策課

東近江市八日市緑町 10 番 5 号

TEL:0748-24-5643 FAX:0748-23-7501